

Table listing names and dates for the second section, including entries like 岡田太平治 (Ogata Heihei), 鳥越貞敏 (Tsurinoi Sadatoshi), and others with dates in parentheses.

Table listing names and dates for the second section, including entries like 飯尾麟太郎 (Iheno Rintaro), 荒野由次郎 (Ara no Yujiro), and others with dates in parentheses.

Table listing names and dates for the second section, including entries like 佐藤國彦 (Sato Kunihiko), 米谷半平 (Yoneyama Hanpei), and others with dates in parentheses.

▲明治三十一年 (Meiji 31)

Table listing names and dates for Meiji 31, including entries like 山川浩 (Yamakawa Hiroshi), 若王子遠文 (Wakanoji Tohoku), and others with dates in parentheses.

▲明治三十二年 (Meiji 32)

Table listing names and dates for Meiji 32, including entries like 岩村善三郎 (Iwamura Zenzou), 原中善三郎 (Hara Nakayoshi), and others with dates in parentheses.

▲明治三十三年 (Meiji 33)

Table listing names and dates for Meiji 33, including entries like 松平直哉 (Matsudaira Naokata), 橋口兼三 (Hashimoto Kan'ei), and others with dates in parentheses.

子 林友幸 (四月廿三日)
 子 下田幸三郎 (六月三十日)
 子 佐藤喜八郎 (七月十四日)
 子 住友吉左衛門 (八月十七日)
 子 熱海孫十郎 (八月廿九日)
 子 白井儀兵衛 (九月五日)
 子 戶田忠義 (九月廿九日)
 子 補選選舉 (九月廿九日)
 子 牧野貞寧 (三月十五日)
 子 高野次平 (六月十三日)
 子 土御門晴榮 (六月廿一日)
 子 櫻井三郎右衛門 (十一月一日)
 子 林田資登 (十一月一日)
 子 日野顯正 (十一月八日)
 子 芳川專藏 (十一月廿八日)
 子 平沼右衛門 (十二月四日)
 子 高橋德右衛門 (十二月四日)
 子 太田平次 (十二月四日)
 子 邦芳 (三月九日)
 子 大炊御門幾磨 (三月九日)
 子 松尾英太郎 (同)
 子 小松原英太郎 (同)
 子 大浦兼武 (三月十九日)
 子 三條公美 (四月廿六日)
 子 山內豊景 (八月廿一日)

曾爾荒助 (九月廿六日)
 高木豐三 (同)
 安廣伴一郎 (同)
 一木喜徳郎 (同)
 ▲明治三十四年
 子 田村耕平 (二月四日)
 子 石田英吉 (四月八日)
 子 三田昇馬 (五月廿一日)
 子 井符彌左衛門 (五月廿三日)
 子 渡邊洪基 (五月廿四日)
 子 大河内正質 (六月十九日)
 子 尙泰 (八月十九日)
 子 田尻稻次郎 (六月五日)
 子 林田忠弘 (六月六日)
 子 酒井專藏 (六月廿四日)
 子 廣瀬和育 (九月廿八日)
 子 瀧澤喜平 (五月十六日)
 子 小野尊光 (六月十六日)
 子 酒井忠亮 (八月十六日)
 子 河路重平 (九月十六日)
 子 岡村喜萬丸 (九月廿六日)
 子 島津長丸 (九月廿六日)

石井虎之助 (十二月四日)
 新 石山政敬 (五月卅一日)
 新 室田義文 (同)
 新 藤田典 (六月廿一日)
 新 尙典 (八月卅一日)
 ▲明治三十五年
 子 永盛輝 (四月十八日)
 子 丹羽長保 (五月廿一日)
 子 小原重哉 (五月廿八日)
 子 西原從道 (七月十八日)
 子 長村專齋 (九月十八日)
 子 中村博愛 (十月廿八日)
 子 長谷政篤 (十一月廿六日)
 子 內藤信篤 (十二月廿六日)
 子 辭任 (同)
 子 石井虎之助 (五月六日)
 子 松木彦右衛門 (六月十三日)
 子 小笠原壽長 (八月九日)
 子 赤澤伊太郎 (十月六日)
 子 網野善右衛門 (十一月十日)
 子 堀河護磨 (七月廿五日)

子 木村利右衛門 (七月廿五日)
 子 宮本甚兵衛 (九月廿九日)
 子 裏松良光 (十月廿二日)
 子 新良 (同)
 子 石黒忠喜 (一月廿五日)
 子 德川慶喜 (六月三日)
 子 西郷寅太郎 (同)
 子 池田仲博 (七月廿八日)
 子 恆久王 (八月八日)

子 井上直敬 (三月六日)
 子 朝野清七 (五月十四日)
 子 池田詮政 (七月十五日)
 子 服部保三 (同)
 子 高原親章 (同)
 子 高崎二郎 (同)
 子 馬屋原門郎 (同)
 子 柴田家醇 (同)
 子 柴田家醇 (同)
 子 淺田德則 (同)
 子 西郷從四郎 (十一月廿七日)
 子 永山武郎 (十一月廿七日)
 子 黑山新平 (同)
 子 後藤新平 (同)
 子 山本達雄 (同)
 子 花山院親家 (十二月十二日)

子 中光三郎 (三月八日)
 子 菊池武臣 (六月十三日)
 子 鎌田勝太郎 (十月十三日)
 子 松平直亮 (一月廿二日)
 子 谷口良一 (六月二日)
 子 新良 (同)
 子 中村雄次郎 (八月廿二日)
 子 江木千之郎 (同)
 子 山川健太郎 (同)
 子 目賀種太郎 (同)
 子 春日義彰 (同)
 子 前田正名 (同)
 子 古田暄 (同)
 子 山田爲平 (同)
 子 德田恆範 (同)
 子 岡田良道 (同)
 子 安樂兼善 (同)
 子 岩村兼善 (同)
 子 矢野次郎 (同)

子 日高榮三郎 (一月六日)
 子 松平直徳 (一月廿三日)
 子 補選選舉 (同)
 子 高野資秀 (十月廿四日)
 子 日野資秀 (十一月十二日)
 子 辭任 (同)
 子 高野資秀 (同)
 子 木村利右衛門 (六月十八日)
 子 補選選舉 (同)
 子 高野資秀 (同)
 子 日野資秀 (同)
 子 津田眞道 (七月廿一日)
 子 小野崎通亮 (七月廿六日)
 子 長松章幹 (六月十五日)
 子 池田章政 (六月廿五日)
 子 田中綱常 (三月廿八日)
 子 彰親王 (二月十八日)
 子 中村元雄 (一月廿四日)
 子 薨卒、死去 (同)

子 近衛篤磨 (一月二日)
 子 永山武四郎 (五月十七日)
 子 石井忠恭 (七月十三日)
 子 河路重平 (同)
 子 秋月種樹 (十月十七日)
 子 秋木義彰 (十二月十七日)
 子 公男 (同)
 ▲明治三十七年
 子 薨卒、死去 (同)

子 伯 萬里小路通房 (七月十日)
 子 伯 鳥津忠亮 (同)
 子 伯 正親町實正 (同)
 子 伯 吉井幸藏 (同)

千頭清臣 (十二月十日)
石尾惟茂 (同)
平山靖彦 (同)
▲明治四十一年

山内豐誠 (三月十九日)
安藤直行 (四月六日)
我田仁詮 (四月七日)
松浦貞曉 (四月十三日)
千田真曉 (四月十三日)
菊田義禮 (五月十七日)
德川惟謙 (五月十七日)
兒島退藏 (八月廿一日)
三好利和 (八月廿一日)
野津道貫 (十一月十八日)
片岡和任 (十一月十八日)
大寶陣 (二月廿二日)
伊澤平藏 (七月廿二日)
村井彌兵衛 (七月廿二日)
內藤伊左衛門 (八月廿二日)
佐藤伊左衛門 (八月廿二日)
伊藤左衛門 (八月廿二日)
大寶陣 (八月廿二日)
伊藤左衛門 (八月廿二日)
大寶陣 (八月廿二日)

大木平遠 (二月廿八日)
松平頼吉 (同)
森御門 (三月七日)
土御門晴興 (三月十八日)
細川立房 (四月廿五日)
北川治房 (五月廿九日)
清閑寺齊房 (六月二十一日)
大庭長九郎 (七月二十一日)
梅川喜藏 (同)
市川潤藏 (同)
保坂文藏 (同)
新縣三任 (同)
山縣久三郎 (七月十七日)
輝久三郎 (八月十七日)
野津鎮之助 (十一月十七日)
平井晴二郎 (十一月十七日)
岡野敬次郎 (十一月十七日)
▲明治四十二年
藤村紫朗 (一月十五日)
堀之内右衛門 (一月十五日)
梅津喜八郎 (二月十五日)
池田公正 (四月十六日)
島津忠亮 (六月廿六日)
伊藤左衛門 (五月廿一日)
北川治房 (五月廿九日)
藤村紫朗 (一月十五日)
堀之内右衛門 (一月十五日)
梅津喜八郎 (二月十五日)
池田公正 (四月十六日)
島津忠亮 (六月廿六日)

伊藤博文 (十月廿六日)
安藤憲 (十二月十八日)
邦憲 (十二月十八日)
南郷茂光 (十二月十八日)
都築馨六 (二月廿七日)
渡邊千九郎 (六月廿九日)
大庭長九郎 (七月二十一日)
補選 (同)
岡谷信衛 (一月廿九日)
岩元秀藏 (五月十五日)
佐藤兵衛 (六月十五日)
藤谷久 (七月十五日)
中川義三郎 (九月十六日)
山田義三郎 (九月十六日)
新田義三郎 (九月十六日)
佐藤高行 (四月廿九日)
伊藤博邦 (十二月十日)
廣幡鍾一 (十二月十日)
大森敬次郎 (十二月十日)
外松太郎 (十二月十日)
安立孫太郎 (十二月十日)
澤柳政太郎 (十二月十日)
▲明治四十三年

鍋島直柔 (二月二日)
佐佐木高直 (三月二日)
岩倉具定 (四月二日)
小原一適 (四月九日)
木梨精一 (四月廿六日)
松平容大 (六月廿六日)
長谷部辰連 (六月廿六日)
島津珍學 (七月廿二日)
內田正學 (七月廿二日)
寺島介學 (八月廿二日)
井上勝介 (八月廿二日)
木下元次 (八月廿二日)
本多造元 (八月廿二日)
野崎造元 (八月廿二日)
郷野造元 (八月廿二日)
重安造元 (八月廿二日)
原道造元 (八月廿二日)
三浦安道 (八月廿二日)
德久安道 (八月廿二日)
前島正密 (三月十九日)
松平直密 (三月十九日)
船越衛 (同)
輝久資格消滅 (七月二十日)
德川慶喜 (十二月九日)

小野光景 (二月七日)
榎本武憲 (四月十六日)
神田乃武 (五月十六日)
楠本正敏 (六月十六日)
松平長政 (六月廿六日)
原口乘長 (八月廿六日)
井上四郎 (八月廿六日)
京極正高 (十月廿六日)
內田正高 (十月廿六日)
▲明治四十四年
伊藤宗政 (一月十六日)
折田彦成 (同)
荒川好邦 (同)
加太邦成 (同)
伊藤知彦 (同)
折田彦成 (同)

相浦紀道 (四月廿八日)
河田島 (四月廿八日)
堀田島 (四月廿八日)
山田島 (四月廿八日)
谷條島 (五月十八日)
四野隆平 (五月十八日)
吉野隆平 (五月十八日)
平野隆平 (五月十八日)
小村厚 (八月廿二日)
古澤太 (八月廿二日)
調所太 (八月廿二日)
岸本太 (八月廿二日)
五島敬 (五月廿四日)
波多敬 (五月廿四日)
濱野敬 (五月廿四日)
尾野敬 (五月廿四日)
補選 (同)
坪井九郎 (三月十一日)
太秦八郎 (三月十一日)
遠藤嘉右衛門 (三月十一日)
安藤直雄 (五月廿四日)
沖原光 (五月廿四日)
加藤泰秋 (五月廿四日)
小村壽太郎 (四月廿一日)
井上勝之助 (六月廿五日)
和田彦次郎 (八月廿四日)

第二編 議員及議員異動

三百九十一

○現在議員略履歴

(大正八年十二月十五日調)

●皇族

裕仁親王殿下

皇太子、明治三十四年四月御誕生
陸軍歩兵大尉、海軍大尉、大勳位

大正元年初メテ陸軍歩兵少尉、海軍少尉ノ官ヲ帶ヒサセラレ、同五年立太子ノ禮ヲ行ハセラレ
タリ

貞愛親王殿下

伏見宮、安政五年四月御誕生、孝明天皇御養子
軍事參議官、元帥、議定官、陸軍大將、大勳位、功二級

明治八年陸軍中尉ニ任セラセラレ、爾後議定官、陸軍士官學校出仕、近衛局出仕、參謀部出仕、
近衛歩兵第四聯隊長、歩兵第四、第一旅團長、第十師團長、陸軍部隊ノ特命檢閲使(數回)、觀
兵式諸兵指揮官(三回)、日英博覽會名譽總裁、第三回内國勸業博覽會、日本大博覽會、大喪使、
大禮使等ノ總裁ニ歷任アラセラレ、露帝戴冠式ニ參列、ニクヒ英國ニ出張アラセラレタリ、又
現ニ濟生會、明治神宮造營局等總裁ノ任ヲ帶ヒサセラレ

載仁親王殿下

閑院宮、慶應元年九月御誕生、孝明天皇御養子
軍事參議官、元帥、陸軍大將、大勳位、功二級

佛國御留學○明治二十年陸軍騎兵少尉ニ任セラセラレ、爾後士官學校生徒隊中隊附、同學校大
尉教官心得、同學校教官、騎兵第一大隊中隊長、乘馬學校教官、騎兵第一大隊附、同第一聯隊
附、同聯隊長心得、同聯隊長、參謀本部出仕、同部員、同本部附、騎兵第二旅團長、第一、近
第二編 現在議員略履歴(皇族)

衛等ノ師團長、陸軍部隊ノ特命檢閱使(數回)、第五回内國勸業博覽會、大喪使等ノ總裁ニ歴任アラセラル、又露國ニ出張アラセラレタリ

依仁親王殿下

東伏見宮、慶應三年九月御誕生、明治天皇御養子
軍事參議官、議定官、
海軍大將、大勳位、功三級

佛國御留學○明治二十三年海軍少尉ニ任セサセラレ、爾後高千穂、浪速等ノ分隊士、千代田、扶桑、松島、高砂、八島、吾妻等ノ分隊長、海軍軍令部第三局員、出仕、扶桑副長、海軍大學校選科學生、高千穂、春日等ノ艦長、橫須賀豫備艦隊、同鎮守府艦隊等ノ司令官、海軍將官會議議員(兼トモ三回)、兼海軍軍令部出仕、橫須賀鎮守府、第二艦隊等ノ司令官ニ歴任アラセラル、又英皇戴冠式ニ參列、歐米諸國へ出張アラセラレタリ

邦芳王殿下

伏見宮
明治十三年三月御誕生

博恭王殿下

伏見宮、明治八年十月御誕生
第二艦隊司令官、海軍中將、大勳位、功四級

海軍兵學校ニテ御修學、獨國海軍大學校御卒業○明治二十六年海軍少尉候補生ニ任セサセラレ、爾後嚴島分隊士、松島乗組、海軍砲術練習所學生、吳水雷團水雷艇隊附、同隊艇長心得、富士分隊長心得、同分隊長、淺間、出雲、朝日、三笠等ノ分隊長、海軍砲術練習所教官兼分隊長、海軍大學校選科學生(三回)、沖島、浪速等ノ副長心得、浪速、日進等ノ副長、海軍軍令部出仕(兼トモ三回)、高千穂艦長心得、朝日、伊吹等ノ艦長、橫須賀鎮守府艦隊、第二戰隊等ノ司令官、海軍大學校長、海軍將官會議議員等ニ歴任アラセラレ、清國皇室御訪問、暹帝戴冠式ニ御參列アラセラル、又御見學ノ爲歐洲へ出張次テ英國駐在アラセラレタリ

博義王殿下

伏見宮、明治三十年十二月御誕生
金剛乗組、海軍少尉、勳一等

海軍兵學校御卒業○大正三年海軍少尉候補生(磐手乗組)ニ、爾後扶桑乗組ニ任補アラセラレ、海軍水雷學校普通科學生仰付ラレタリ

武彦王殿下

山階宮、明治三十一年二月御誕生
海軍少尉、勳一等

海軍兵學校御卒業○大正七年海軍少尉候補生ニ、以降常磐、生駒、霧島等ノ諸艦乗組ニ任補アラセラル、又御見學ノ爲歐洲へ出張アラセラレタリ

邦彦王殿下

久邇宮、明治六年七月御誕生
軍事參議官、陸軍中將、大勳位、功四級

學習院、成城學校、陸軍大學校等ニテ御修學○明治三十年陸軍歩兵少尉ニ任セサセラレ、以降歩兵第六聯隊附、同中隊長、近衛歩兵第三聯隊附、同第一旅團長、參謀本部出仕、同部員、歩兵第三十八聯隊附、同聯隊長、兼臨時神宮祭主、第十五師團長、近衛師團長等ニ歴任アラセラル、又御見學ノ爲歐洲へ出張アラセラレタリ

守正王殿下

梨本宮、明治七年三月御誕生
軍事參議官、陸軍中將、大勳位、功四級

陸軍幼年學校ニテ御修學○明治三十年陸軍歩兵少尉ニ任セサセラレ、以降歩兵第十一聯隊附、士官學校附、同校教官、參謀本部附、歩兵第六聯隊附、同聯隊長、歩兵第一及第二十八旅團長、第十六師團長等ニ歴任アラセラル、又御見學ノ爲歐洲へ出張アラセラレタリ

多嘉王殿下

久邇宮、明治八年八月御誕生
神宮祭主、造神宮使、大勳位

明治四十二年臨時神宮祭主ニ任セサセラレタリ

鳩彦 王 殿 下

朝香宮、明治二十年十月御誕生
步兵第一聯隊大隊長、陸軍歩兵少佐、大勳位
陸軍中央幼年學校、士官學校、陸軍大學校等御卒業○明治四十一年陸軍歩兵少尉ニ任セラセラレ、以降近衛歩兵第二聯隊、同第三聯隊各隊附、近衛歩兵第二聯隊、歩兵第六十一聯隊各中隊長、參謀本部附等ニ歴任アラセラレタリ

稔彦 王 殿 下

東久通宮、明治二十年十二月御誕生
陸軍士官學校附、陸軍歩兵少佐、大勳位
陸軍中央幼年學校、同士官學校、陸軍大學校等御卒業○明治四十一年陸軍歩兵少尉ニ任セラセラレ、以降近衛歩兵第三聯隊、歩兵第三聯隊各隊附、近衛歩兵第三聯隊、歩兵第二十九聯隊各中隊長、參謀本部附、歩兵第七聯隊大隊長等ニ歴任アラセラレタリ

成久 王 殿 下

北白川宮、明治二十年四月御誕生
野戰砲兵第四聯隊大隊長、陸軍砲兵少佐、大勳位
學習院、陸軍幼年學校等ニテ御修學、士官學校、砲工學校、陸軍大學校等御卒業○明治四十一年陸軍砲兵少尉ニ任セラセラレ、以降近衛砲兵聯隊附、同野砲兵聯隊、野砲兵第三聯隊等ノ中隊長、陸軍野戰砲兵射擊學校附、參謀本部附等ニ歴任アラセラレタリ

●公爵

公爵 山縣有朋

天保九年閏四月生、東京府華族、舊山口藩士
樞密院議長、軍事參議官、元帥、議定官、
陸軍大將、正二位、大勳位、功一級
明治元年越後口總督參謀トナリ、爾後兵部少輔、鹿兒島、山口兩藩ノ勅使附添、東京府中警

固卒取調御用掛、兵部大輔、陸軍大輔、近衛都督、陸軍省第六局長、陸軍參謀局長、佐賀賊徒
征討參軍、藩地事務局出仕、參議、鹿兒島縣逆徒征討參軍、陸軍將校以下勳功調査委員、參謀本
部長(代理トモ二回)、參事院議長、文書局監督、國防會議議員、兼任農商務大臣(卿及代理ト
モ三回)、臨時砲臺建築部長、地方制度編纂委員長、監軍、司法大臣、樞密院議長(二回)、明治廿
七八年戰役第一軍司令官、兼任陸軍大臣(卿及代理トモ八回)、兼任內務大臣(卿及代理トモ四
回)、武功審査委員、露帝戴冠式參列特命全權大使、法典調査會總裁、樞密顧問官(二回)、參謀
總長兼兵站總監等ニ歴任シ、又工部卿、大藏卿、宮内省編纂局事務總裁心得等ニ兼任及代理タ
ルコト前後數回、内閣總理大臣タルコト二回、御用有之歐洲へ差遣ハサレタルコト二回、現ニ
維新史料編纂會、臨時帝室編修局、臨時編纂部等ノ顧問タリ

公爵 二條基弘

安政六年十月生、東京府華族、舊公卿
正二位、勳二等
勸學御付ラル、英國大學ニテ修學○明治十七年以降式部寮御用掛、大正三年歌御會始讀師、古
社寺保存會委員、舊堂上華族保護資金調査委員等ニ歴任ス、又英照皇太后御葬祭ニ關スル諸職
ヲ命セラレタルコト前後四回

公爵 徳川家達

文久三年七月生、東京府華族、舊靜岡藩主
貴族院議長、麴香問祇候、正二位、勳一等
英國留學、歐米巡遊○明治元年駿河國府中城封邑七十萬石ヲ賜ハリ、同二年靜岡藩知事ニ任セ
ラレ、爾後議院建築準備委員會副委員長、神社奉祀調査會委員、大正三年歌御會始御製讀師等
御付ラレタリ○明治三十六年貴族院議長ニ任シ、同四十三年及大正六年任期滿チ重任セララル、
又現ニ濟生會長、學習院評議會議長(親任官待遇)タリ

公爵 一條實輝

慶應二年八月生、東京府華族、舊公卿
宮中顧問官、宗秩寮審議官、海軍大佐、正二位、勳二等、功五級
第二編 現在議員畧履歴(公爵)

兵學校卒業、歐洲留學○明治二十年海軍少尉候補生トナリ、現官ニ果進ス、其ノ間筑波、扶桑、迅鯨等諸艦乗組、松島分隊長、松島廻航事務委員、赤城分隊長心得、赤城、吉野、和泉等ノ分隊長、横須賀水雷團第一水雷艇隊長、同水雷團副官、龍田、敷島等ノ水雷長兼分隊長、横須賀海兵團徵募官、横須賀鎮守府兵事官、横須賀水雷團水雷敷設隊分隊長、横須賀敷設隊分隊長、佛國公使館附、同大使館附、海軍軍令部出仕、東京侍從長、皇后宮大夫心得、掌典次長、皇太后宮職御用掛(殘務取扱トモ)、大喪使祭官長、奉祀ニ付祭官長、大正六年歌御會始讀師等ニ歴任ス、又瑞西萬國赤十字會議ヘ委員トシテ參列仰付ラレ、北米桑港航海、隣邦航海ヲ命セラレタリ

公爵 毛利元昭

慶應元年二月生、山口縣華族、舊山口藩主、麝香間祇候、正二位、勳二等

公爵 九條道實

明治二年十二月生、東京府華族、舊公卿、掌典長、從二位、勳三等

英國ニ留學仰付ラル○明治二十九年以降式部官(兼トモ四回)、掌典、掌典次長(心得トモ三回)、侍從職御用掛、侍從、祭官、大禮使事務官、歌御會始讀師控、同奉行等ニ歴任ス、又英照皇太后御葬祭ニ關スル諸職ヲ命セラレ、現ニ舊堂上華族保護資金調査委員タリ

公爵 德大寺公弘

文久三年八月生、東京府華族、舊公卿、正三位

英國留學仰付ラル○明治十八年外務省御用掛(准奏任)、同十九年明宮勸務仰付ラレタリ

公爵 伊藤博邦

明治三年二月生、神奈川縣華族、舊山口藩士、式部次長、正三位、勳二等

明治二十四年式部官ニ任シ、爾後現官ニ進ム、其ノ間式部主事(心得トモ)、大喪使事務官(三回)、有栖川宮家令、同別當(心得トモ)、英照皇太后、明治天皇各御靈柩供奉、毛利元德公、李太王等

ノ葬儀掛(次長トモ)、式部長官代理、威仁親王喪儀、李太王葬儀等ノ祭官長、大禮使參與官(準備委員トモ)等ニ兼任シ、外國貴賓ノ接伴員ヲ命セラレタルコト數回、貞愛親王殿下露皇戴冠式ヘ及威仁親王同妃兩殿下獨皇儲結婚式ヘ御參列、博恭王殿下清國ヘ及田中宮内大臣韓國ヘ被差遣、威仁親王殿下皇太子殿下韓國御渡航御同伴等ニ付執モ隨行仰付ラル、又御用有之歐洲ヘ差遣ハサレタリ

公爵 島津忠重

明治十九年十月生、東京府華族、舊鹿兒島藩主、海軍少佐、正四位、勳三等

海軍兵學校、同大學校、同砲術學校等卒業○明治四十一年海軍少尉ニ任シ、爾後現官ニ進ム、其ノ間香取、出雲、石見等諸艦乗組、海軍砲術學校、同水雷學校各學生、横須賀鎮守府軍法會議判士、攝津、筑波、河内等ノ分隊長、兼海軍砲術學校教官、海軍軍令部出仕等ニ歴任ス、現ニ海軍大學校甲種學生タリ

公爵 徳川慶久

明治十七年九月生、東京府華族、舊静岡藩分家、正四位、勳四等

東京帝國大學法科大學卒業○大正五年宗秩寮審議官、衆議院議員選舉法改正調査會委員等仰付ラル、又日本赤十字社事務ニ關シ歐洲ヘ渡航ス、現ニ華族世襲財產審議會議長タリ

公爵 近衛文麿

明治二十四年十月生、東京府華族、舊公卿、從四位

京都帝國大學法科大學卒業○大正八年講和全權委員西園寺侯歐洲出張ニ付隨行仰付ラレタリ

公爵 大山 山 柏

明治二十二年六月生、東京府華族、舊鹿兒島藩士、參謀本部附、陸軍歩兵中尉、從四位

陸軍士官學校卒業○明治四十三年陸軍歩兵少尉ニ任シ、近衛歩兵第四聯隊附ニ、爾後陸軍士官學校生徒隊附ニ補セラレタリ

公爵 鷹司 信輔 明治二十二年四月生、東京府華族、舊公卿
皇子傳育官、從四位
學習院高等學科、東京帝國大學理科大學等卒業、同大學院ニテ修學

●侯爵

侯爵 淺野 長勳 天保十三年七月生、東京府華族、舊廣島藩主
慶應三年議定職ニ任シ、會計事務總督、會計事務局補、參與、廣島藩知事、元老院議員、特命
全權公使(伊國駐劄)、宮内省出仕、華族局長官等ニ歷任セリ

侯爵 久我 通久 天保十二年十一月生、東京府華族、舊公卿
慶應三年議定職ニ任シ、會計事務總督、會計事務局補、參與、廣島藩知事、元老院議員、特命
全權公使(伊國駐劄)、宮内省出仕、華族局長官等ニ歷任セリ

侯爵 松方正義 天保六年二月生、東京府華族、舊鹿兒島藩士
議定官、内大臣、正二位、大勳位
歐米漫遊○明治元年以降長崎裁判所參謀助役、同參謀、同徵士内國事務局權判事、日田縣知事、
民部大丞、大藏權大丞、租稅頭(權トモ)、兼大藏省出仕(大藏輔心得)、兼地租改正局出仕、大藏

大輔兼勸業頭、授產局長、兼内務省勸業局長、内務卿(代理、兼トモ五回)、參議兼大藏卿、兼
農商務卿(代理トモ六回)、文部卿、參議院議長等代理、大藏大臣(兼トモ五回)、兼内務大臣(二
回)、内閣總理大臣(二回)、麴香間祇候、樞密顧問官等ニ歷任シ、其ノ間開拓使殘務取扱御用掛
(二回)、宮中庶務及會計主管、法典調查會總裁、内國又ハ外國ノ博覽會御用掛、正副事務總裁、
日本赤十字社長等ニ擧ケラレ、曾テ貴族院議員ニ當選ス、又佛國博覽會(差遣ハサル、現ニ維
新史料編纂會、臨時帝室編修局等顧問タリ

侯爵 鍋島 直大 弘化三年八月生、東京府華族、舊佐賀藩主
議定官、宮中顧問官、正二位、勳一等
明治元年議定職外國事務局權輔、橫濱裁判所副總督、野州地方賊徒鎮壓民政取締、外國官副知
事、伊波波尼亞國和親貿易條約取結全權委員、御東幸御留守中警衛、參與職等ニ任シ、爾後麴香
間祇候、佐賀藩知事、獨伊國皇族及米國大統領接伴係、特命全權公使(伊國駐劄)、元老院議員、
式部頭、式部長官、英照皇太后御百日祭御靈前御代拜、歌御會始讀師控、同點者等ニ歷任セリ

侯爵 大隈 重信 天保九年二月生、東京府華族、舊佐賀藩士
正二位、大勳位
明治元年徵士參與職、外國事務局判事、長崎府兼外國官判事、副知事等ニ任シ、爾後參與職外
國官副知事兼勸、會計官副知事(兼トモ)大藏大輔(兼トモ數回)、民部大輔、參議(二回)、博覽
會事務、大藏省事務、地租改正局、法典調查會等ノ總裁、兼大藏卿、臺灣蕃地事務局、征討費
總理事務局等ノ長官、外務大臣(兼トモ四回)、樞密顧問官、兼農商務大臣、内閣總理大臣(二
回)、兼内務大臣(二回)等ニ歷任シ、其ノ間英國ヨリ金銀借入方條約取結ノ全權御委任、制度取
調、各國條約改定(二回)、埃國展覽會、地租改正局等ノ御用掛、法制局長官御用取扱、各廳經
費取調、臨時政務調査等ノ委員長、軌制調査會長等仰付ラル、現ニ維新史料編纂會顧問タリ

侯爵 西園寺公望

嘉永二年十月生、東京府華族、舊公卿
正二位、大勳位

佛國留學○明治元年北陸道鎮撫總督、中納言、第三等陸軍將、奧羽征討越後口總督ニ任シ、爾後參議院議官補、同議官、特命全權公使(埃國獨國駐劄白耳義兼務)、獨帝葬儀參列特派大使、法律取調委員、賞勳局、臨時制度整理局等ノ總裁、民法商法施行取調委員長、法典調查會副總裁(二回)、樞密顧問官、貴族院副議長、文部大臣(臨時兼任トモ三回)、兼任外務大臣(臨時トモ三回)、内閣總理大臣臨時代理(二回)、内閣總理大臣(臨時兼任トモ三回)、臨時兼任大藏大臣、樞密院議長ニ歷任ス、又曾テ伊藤參議歐洲被差遣ニ付隨行、大正八年講和全權委員トシテ歐洲へ出張等仰付ラル、現ニ臨時帝室編修局顧問、帝室經濟顧問、舊堂上華族保護資金調査委員タリ

侯爵 嵯峨公勝

文久三年六月生、東京府華族、舊公卿
正二位、勳三等

明治十四年滋宮祇候ニ、同十六年明宮祇候ニ任セラレタリ

侯爵 大久保利和

安政六年七月生、東京府華族、舊鹿兒島藩士
從二位、勳三等

明治十八年大藏權少書記官ニ任シ、米國へ差遣ハサル、後大藏省主計官ニ任セラレタリ

侯爵 黒田長成

慶應三年五月生、東京府華族、舊福岡藩士
貴族院副議長、宗秩寮審議官、麴香間祇候、從二位、勳一等

英國留學○明治二十二年式部官ニ任シ、爾後帝室制度取調掛、臨時製鐵事業取調委員會委員、議院建築調査會副會長等仰付ラレタリ○明治二十七年貴族院副議長ニ任シ、同三十四年、四十年及大正四年任期滿チ重任セラレ

侯爵 松平康莊

應慶三年二月生、福井縣華族、舊福井藩主
從二位、勳三等

獨、英二國留學

侯爵 尚

典

元治元年八月生、東京府華族、舊琉球王
從二位、勳四等

侯爵 井上勝之助

文久元年七月生、東京府華族、舊山口藩士
宗秩寮總裁、兼樞密顧問官、正三位、勳一等

明治十六年大藏權少書記官ニ任シ、爾後外務書記官(兼トモ四回)、同參事官、公使館三等書記官、辨理公使、特命全權公使、同大使(二回)、貴族院議員(勅選)等ニ歷任シ、其ノ間獨國ニ在勤スルコト二回、英國ニ在勤スルコト一回、大喪使事務官、臨時外務省事務從事、條約改正準備委員會副委員長、宮内省御用掛(勅任待遇)、帝國議會ノ政府委員、外國使節接伴事務、大禮準備等ノ委員ヲ命セラル、又御用有之布哇國へ、朝鮮國及智利獨立百年紀念祝典特派使節トシテ同國へ執モ差遣ハサル、現ニ學習院評議會會員タリ

侯爵 伊達宗陳

萬延元年十二月生、愛媛縣華族、舊宇和島藩主
主獵官、正三位、勳四等

明治二十二年式部官ニ任セラリ

侯爵 徳川頼倫

明治五年六月生、東京府華族、舊和歌山藩主
正三位、勳四等

歐米留學○大正七年歌御會始讀師仰付ラル、現ニ學習院評議會會員、史蹟名勝天然紀念物調查會委員タリ

侯爵 蜂須賀正韶

明治四年三月生、東京府華族、舊德島藩主
正三位、勳四等

英國留學○明治三十年式部官ニ任シ、爾後兼主獵官、大禮使、明治天皇大喪使、照憲皇太后大喪使等ノ事務官、威仁親王喪儀祭官副長、朝香宮御用掛、皇后宮主事、兼式部官等ニ歷任ス、
第二編 現在議員畧履歷(侯爵)

又四タヒ外國貴賓ノ接待員ヲ命セラレタリ

侯爵 山内豊景

明治八年九月生、高知縣華族、舊高知藩主、
麴香間祇候、陸軍歩兵少佐、從三位、勳三等、功五級

士官學校卒業、佛國留學○明治三十三年陸軍歩兵少尉ニ任シ、現官ニ果進ス、其ノ間近衛歩兵
第一聯隊附、第一師管軍法會議判士、參謀本部出仕、參謀本部附等ニ補セラレタリ

侯爵 池田仲博

明治十年八月生、東京府華族、舊鳥取藩主、
陸軍歩兵中尉、從三位、勳三等

明治三十二年陸軍歩兵少尉ニ任シ、近衛歩兵第二聯隊附、第一師管軍法會議判士、陸軍幼年學
校生徒隊中隊附等ニ補セラレタリ

侯爵 花山院親家

明治十一年十二月生、東京府華族、舊公卿、
從三位、勳三等

侯爵 西郷從德

明治十一年十月生、東京府華族、舊鹿兒島藩士、
歩兵第一聯隊附、陸軍歩兵少佐、
從三位、勳三等、功四級

陸軍士官學校、歩兵射擊學校等卒業○明治三十三年陸軍歩兵少尉ニ任シ、現官ニ進ム、其ノ間
近衛歩兵第三、第四聯隊附、第一師管軍法會議判士(二回)、特命檢閱使屬員(數回)、軍事參議
官副官、陸軍始觀兵式諸兵指揮官副官、近衛歩兵第四聯隊中隊長、陸軍省副官(兼トモ三回)、
歩兵第一聯隊大隊長等ニ歷任ス、又明治三十七八年ノ戰役ニ從軍シ、御用有之米國(差遣ハサ
レタリ)

侯爵 四條隆愛

明治十三年六月生、東京府華族、
近衛騎兵聯隊中隊長、陸軍騎兵大尉、從三位、勳五等

陸軍士官學校卒業、騎兵實施學校ニテ修學○明治三十六年陸軍騎兵少尉ニ任シ、現官ニ進ム、
其ノ間近衛騎兵聯隊附、中隊長、陸軍騎兵實施學校教官等ニ歷任シ、明治三十七八年ノ戰役ニ

從事ス、現ニ官内省御用掛タリ

侯爵 廣幡忠隆

明治十七年十二月生、東京府華族、舊公卿、
戰時船舶管理局事務官兼通信書記官、正四位

學習院高等學科、東京帝國大學法科大學卒業○大正二年以降遞信局事務官補、同副事務官、兼
東京地方海員審判所審判官、同理事官等ニ歷任ス、現ニ舊堂上華族保護資金調査委員タリ

侯爵 前田利爲

明治十八年六月生、東京府華族、舊金澤藩主、
陸軍大學校兵學教官兼參謀本部部員、
陸軍歩兵大尉、正四位、勳五等

陸軍士官學校、陸軍大學校等卒業○明治三十八年陸軍歩兵少尉ニ任シ、現官ニ進ム、其ノ間近
衛歩兵第四聯隊補充大隊附、同聯隊附、參謀本部附、參謀本部部員等ニ補セラレタリ

侯爵 徳川圀順

明治十九年十二月生、東京府華族、舊水戸藩主、
陸軍歩兵少尉、正四位、勳四等

侯爵 野津鎮之助

明治十六年七月生、東京府華族、舊鹿兒島藩主、
陸軍士官學校教官、陸軍砲兵大尉、正四位、勳五等

明治三十七年陸軍砲兵少尉ニ任シ、爾後現官ニ進ム、其ノ間近衛野戰砲兵聯隊附、同補充大隊
副官、同彈藥大隊附、同野砲兵聯隊中隊長、陸軍野戰砲兵射擊學校教官、陸軍士官學校生徒隊
附、兼馬術教官等ニ補セラレタリ

侯爵 小松輝久

明治二十一年八月生、東京府華族、
海軍大尉、正四位、勳一等

海軍兵學校、同大學校等卒業○明治四十三年海軍少尉ニ任シ、薩摩乗組トナリ、爾後現官ニ果進
ス、其ノ間海軍砲兵學校及海軍水雷學校普通科學生、海軍砲術學校高等科學生、河内、宗谷、鞍馬、
第二編 現在議員畧履歴(侯爵)

朝日、夕暮ノ諸艦乗組、金剛分隊長、横須賀鎮守府附等ヲ仰付ラル、現ニ海軍大學校甲種學生タリ
侯爵 徳川義親 明治十九年十月生、愛知縣華族、舊名古屋藩主 從四位、勳四等

東京帝國大學文科大學卒業
侯爵 小村欣一 明治十六年五月生、宮崎縣華族 外務書記官兼外務事務官、從四位、勳四等

東京帝國大學法科卒業○明治四十四年大使館三等書記官ニ任セラル
侯爵 中御門經恭 明治二十一年十月生、東京府華族、舊公卿 式部官、從四位、勳四等

京都帝國大學理工科大學卒業
侯爵 菊亭公長 明治二十二年一月生、北海道廳華族、舊公卿 從四位

大正四年殿掌仰付ラル
侯爵 細川護立 明治十六年十月生、熊本縣華族、舊熊本藩主 從四位、勳四等

學習院高等學科卒業○現ニ華族世襲財産審議會會員、目自中學校長タリ
侯爵 醍醐忠重 明治二十四年十月生、東京府華族、舊公卿 第十二潜水隊潜水艦長、海軍大尉、從四位、勳六等

大正二年海軍少尉ニ任シ、爾後現官ニ進ム、其ノ間海軍水雷學校學生、金剛、浦風各艦乗組、
第四、第十三ノ各潜水艇隊附等仰付ラレタリ
侯爵 佐竹義春 明治二十三年七月生、東京府華族、舊秋田藩主 從四位、勳四等

侯爵 木戸幸一

明治二十二年七月生、東京府華族、舊山口藩士 水産局事務官兼農商務省參事官、正五位
學習院高等科、京都帝國大學法科大學等卒業○大正四年農商務屬ニ任シ、爾後臨時産業調查局 事務官、兼農商務書記官等ニ歷任ス、又支那へ出張仰付ラレタリ

侯爵 佐佐木行忠

明治二十六年七月生、東京府華族、舊高知藩士 正五位
京都帝國大學法科大學卒業

伯爵

伯爵 萬里小路通房

嘉永元年五月生、千葉縣華族、舊公卿 正二位、勳三等

慶應元年右少辨ニ任シ、爾後參與職、軍防局親兵掛、關東大監察使附屬、鎮將府辦事御旗監、 大總督府參謀、軍務官副知事、近臣、工部省、宮内省等ノ御用掛、侍從、水産調査會、生産調 査會等ノ委員、大喪使祭官副長、明治天皇靈柩供奉等ニ歷任ス、又洋行仰付ラレ、英照皇太后 御葬祭ニ付ニタヒ諸官ニ任セララル○貴族院議員ニ當選スルコト五回

伯爵 清棲家教

文久二年五月生、東京府華族、舊佛光寺住職 宮中顧問官、從二位、勳二等

伯爵 吉井幸藏

明治五年佛光寺住職トナリ、爾後權少教正、大教正、山梨、茨城、和歌山、新潟等諸縣ノ知事、 馬匹調査委員等ニ歷任セリ○貴族院議員ニ當選スルコト五回 安政二年十月生、東京府華族、舊鹿兒島藩士 海軍少佐、正三位、勳三等、功五級

英米獨三國留學、海軍兵學校兵學科卒業○明治十四年少尉補ニ任シ、富士山艦員外乗組トナリ、
第二編 現在議員畧履歴(伯爵)

爾登磐城艦乘組、同分隊長、比叡艦分隊長、軍事部出仕、參謀本部海軍部課員、露國皇族及希臘皇族接伴掛、摩耶、千代田、磐城、秋津洲等ノ各分隊長、侍從武官、廣軌鐵道改築準備委員會委員等ニ任補セラレ、曾テ濠洲へ航ハス、更ニ西郷海軍大臣歐米各國派遣及海軍少將威仁親王歐洲被差遣ニ付執モ隨行員仰付ラル、又歐洲へ出張倫敦開催萬國議員商事會議ニ參列セリ○貴族院議員ニ當選スルコト五回

伯爵 松木宗隆

明治元年六月生、東京府華族、舊公卿
正三位、勳四等

學習院、東京專門學校、日本法律學校等ニテ修學○貴族院議員ニ當選スルコト二回

伯爵 松浦厚

元治元年六月生、長崎縣華族、舊平戶藩主
正三位、勳四等

學習院、陸軍豫備士官學校等ニテ修學、英國留學○現ニ學習院評議會會員タリ○貴族院議員ニ當選スルコト二回

伯爵 寺島誠一郎

明治三年九月生、東京府華族、舊鹿兒島藩
正三位、勳四等

學習院ニテ修學、米國留學理財學士ノ學位ヲ受ケ、更ニ佛國留學法學士ノ學位ヲ受ク、次テ巴里政治學院外交科卒業、英、伊、伯、獨、奧、土、希、埃、露ノ諸國遊歴○明治三十七年以降外務省取調事務囑託、外務大臣秘書官等ニ任シ、臨時博覽會評議員、外交官及領事官臨時試驗、生産調査會等ノ委員ニ舉ケラル、又貞愛親王殿下御渡米ニ付隨行仰付ラル、現ニ軍需評議會評議員タリ○貴族院議員ニ當選スルコト三回

伯爵 柳澤保惠

明治三年十二月生、奈良縣華族、舊郡山藩主
正三位、勳三等

學習院大學科卒業學習院學士ノ稱號ヲ受ク、次テ宮内省留學生トシテ獨逸白三國留學、又屢々

歐米諸國歴遊○明治三十二年以降内閣統計局事務囑託、東京市統計顧問、同臨時市勢調査協議委員、議長、神戸市臨時市勢調査顧問、國勢調査準備委員會、廣軌鐵道改築準備委員會等ノ委員ニ舉ケラル、曾テ載仁親王與國被差遣ニ付隨行同國へ、及御用有之歐米各國へ差遣ハサレ、西班牙國マドリット市萬國民勢會議、諾威國クリスチアニア市。英國倫敦市、丁抹コッペンハーゲン市、佛國巴里市、和蘭海牙市等各開催ノ萬國統計會議、獨逸國柏林市萬國衛生及デモクラヒー會議等へ委員トシテ參列執モ仰付ラル、又現ニ英國欽定統計學院名譽會員及國際統計學院正會員、内閣統計局顧問、臨時國勢調査局參與、國勢調査評議會評議員、學習院評議會會員、保健衛生調査會委員タリ○貴族院議員ニ當選スルコト三回

伯爵 廣澤金次郎

明治四年七月生、東京府華族、舊山口藩士
正三位、勳四等

英國留學法學士ノ學位ヲ受ク、海外漫遊○明治三十一年内閣總理大臣秘書官ニ任シ、爾後内閣勸業博覽會、日本大博覽會等ノ評議員ニ舉ケラル、曾テ朝鮮國視察ノ爲井上全權公使ニ隨行セリ○貴族院議員ニ當選スルコト三回

伯爵 大木遠吉

明治四年八月生、東京府華族、舊佐賀藩士
從三位

貴族院議員ニ當選スルコト二回

伯爵 柳原義光

明治七年九月生、東京府華族、舊公卿
從三位、勳三等

學習院、京都帝國大學法科大學等ニテ修學、歐米漫遊○明治三十年英照皇太后御葬祭齋官、大正五年衆議院議員選舉法改正調査會委員等仰付ラル、現ニ華族世襲財産審議會會員タリ○貴族院議員ニ當選スルコト三回

伯爵 川村鐵太郎

明治二年五月生、東京府華族、從三位、勳四等

英佛二國留學、次テ佛白二國工業視察○明治四十三年議院建築準備委員會委員仰付ラル○貴族院議員ニ當選スルコト三回

伯爵 副島道正

明治四年十月生、東京府華族、舊佐賀藩士、從三位

明治二十八年東宮侍從、式部官ニ任シ、爾後學習院教授、內閣、大禮使等ノ囑託ニ歷任セリ

伯爵 奥平昌恭

明治十年六月生、東京府華族、舊中津藩主、從三位、勳四等

學習院、京都帝國大學法科大學等ニテ修學○明治四十二年歐米漫遊ノ途次各國港灣聯絡調査ヲ囑託セラル、現ニ官有財産調査會委員タリ○貴族院議員ニ當選スルコト二回

伯爵 林博太郎

明治七年二月生、東京府華族、舊山口藩士、東京帝國大學教授、正四位、勳四等、文學博士

明治三十七年學習院教授ニ任シ、爾後東京音樂學校教育學教授、兼任式部官(二回)、富美宮泰宮御用掛、東京高等商業學校教授、東京帝國大學文科大學講師、米價調節調査會、經濟調査會、臨時國民經濟調査會ノ各委員等ニ歷任ス、現ニ道路會議議員、臨時財政經濟調査會委員タリ○貴族院議員ニ當選スルコト二回

伯爵 松平賴壽

明治七年十二月生、東京府華族、舊高松藩主、正四位、勳四等

學習院、早稻田大學等卒業○貴族院議員ニ當選スルコト三回

伯爵 兒玉秀雄

明治九年七月生、山口縣華族、舊山口藩士、賞勳局總裁、正四位、勳三等

東京帝國大學法科大學卒業○明治三十三年大藏屬ニ任シ、爾後臨時秩祿處分調査局兼大藏屬、大藏省試補、臨時煙草製造準備局事務官、煙草專賣局事務官(兼トモ)、兼大藏書記官、臨時國債整理局書記官、統監府書記官、兼同鐵道管理局事務官、兼鐵道院參事、兼統監祕書官、朝鮮總督府會計局長、同總務局長、兼同總督祕書官、兼同鐵道局參事、理事、大禮使事務官、內閣書記官長、兼賞勳局總裁等ニ歷任シ、其ノ間帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト八回、軍需局ニ參與、經濟調査會、衆議院議員選舉法改正調査會、聯合國經濟會議決議實施、臨時教育會議、大禮記錄編纂會ノ各委員、臨時外交調査委員會幹事等ニ舉ケラル、又英國倫敦へ出張ヲ命セラ、現ニ國勢調査評議會評議員タリ○貴族院議員ニ當選スルコト二回

伯爵 勸修寺經雄

明治十五年四月生、東京府華族、舊公卿、正四位

東京高等農學校卒業○明治四十三年殿掌トナリ、爾後明治天皇大喪使、同桃山陵奉仕等ノ祭官、掌典(二回)、昭憲皇太后大喪使、同桃山陵奉仕等ノ祭官副長、陵墓監等ニ歷任セリ

伯爵 小笠原長幹

明治十八年三月生、東京府華族、舊豐津藩主、從四位

明治三十九年式部官ニ任シ、爾後大禮使典儀官、韓國太子接伴員等仰付ラル、又二タヒ東京稅務監督局相續稅審查委員ニ舉ケラル、現ニ馬政委員會委員タリ

伯爵 松平直之

文久元年七月生、東京府華族、舊前橋藩主、從四位、勳四等

貴族院議員ニ當選スルコト二回

伯爵 堀田正恒

明治二十年十月生、千葉縣華族、舊佐倉藩主、從四位

東京帝國大學法科大學政治科卒業、同大學院ニテ修學

●子爵

子爵 伏原宣足

弘化二年五月生、京都府華族、舊公卿
從二位、勳三等

明治三年次侍從ニ任シ、侍從ニ進ミ、爾後式部寮出仕、中神部、掌典補、太政官御用掛、賀茂別雷神社、同御祖神社ノ各官司等ニ歷任セリ○貴族院議員ニ當選スルコト五回

子爵 唐橋在正

嘉永五年十一月生、京都府華族、舊公卿
正三位、勳三等

米國留學○明治八年茨城縣出仕トナリ、爾後英照皇太后御葬祭齋官、大喪使祭官(二回)、明治天皇奉祀ニ付祭官等ヲ仰付ラレタリ○貴族院議員ニ當選スルコト五回

子爵 一柳末徳

嘉永三年七月生、兵庫縣華族、舊小野藩主
正三位、勳三等

慶應義塾ニテ修學○明治二年小野藩知事ニ任シ、爾後帝國博物館工藝部囑託ヲ命セラレタリ○貴族院議員ニ當選スルコト五回

子爵 大宮以季

安政五年二月生、東京府華族、舊公卿
正三位、勳三等

明治二十年以降明宮勤務、東京侍從、大喪使祭官(二回)、明治天皇靈柩供奉、歌御會始講頌(三回)等ニ歷任セリ○貴族院議員ニ當選スルコト四回

子爵 井伊直安

嘉永四年二月生、東京府華族、舊與板藩主
正三位、勳三等

明治二年與板藩知事ニ任セララル、又歐米各國ヲ遊歴セリ○貴族院議員ニ當選スルコト五回

子爵 松平乘承

嘉永四年十二月生、東京府華族、舊西尾藩主
宗秩寮審議官、正三位、勳一等

明治十四年以降宮内省、太政官等ノ御用掛ヲ勤務シ、又日本赤十字社副社長仰付ラレ、同社事務ニ關シ歐洲へ渡航セリ○貴族院議員ニ當選スルコト五回

子爵 青山幸宜

安政元年十一月生、東京府華族、舊郡上藩主
正三位、勳三等

英學ヲ修ム○明治二年以降郡上藩知事、大講義、權少教正、常宮勤務(助勤)等ニ任補セラレタリ○貴族院議員ニ當選スルコト五回

子爵 山口弘達

萬延元年三月生、東京府華族、舊牛久藩主
正三位、勳三等

學習院研修科卒業○明治二年牛久藩知事ニ任シ、爾後學習院授業補助、同英學教授等ヲ囑託セラレタリ○貴族院議員ニ當選スルコト五回

子爵 鍋島直虎

安政三年二月生、東京府華族、舊小城藩主
正三位、勳三等

英國留學○明治二年小城藩知事ニ任シ、爾後外務省御用掛、布哇皇帝接伴掛等ヲ命セラレタリ○貴族院議員ニ當選スルコト五回

子爵 土方雄志

安政三年八月生、東京府華族、舊菰野藩主
正三位、勳四等

明治十一年工部省御用掛トナリ、爾後工部屬、臺灣總督府樺腦局書記、兼同府屬、專賣局書記、兼臺東廳警部、兼彩票局書記等ニ歷任セリ○貴族院議員ニ當選スルコト二回

子爵 京極高德

安政五年十一月生、東京府華族、舊丸龜藩主
正三位、勳三等

華族學校ニテ修學○明治十九年以降青山御所勤務、明宮祇候、同勤務等仰付ラレタリ○貴族院

議員ニ當選スルコト五回

子爵 松平康民 文久元年八月生、東京府華族、舊津山藩主
正三位、勳三等

貴族院議員ニ當選スルコト五回

子爵 本多實方 文久二年十月生、長野縣華族、舊飯山藩主
正三位、勳四等

明治十七年以降警視廳御用掛、同警部等ニ任セラレタリ○貴族院議員ニ當選スルコト三回

子爵 舟橋遂賢 慶應元年六月生、京都府華族、舊公卿
正三位、勳三等

明治十五年以降宮殿勤番及殿掌等ヲ仰付ラル○貴族院議員ニ當選スルコト五回

子爵 勘解由小路資承 萬延元年九月生、神奈川縣華族、舊公卿
正三位、勳四等

諸職ヲ經テ明治十六年裁判所書記ニ任シ、爾後明宮勤務、東宮侍從、大喪使祭官、明治天皇靈
柩供奉等ニ歷任セリ○貴族院議員ニ當選スルコト二回

子爵 本多忠敬 文久三年十月生、愛知縣華族、舊岡崎藩主
正三位、勳三等

明治二十五年式部官ニ任セラル○貴族院議員ニ當選スルコト三回

子爵 藤谷爲寛 慶應元年五月生、京都府華族、舊公卿
正三位、勳四等

明治十六年殿掌仰付ラル○貴族院議員ニ當選スルコト三回

子爵 樋口誠康 慶應元年九月生、東京府華族、舊公卿
陸軍歩兵大尉、正三位、勳三等

陸軍士官學校歩兵科卒業、陸軍戸山學校ニテ修學○明治二十一年陸軍歩兵少尉ニ任シ、爾後現

官ニ進ム、其ノ間歩兵第四聯隊小隊長、歩兵第十聯隊附、臺灣守備隊分遣、歩兵第十聯隊中隊
長等ニ補セラル、又明治二十七八年戰役ニ從軍セリ○貴族院議員ニ當選スルコト三回

子爵 稻垣太祥 安政六年六月生、東京府華族、舊山上藩主
正三位、勳三等

明治十八年宮内省華族局御用掛ヲ命セラル○貴族院議員ニ當選スルコト五回

子爵 毛利高範 慶應二年十二月生、東京府華族、舊佐伯藩主
正三位、勳四等

學習院ニテ修學、獨國留學○明治二十四年式部官ニ任セラル○貴族院議員ニ當選スルコト二回

子爵 東坊城徳長 明治二年五月生、京都府華族、舊公卿
御歌所參候、從三位、勳四等

明治三十九年御製取調掛仰付ラレ、爾後掌典、歌御會始奉行(二回)等ニ任セラル、現ニ臨時編
纂部委員タリ○貴族院議員ニ當選スルコト二回

子爵 松平直平 明治二年五月生、東京府華族、舊廣瀬藩主
從三位、勳三等

明治四十一年以降鐵道會議議員、東洋拓殖株式會社監事、理事、經濟調查會、臨時國民經濟調
査會ノ各委員等仰付ラル、現ニ東洋拓殖株式會社理事、鐵道會議議員タリ○貴族院議員ニ當選
スルコト四回

子爵 松平直徳 明治二年七月生、東京府華族、舊明石藩主
從三位、勳三等

貴族院議員ニ當選スルコト四回

子爵 青木信光 明治二年九月生、東京府華族、舊麻田藩主
從三位、勳三等

明治四十四年以降廣軌鐵道改築準備委員會、衆議院議員選舉法改正調査會等ノ委員仰付ラル、

現ニ軍需評議會評議員、官有財産調査會委員タリ○貴族院議員ニ當選スルコト四回
子爵 冷泉 爲 勇 明治三年二月生、東京府華族、舊公卿
從三位、勳四等

貴族院議員ニ當選スルコト二回
子爵 牧野 忠 篤 明治三年十月生、東京府華族、舊長岡藩主
從三位、勳三等

明治四十三年以降臨時博覽會評議員、臨時治水調査會、衆議院議員選舉法改正調査會、教科用圖書調査委員會、經濟調査會等ノ委員仰付ラル、現ニ華族世襲財産審議會會員タリ○貴族院議員ニ當選スルコト四回

子爵 酒井 忠 亮 明治三年閏十月生、東京府華族、舊教賀藩主
陸軍歩兵少尉、從三位、勳三等

明治三十一年一年志願兵トシテ近衛歩兵聯隊ニ入營ス、爾後廣軌鐵道改築準備委員會、衆議院議員選舉法改正調査會、米價調節調査會等ノ委員、臨時博覽會評議員仰付ラル、又現ニ學習院評議會會員、國勢調査評議會評議員タリ○貴族院議員ニ當選スルコト四回

子爵 永井 尙 敏 明治四年九月生、東京府華族、舊加納藩主
從三位、勳三等

貴族院議員ニ當選スルコト四回
子爵 伊集院 兼 知 明治三年十月生、東京府華族、舊鹿兒島藩士
從三位、勳三等

明治二十九年主獵官ニ任セララル○貴族院議員ニ當選スルコト三回
子爵 堀河 護 麿 明治六年八月生、東京府華族
從三位、勳三等

貴族院議員ニ當選スルコト四回

子爵 五辻 治 仲 慶應三年十一月生、東京府華族、舊公卿
陸軍歩兵少尉、正四位、勳四等

學習院大學科卒業○貴族院議員ニ當選スルコト二回
子爵 細川 立 興 明治四年八月生、熊本縣華族
正四位、勳四等

大正四年皇子浴湯之儀鳴弦仰付ラル○貴族院議員ニ當選スルコト三回
子爵 前田 利 定 明治七年十二月生、東京府華族、舊七日市藩主
陸軍歩兵中尉、正四位、勳三等

東京帝國大學法科大學卒業○明治二十八年以降陸軍歩兵少尉、司法官試補、近衛後備歩兵第四聯隊附、同大隊副官、同聯隊副官等ニ任補セララル、現ニ鐵道會議議員、教科用圖書調査委員會臨時財政經濟調査會等委員タリ○貴族院議員ニ當選スルコト三回

子爵 櫛 筥 隆 督 明治八年八月生、東京府華族、舊公卿
正四位、勳四等

明治十八年内豎(奏任)ニ任セララル○貴族院議員ニ當選スルコト二回
子爵 森 清 明治八年十二月生、東京府華族、舊鹿兒島藩士
正四位、勳四等

帝國大學文科卒業○貴族院議員ニ當選スルコト三回

子爵 西大路 吉 光 明治七年十一月生、東京府華族、舊公卿
正四位、勳四等

東京帝國大學農科大學林學實科卒業○明治三十四年以降營林技手(二回)、同主事、兼大林區署書記、山林局技手兼林務官補、山林技手兼山林屬、山林技師、林務技師等ニ歷任シ、其ノ間施

第二編 現在議員畧履歴(子爵)

業按豫察事項審議委員、處分調查監督員、森林主事教習講師等ヲ命セラル、現ニ農商務省囑託
タリ○貴族院議員ニ當選スルコト二回

子爵 井上匡四郎

明治九年四月生、東京府華族、舊熊本藩士
東京帝國大學教授、正四位、勳四等、工學博士

東京帝國大學工科大學卒業、大學院ニテ修學、探鐵冶金學研究ノ爲獨米二國留學、歐米諸國漫
遊○明治三十二年東京帝國大學工科大學講師トナリ、爾後同助教、教授、大阪高等工業學校
教授(兼トモ)、京都帝國大學理工科大學講師、同教授、獨逸皇族接伴員、東京大正博覽會審查
官、製鐵業調査會委員等ニ歷任シ、御用有之韓國へ、又東部西伯利亞へ差遣ハサル、現ニ軍需
評議會評議員、臨時西比利亞經濟援助委員會委員タリ○貴族院議員ニ當選スルコト三回

子爵 五條爲功

明治六年十月生、京都府華族、舊公卿
正四位
貴族院議員ニ當選スルコト二回

子爵 榎本武憲

明治六年一月生、東京府華族
正四位、勳四等

東京帝國大學法科大學卒業○大正三年以降臨時博覽會評議員、衆議院議員選舉法改正調査會委
員等仰付ラル○貴族院議員ニ當選スルコト三回

子爵 柳生俊久

慶應三年三月生、東京府華族
陸軍歩兵大佐、正四位、勳三等

明治二十一年陸軍歩兵少尉ニ任シ、爾後現官ニ累進ス、其ノ間歩兵第十五聯隊小隊長、同第五
聯隊、同第五十七聯隊等ノ隊附、同第一聯隊、同第五聯隊等ノ中隊長、第一師團副官、歩兵第
一聯隊大隊長、松本聯隊區司令官等ニ補セラレタリ

子爵 京極高備

明治六年七月生、東京府華族、舊多度津藩主
陸軍騎兵中尉、正四位、勳四等

學習院高等學科卒業、同大學部ニテ修學○明治三十年陸軍騎兵少尉ニ、爾後司法屬ニ任ス、又
明治二十七八年及三十七八年ノ戰役ニ從事セリ○貴族院議員ニ當選スルコト三回

子爵 京極高義

明治七年十二月生、東京府華族、舊豐岡藩主
正四位、勳四等

學習院ニテ修學○貴族院議員ニ當選スルコト二回

子爵 今城定政

明治十一年七月生、東京府華族、舊公卿
正四位、勳四等

慶應義塾大學政治科卒業、歐洲漫遊○大正元年以降大喪使祭官(二回)、明治天皇靈柩供奉、同
奉祀ニ付祭官等仰付ラレタリ○貴族院議員ニ當選スルコト二回

子爵 水野直

明治十二年一月生、東京府華族、舊結城藩主
正四位、勳二等

東京帝國大學法科大學卒業○大正二年以降教育調査會會員、臨時教育會議、臨時教育委員會等
委員仰付ラル、現ニ學習院評議會會員タリ○貴族院議員ニ當選スルコト三回

子爵 吉田清風

明治十二年五月生、東京府華族、舊鹿兒島藩士
正四位、勳四等

學習院高等學科卒業、東京帝國大學法科大學ニテ修學○貴族院議員ニ當選スルコト二回

子爵 大給近孝

明治十二年七月生、東京府華族、舊府内藩主
正四位、勳四等

大正四年皇子浴湯ノ儀鳴弦控仰付ラル○貴族院議員ニ當選スルコト二回

子爵 本多忠鋒

明治十二年八月生、東京府華族、舊神戸藩主
正四位、勳四等

學習院大學科卒業○貴族院議員ニ當選スルコト二回

第二編 現在議員畧履歷(子爵)

子爵 豊岡圭資 明治十三年二月生、京都府華族、舊公卿

正四位、勳四等 東京帝國大學文科大學卒業○大正三年大喪使祭官仰付ラル○貴族院議員ニ當選スルコト二回

子爵 藪 篤 磨 明治十三年二月生、東京府華族、舊公卿

正四位、勳四等 明治二十三年侍從職出仕ニ、同三十一年主獵官ニ任セラル○貴族院議員ニ當選スルコト二回

子爵 秋月種英 明治十三年三月生、宮城縣華族、舊高鍋藩主

正四位、勳四等 京都帝國大學法科大學卒業○明治四十三年司法屬ニ任セラル○貴族院議員ニ當選スルコト二回

子爵 伊東祐弘 明治十三年三月生、東京府華族、舊飲肥藩主

正四位、勳四等 東京帝國大學法科大學卒業、歐米漫遊○現三道路會議議員タリ○貴族院議員ニ當選スルコト二回

子爵 片桐貞央 明治十三年四月生、東京府華族、舊小泉藩主

正四位、勳四等 東京帝國大學法科大學卒業○貴族院議員ニ當選スルコト二回

子爵 大河内正敏 明治十一年十二月生、東京府華族、舊豐橋藩主

正四位、勳四等、工學博士 東京帝國大學教授、兼臨時産業調査局技師

東京帝國大學工科大学卒業、同大學院ニテ修學、獨、埃二國留學○明治三十六年東京帝國大學工科大学講師トナリ、爾後東京帝國大學工科大学助教、教授、兼海軍技師等ニ任シ、火藥審査、製鐵業調査會等ノ委員、造兵ニ關スル研究囑託ヲ命セラル、又歐洲へ出張シ羅馬開設萬國議員商事會議へ參列ス、現ニ軍需評議會、東京帝國大學等評議員、度量衡及工業品規格統一調査會委員、臨時財政經濟調査會臨時委員タリ○貴族院議員ニ當選スルコト二回

子爵 松平乘長 明治元年十月生、東京府華族、舊岩村藩主

正四位、勳四等 學習院ニテ修學、東京美術學校日本畫科卒業○大正四年皇子浴湯之儀鳴弦控仰付ラル○貴族院議員ニ當選スルコト三回

子爵 堤 雄 長 明治十三年十一月生、東京府華族、舊公卿

正四位 大正元年明治天皇崩御ニ付權殿祭官仰付ラレ、爾後青山御所祇候、昭憲皇太后崩御ニ付大喪使祭官、靈柩供奉、權殿祭官、名譽掌典等ニ歷任セリ○貴族院議員ニ當選スルコト二回

子爵 白川資長 明治十三年十二月生、東京府華族、舊公卿

正四位 東京外國語學校佛語科卒業、東京帝國大學文科大學ニテ修學○大正三年名譽掌典ニ任セラル

子爵 野村益三 明治八年三月生、東京府華族、舊山口藩士

從四位、勳四等 東京帝國大學農科大學農學撰科終了、獨國留學○明治三十八年和歌山縣立粉河中學校教諭ニ任シ、爾後愛知縣立第五中學校、神奈川縣立第四中學校等教諭ニ歷任セリ○貴族院議員ニ當選スルコト二回

子爵 池田政時 明治五年八月生、東京府華族、舊生牧藩主

從四位、勳四等 學習院、東京帝國大學等ニテ修學、米國留學○貴族院議員ニ當選スルコト二回

子爵 丹羽長徳 明治六年八月生、東京府華族、舊二本松藩主

從四位、勳四等 學習院ニテ修學、又農學ヲ修ム○貴族院議員ニ當選スルコト二回

子爵 米津政賢 明治十六年三月生、東京府華族、舊龍ヶ崎藩主

明治四十一年農商務省畜産事業調査ヲ、爾後同月寒種畜牧場ニ於ケル畜産事務取扱ヲ囑託セラ
ル○貴族院議員ニ當選スルコト二回

子爵 清岡長言 明治八年二月生、京都府華族、舊公卿

明治四十年殿掌ニ任シ、爾後府立京都圖書館囑託、歌御會始講頌御人數、同講頌(二回)、菊花
高等女學校長、掌典、祭官、大禮使典儀官、加茂祭勅使等ニ歷任セリ○貴族院議員ニ當選スル
コト二回

子爵 八條隆正 明治十六年六月生、京都府華族、舊公卿

京都帝國大學法科大學卒業○明治四十二年稅務監督局屬兼大藏屬ニ任シ、爾後大藏屬兼稅務監
督官補、稅務監督局事務官等ニ歷任ス、現ニ馬政委員會委員タリ○貴族院議員ニ當選スルコト
二回

子爵 立花種忠 明治十三年一月生、東京府華族、舊三池藩主

學習院、明治大學等ニテ修學○明治四十四年陸軍騎兵少尉ニ任セラル○貴族院議員ニ當選スル
コト二回

子爵 新庄直知 明治十二年三月生、茨城縣華族、舊麻生藩主

學習院高等學科、東京帝國大學工科大學等卒業○明治四十三年鐵道院技手ニ、爾後同院技師ニ
任セラル○貴族院議員ニ當選スルコト二回

子爵 秋田重季 明治十九年十月生、東京府華族、舊三春藩主

學習院高等學科、東京帝國大學工科大學等卒業○明治四十三年選信省臨時發電水力調查局勤務
トナリ、爾後鐵道院技手、同技師等ニ歷任セリ

子爵 戶澤正己 明治二十一年九月生、東京府華族、舊新庄藩主

學習院ニテ修學

子爵 西尾忠方 明治十七年五月生、東京府華族、舊花房藩主

學習院高等學科、東京帝國大學法科大學等卒業

子爵 大浦兼一 明治十年五月生、鹿兒島縣華族、舊鹿兒島藩士

大正五年內閣總理大臣祕書官ニ任セラル

子爵 板倉勝憲 明治四年九月生、東京府華族、舊重原藩主

學習院高等學科、東京帝國大學法科等卒業、英國渡航○明治四十四年臺灣總督府專賣局、土木
局等ノ囑託ヲ命セラレタリ○貴族院議員ニ當選スルコト二回

子爵 米倉昌達 明治十九年七月生、東京府華族

學習院高等學科、東京帝國大學醫科大學醫藥兩學科卒業○大正六年傳染病研究所技手ニ、爾後
東京帝國大學醫科大學副手ニ任セラル

●男爵

男爵 山中信儀

嘉永四年正月生、東京府華族、舊山口藩士
陸軍中將、正三位、勳一等、功二級

明治四年陸軍少尉ニ任シ、爾後累進シテ現官ニ至ル、其ノ間東京鎮臺大隊、同歩兵第二聯隊等ノ隊附、仙臺鎮臺第四聯隊中隊長、同第五聯隊副官、新撰旅團大隊長心得、名古屋衛戍司令官心得、歩兵第三、第五、第六、第十七等ノ聯隊大隊長、歩兵第十九、第二十一、第三十七等ノ聯隊長、熊本大隊區司令官、陸軍教導團長、臺灣守備混成第二、歩兵第十等ノ旅團長、第十六師團長等ニ任補セラレ、西南、日露ノ各戰役ニ從軍セリ

男爵 中川興長

嘉永六年十月生、東京府華族、舊奈良興福寺中五大院佳職
正三位、勳三等

明治元年復飾、春日、石上、大和、大神、廣瀨等諸神社ノ神職又ハ宮司ニ任セラレ、爾後淑子内親王家祇候、京都宮殿勤番、殿掌等ニ歷任ス、現ニ官有財産調査會委員タリ○貴族院議員ニ當選スルコト五回

男爵 杉溪言長

慶應元年閏五月生、京都府華族、舊奈良興福寺中妙德院住職
正三位、勳三等

貴族院議員ニ當選スルコト五回

男爵 山根武亮

嘉永六年二月生、東京府華族、舊山口藩士
陸軍中將、正三位、勳一等、功二級

陸軍士官學校卒業、獨、澳二國留學○明治十年士官見習、陸軍少尉試補トナリ、爾後累進シテ現官ニ至ル、其ノ間征討軍團附、肥後高瀬ニテ第三旅團參謀部附、歩兵第十四聯隊附、清國公

使館附、參謀本部附(出仕トモ)、同管西局員、同第一局員、東京鎮臺工兵第一大隊小隊長、工兵第一方面副提理、同第一大隊長、兼陸軍大學校教官、特別大演習陪從官、澳國皇族御同覽ノ節諸兵參謀、軍輸通信長官部參謀、日清戰役第二軍兵站部、第六師團、第十二師團等ノ參謀長、臨時臺灣鐵道隊長、兼宇品兵站兼碓泊場、佐世保要塞、清國駐屯守備隊、同駐屯軍、下關要塞等ノ司令官、臨時軍用鐵道監(兼事務取扱トモ)、第八、第十二、近衛ノ各師團長等ニ任補セラレ、鐵道會議臨時議員、土木會員、其ノ他陸軍ニ關スル數種ノ委員ニ舉ケラル、又數回清國及暹國へ執モ差遣ハサル、現ニ道路會議議員タリ

男爵 沖原光孚

嘉永元年三月生、山口縣華族、舊岩國藩士
陸軍中將、正三位、勳一等、功三級

戸山學校卒業○明治四年山口藩一番大隊中尉ニ、爾後陸軍大尉ニ任シ、現官ニ累進ス、其ノ間御親兵、東京鎮臺等ノ諸般大隊附、東京鎮臺第二聯隊附、同副官、同第一、第三ノ各大隊第三中隊長、別働第一旅團、大阪鎮臺歩兵第十聯隊、近衛歩兵第一聯隊ノ各大隊長(心得トモ)、陸軍省人員局次長、總務局課長(三回)、軍法會議判士長(二回)、軍事參議官所屬事務取扱、第二師團參謀長、教導團長、歩兵十三聯隊長、歩兵第一、第四、第八ノ各旅團長、第十一、留守第五、第十五ノ各師團長等ニ任補セラレ、西南、日露ノ各戰役ニ從軍ス、又陸軍ニ關スル各種ノ委員仰付ラレタリ○貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵 宇佐川一正

嘉永二年十一月生、山口縣華族、舊山口藩士
陸軍中將、從三位、勳二等、功二級

戸山學校教則卒業○諸職ヲ經テ明治七年陸軍少尉ニ任シ、爾後累進シテ現官ニ至ル、其ノ間熊本鎮臺歩兵第二十二大隊第四中隊、同第十四聯隊第二大隊第三中隊、兼集成隊第四中隊、歩兵第十七聯隊等ノ隊附、熊本鎮臺、第十四聯隊第一大隊、歩兵第二十四聯隊第一大隊、歩兵第一

第二編 現在議員畧履歴(男爵)

四百三十七

旅團、近衛歩兵第一旅團、監軍部等ノ副官(心得トモ)、歩兵第一旅團、第一師團、近衛師團等ノ參謀(心得トモ)、日清戰役第一軍參謀副長(參謀トモ)、第十師團參謀長、第二師團軍法會議判士長、軍事參議官所屬事務取扱、師團特命檢閱使屬員(二回)、勳功調査委員書記官、近衛師團司令部附、朝鮮京城公使館附、軍務局長(軍事課長トモ)、歩兵第二十旅團長、軍事參議院幹事長、日露戰役大本營ニ於ケル陸軍大臣隨員、兼東京衛戍總督部御用掛、東洋拓殖株式會社總裁等ニ歷任シ、暹國皇太子來航ニ付接伴員、東洋拓殖株式會社、韓國銀行等ノ設立委員及陸軍ニ關スル各種ノ委員長、委員ニ擧ケラレ、臺灣、鹿兒島、日清等ノ各戰役ニ從軍ス、又朝鮮國及清國ニ差遣ハサレタルコト各二回○貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵 高千穂宜麿

元治元年十二月生、福岡縣華族、舊英彦山座主

明治十六年英彦山神社官司ニ任ス、現ニ農事試驗場、東京帝國博物館等囑託タリ○貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵 西村精一

安政二年六月生、東京府華族、舊山口藩士

兵學寮ニテ修學○明治九年陸軍少尉試補ニ任シ、爾後累進シテ現官ニ至ル、其ノ間大阪鎮臺砲兵第四大隊、教導團砲兵大隊等ノ隊附、大阪鎮臺野砲兵第二大隊副官、山砲兵第四大隊、近衛砲兵大隊等ノ中隊長、東京鎮臺軍法會議判士、野砲兵第一聯隊大隊長、士官學校教官、兼陸軍將校生徒試驗委員、兼砲兵會議議員、野戰砲兵第二聯隊、同十聯隊等ノ隊長、舞鶴要塞司令官、東京砲兵工廠提理、兵器監事務取扱兼務等ニ任補セラレ、西南、日清ノ各戰役ニ從軍セリ

男爵 坂本俊篤

安政五年十月生、長野縣華族、舊高島藩士

明治十五年海軍少尉ニ任シ、爾後累進シテ現官ニ至ル、其ノ間海軍參謀本部、海軍軍司令部等ノ

出仕、海軍大學校教官(兼トモ)、教頭、校長(二回)、比叡分隊長、浪速分隊長兼砲術長、海軍大臣祕書官、兼軍務局員、比叡、秋津洲、吉野等諸艦ノ副長、東宮御用掛(二回)、佐世保鎮守府參謀長、高等捕獲審檢所評定官、海軍教育本部長(兼トモ)、兼海軍將官會議議員、海上捕獲事件調査會委員長等ニ歷任ス、又御用有之佛獨兩國、貞愛親王殿下露皇戴冠式ニ御參列ニ付隨行同國、萬國平和會議委員林董隨行員トシテ和蘭及海戰法規會議全權委員トシテ英國等へ執モ差遣ハサレタリ○貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵 名和長憲

元治元年二月生、東京府華族、舊名和神社神職

陸軍士官學校、乘馬學校等卒業○明治二十一年騎兵少尉ニ任シ、爾後累進シテ現官ニ至ル、其ノ間騎兵第四大隊中隊長、東宮武官、東宮御用掛(二回)、皇太子殿下武科御教育掛、陸軍士官學校、同騎兵實施學校等ノ教官、騎兵第一聯隊、近衛騎兵聯隊等ノ聯隊長等ニ補シ、日清、日露ノ各戰役ニ從軍ス、又被服裝具陣具及携帶糧食改良審査、軍隊內務書改正審査、馬事教令編纂、騎兵操典改正案審査等ノ委員ヲ命セラレタリ○貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵 西 紳六郎

萬延元年九月生、東京府華族

明治十四年海軍少尉補ニ任シ、爾後累進シテ現官ニ至ル、其ノ間淺間艦教官、海軍大學校、海軍軍司令部等ノ副官、海軍大學校學生、龍驤 乘組、扶桑、千代田等ノ砲術長、千代田(兼)、吉野、武藏等ノ諸分隊長、海軍軍司令部局員(二回)、兼海軍技術會議議員、嚴島副長、米國公使館附、米國駐在員監督、笠置、高千穂、壹岐、周防等ノ諸艦長、佐世保、橫須賀等ノ海兵團長、

獲審檢所評定官、威仁親王附武官、日露戰役大本營附、馬公要港部、佐世保鎮守府等、侍從武官、馬公要港部司令官等ニ歷任シ、歐洲及清國ノ軍事視察ヲ命セラレ、又日

編 現在議員畧履歴(男爵)

男爵 太秦 供康

慶應二年十月生、東京府華族、陸軍歩兵少佐、從三位、勳三等、功四級

清ノ戰役ニ從軍シ、吉野回航委員トシテ英國出張仰付ラル、現ニ有栖川宮宮務監督タリ
明治二十一年陸軍歩兵少尉ニ任シ、現官ニ累進ス、其ノ間歩兵第八聯隊小隊長、同第三十七聯隊中隊長、同第四十九聯隊大隊長、後備第七聯隊、歩兵第一聯隊、同第八聯隊、同第三十七聯隊等ノ隊附、皇族附武官、陸軍省出仕(兼トモ三回)、同御用掛兼勤、元帥、東京衛戍總督部、天長節觀兵式諸兵指揮官等ノ副官、第四師管軍法會議判士(二回)、第一師管軍法會議判士長、和歌山聯隊區簡閱點呼執行官等ニ任補セラレ、臺灣土匪討伐、樺太出征等ニ從ヒ、又被服、裝具、陣具及携帶糧食改良審査委員ヲ命セラレタリ○貴族院議員ニ當選スルコト三回

男爵 神田 乃武

安政四年二月生、東京府華族、從三位、勳二等、東京高等商業學校名譽教授

米國留學學位ヲ受ク、更ニ英、獨二國留學ヲ命セラレ○明治十三年東京大學豫備門教員トナリ、爾後同豫備門教諭、兼法學部理學部准講師、同文學部、圖書館事務、御用掛(理、文學部講師)等兼務、第一高等中學校教授(兼トモ)、文科大學教授(兼トモ)、同講師(三回)、兼東京高等女學校教諭、同英語科教授囑託、文部大臣官房圖書課兼勤、東京高等商業學校教授(兼トモ三回)、同校長心得、兼外國語學校教授、同主事、同校長(心得トモ)、學習院教授等ニ歷任シ、其ノ間學術學務ニ關スル各種ノ委員タルコト頗ル多ク、曾テ佛國巴里萬國博覽會ノ狀況視察ヲ囑託セラレ、同開催ノ商工業教育萬國會議ニ委員トシテ參列仰付ラル、又御用有之米國へ差遣ハサル、現ニ教員檢定委員會臨時委員タリ○貴族院議員ニ當選スルコト三回

男爵 阪井 重季

弘化三年十一月生、東京府華族、舊高知藩士、陸軍中將、從三位、勳一等、功三級

獨逸渡航○諸職ヲ經テ明治四年陸軍歩兵大尉ニ任シ、現官ニ累進ス、其ノ間近衛六番大隊副官、

男爵 阪谷 芳郎

文久三年正月生、東京府華族、舊岡山藩士、從三位、勳一等、法學博士

廣島鎮臺地方司令官心得、同歩兵第二十四、同第十二聯隊第一ノ各大隊長、同歩兵第十一、熊本鎮臺歩兵第十三、名古屋鎮臺歩兵第十七、近衛歩兵第二ノ各聯隊長、名古屋鎮臺衛戍司令官、同軍法會議判士長、近衛歩兵第二、第十ノ各旅團長、留守第一、後備第一ノ各師團長等ニ任補セラレ、又西南、日清、日露ノ各戰役ニ從軍セリ○貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵 内田 正敏

嘉永四年四月生、高知縣華族、舊高知藩士、海軍中將、從三位、勳二等、功四級

海軍兵學寮ニテ修學○明治九年海軍少尉補ニ任シ、爾後現官ニ累進セリ○貴族院議員ニ當選スルコト四回

男爵 肝付 兼行

嘉永六年三月生、東京府華族、舊鹿兒島藩士、海軍中將、從三位、勳二等

兵部、海軍兩省ノ出仕ヲ經テ、明治五年海軍中尉ニ任シ、現官ニ累進ス、其ノ間水路寮出勤、水路局測量課、圖誌課、量地課等ノ課長(副、兼トモ)、水路部測量長、科長、水路部長(心得ト

モ三回)、陸軍大學校兵學教官、同兵要地學教授、兼海軍大學校長、高等捕獲審檢所評定官等ニ仕補セラル、又大阪市長、博覽會評議員、帝國議會ノ政府委員、其ノ他各種ノ委員ニ舉ケラル、現ニ官有財産調査會委員、測地學委員會臨時委員タリ

男爵 藤井包總

嘉永三年正月生、東京府華族、舊福山藩士
陸軍中將、從三位、勳一等、功四級

土工兵修業申付ラル○明治四年陸軍少尉ニ任シ、現官ニ累進ス、其ノ間工兵科附、教導團工兵第一大隊計官、同副官、近衛工兵小隊長、東京鎮臺工兵大隊附、同第一大隊長(心得トモ)、士官學校學科提理(副トモ)、同生徒検査官(二回)、幼年學校長(取扱トモ)、工兵會議議員(兼トモ)、參謀本部副官部御用取扱兼勸、陸地測量部長(心得トモ)、同三角科長及留守參謀部各事務取扱等ニ任補セラレ、西南ノ役ニ從軍ス、又工兵内務書取調、輜重輪卒編制取調、工兵器具圖彙審查、陸軍大學校大試驗(二回)、土木會等ノ委員ニ舉ケラル、現ニ維新史料編纂會委員タリ
○貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵 山内長人

嘉永三年九月生、東京府華族
陸軍中將、從三位、勳一等、功四級

戸山學校ニテ修學○諸職ヲ經テ明治五年陸軍中尉ニ任シ、現官ニ累進ス、其ノ間歩兵大隊、陸軍省、參謀本部等ノ副官(次、心得、兼トモ數回)、兵學寮附、戸山學校附、同教官(兼トモ)、陸軍省官房御用兼勸、同人事課長、新選旅團附兼勸、同第二大隊長心得、同殘務取調、參謀本部管東局員、熊本鎮臺、中部監軍部、近衛等ノ參謀、士官學校次長、幼年學校長、高等軍法會議判士長、歩兵第十八、留守近衛歩兵第二ノ各旅團長、憲兵司令官、留守第二師團長等ニ任補セラレ、西南ノ役ニ從軍ス、又將校生徒試驗、勳功調査、衆議院議員選舉法改正調査會等ノ委員ニ舉ケラル、清國威海衛及朝鮮へ差遣ハサル、現ニ軍需評議會評議員タリ○貴族院議員ニ當選

スルコト二回

男爵 新田忠純

安政三年十月生、群馬縣華族、新家(上野國新田郡)
從三位、勳三等

大阪陸軍幼年學會ニテ修學、佛國留學○明治十五年外務省公信局御用掛ヲ命セララル、又佛國及獨逸國へ渡航セリ○貴族院議員ニ當選スルコト四回

男爵 南岩倉具威

明治二年六月生、東京府華族、舊公卿
從三位、勳三等

英國ニ留學シ學位ヲ得○明治三十三年内務大臣祕書官ニ任ス、又鐵道國有調査會、臨時治水調査會等ノ委員ニ舉ケラル、現ニ學習院評議會會員タリ○貴族院議員ニ當選スルコト四回

男爵 平野長祥

明治二年十二月生、東京府華族、舊田原本藩主
從三位、勳三等

貴族院議員ニ當選スルコト四回

男爵 山内豐政

明治四年四月生、東京府華族、舊高知藩分家
陸軍歩兵少尉、正四位、勳三等

學習院、和佛法律學校等ニテ修學○貴族院議員ニ當選スルコト三回

男爵 小早川四郎

明治四年七月生、東京府華族、舊山口藩士
宗秩寮審議官、正四位、勳三等

獨國留學○貴族院議員ニ當選スルコト四回

男爵 竹腰正己

明治四年八月生、岐阜縣華族、舊今尾藩主
正四位、勳四等

米國留學、法律學士ノ稱號ヲ受ク○貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵 毛利五郎

明治四年十月生、東京府華族、舊山口藩分家
正四位、勳三等

第二編 現在議員畧履歴(男爵)

英國留學○貴族院議員ニ當選スルコト四回

男爵 若王子文健 明治六年十月生、東京府華族、舊公卿
正四位、勳三等

學習院高等科、東京帝國大學法科大學卒業○明治三十三年東京府屬ニ任シ、爾後日本大博覽會、臨時博覽會等ノ評議員仰付ラレタリ○貴族院議員ニ當選スルコト三回

男爵 徳川 厚 明治七年二月生、東京府華族、舊静岡藩分家
正四位、勳三等

學習院ニテ修學○貴族院議員ニ當選スルコト三回

男爵 船越光之丞 慶應三年二月生、廣島縣華族
正四位、勳二等

獨留學「ドクトル、スチエンチエー、ポリチチエー」ノ學位ヲ受ク○明治二十七年領事官補ニ任シ、爾後公使館、大使館等ノ書記官(數回)、外務書記官(二回)、大使館參事官、特命全權公使等ニ歷任シ、其ノ間露國浦港、韓國釜山及米、英、澳、獨、墨ノ諸國ニ在勤ス、又臨時外務省事務從事(二回)、外交官及領事官試驗臨時委員、青島軍ノ司令部附等ヲ命セラレタリ○貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵 千秋季隆 明治八年十月生、愛知縣華族、舊尾張國造
正四位、勳三等

學習院高等學科、東京帝國大學文科大學等卒業○明治三十四年東京帝國大學附屬圖書館圖書目錄編纂ヲ囑託セラル、又爾後學習院教授ニ任セラレタリ○貴族院議員ニ當選スルコト三回

男爵 北大路實信 明治二年十二月生、東京府華族、舊興福寺中東北院住職
正四位、勳三等

明治二十八年以降稅關屬、稅關事務官補ニ任セララル、又東京築港ニ關スル貨物調査ヲ囑託セラ

レタリ○貴族院議員ニ當選スルコト三回

男爵 斯波忠二郎 明治五年三月生、東京府華族、舊金澤藩主
東京帝國大學教授兼特許局技師、正四位、勳三等、工學博士東京帝國

大學工科大學卒業、船用機關學研究ノ爲英佛獨三國留學、米國ラトガース大學ノ學位ヲ受ク○明治二十九年東京帝國大學工科大學助教ニ任シ、爾後同教授、海軍大學校應用力學教授、東京大正博覽會、海軍水産博覽會等ノ審査官ニ歷任シ、御用有之清國及歐米各國へ執モ差遣ハサル、又歐洲へ出張「ブラッセル」開催萬國議員商會會議ニ參列ス、現ニ軍需評議會評議員、臨時財政經濟調査會臨時委員タリ○貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵 眞田 幸世 明治三年二月生、東京府華族、舊松代藩分家
正四位、勳三等

歐米漫遊○現ニ馬政委員會委員タリ○貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵 安場末喜 安政五年五月生、東京府華族、舊熊本藩士
正四位、勳三等

慶應義塾ニテ修學、明治廿三年製紙業研究ノ爲米國へ留學ヲ命セララル○明治十九年印刷局技手ニ任シ、爾後臺灣總督府製紙事業取調事務ヲ囑託セラレ嘉義模範製紙場主幹ヲ命セララル、又製紙業取調ノ爲清國福建、浙江、江蘇三省及英領香港へ出張ヲ命セラレタリ○貴族院議員ニ當選スルコト三回

男爵 永山武敏 明治四年九月生、北海道廳華族、舊鹿兒島藩士
陸軍歩兵大佐、正四位、勳三等、功五級

明治二十八年陸軍歩兵少尉ニ任シ、爾後現官ニ果進ス、其ノ間近衛歩兵第三聯隊、歩兵第二十五聯隊補充大隊、同第二十六聯隊、同第四十八聯隊(二回)、同第五十二聯隊、臺灣守備歩兵第六聯隊、同第十二聯隊等ノ隊附、歩兵第二十五聯隊(二回)、同聯隊補充大隊、同第二十八聯隊、

同第四十八聯隊等ノ中隊長、歩兵第二十五聯隊、同第二十六聯隊、獨立守備第六大隊、同歩兵第六大隊等ノ大隊長ニ補セラレタリ

男爵 坪井九八郎 明治九年八月生、東京府華族、舊山口藩士 正四位、勳四等

京都帝國大學法科大學卒業、米國視察○大正四年農商務省副參政官ニ任シ、帝國議會ニ於ケル政府委員、米價調節調査會委員等仰付ラレ、同八年歐洲へ出張「ブラッセル」開催萬國議員商事會議ニ參列セリ○貴族院議員ニ當選スルコト三回

男爵 伊丹春雄 安政五年十二月生、東京府華族 正四位、勳四等

貴族院議員ニ當選スルコト三回

男爵 中島久萬吉 明治六年七月生、東京府華族、舊高知藩士 正四位、勳四等

高等商業學校卒業○明治三十四年内閣總理大臣祕書官ニ任シ、同四十三年議院建築準備委員會委員仰付ラル、現ニ臨時財政經濟調査會臨時委員タリ○貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵 黒川幹太郎 明治五年七月生、東京府華族、舊小松藩士 正四位

東京帝國大學農科大學林學科卒 ○明治三十五年營林技手ニ任シ、爾後帝室林野管理局技手(御料局トモ)、同技師等ニ歷任セリ

男爵 長松篤柴 元治元年四月生、東京府華族、舊山口藩士 正四位、勳三等

學習院、帝國大學等ニテ修學、獨逸留學○明治二十年學習院教授ニ任セラル○貴族院議員ニ當選スルコト三回

男爵 本田親濟 元治元年六月生、東京府華族、舊鹿兒島藩士 正四位、勳四等

札幌農學校、帝國大學法科大學(選科)等ニテ修學、英國留學○明治二十四年式部官ニ任シ、爾後逓信省歐米各國郵便爲替貯金制度取調ヲ囑託モラレタリ○貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵 島津長丸 明治四年九月生、鹿兒島縣華族 正四位、勳四等

貴族院議員ニ當選スルコト三回

男爵 神山郡昭 安政二年二月生、東京府華族、舊高知藩士 正四位、勳四等

英、漢學ヲ修ム○貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵 楠本正敏 慶應二年十月生、東京府華族、舊大村藩 從四位、勳四等

貴族院議員ニ當選スルコト三回

男爵 本多政以 元治元年十月生、石川縣華族、舊金澤藩士 從四位、勳三等

明治四十四年以降廣軌鐵道改築準備委員會、米價調節調査會等ノ委員仰付ラレタリ○貴族院議員ニ當選スルコト三回

男爵 福原俊丸 明治九年八月生、山口縣華族、舊山口藩士 從四位、勳四等

東京帝國大學工科大学卒業、京都帝國大學大學院ニテ修學○明治三十五年京都帝國大學理工科大學講師ヲ囑託セラレ、爾後東京砲兵技工傭員、大藏省臨時建築部技師、大藏省技師等ニ歷任シ、其ノ間東京勸業博覽會審査囑託、通風暖房及船舶ニ關スル仕様書改正調査委員等ニ舉ケラレ、御用有之歐洲及米國へ執モ差遣ハサル、又大藏省臨時建築課事務ヲ囑託セラル○貴族院議員ニ當選スルコト三回

員ニ當選スルコト二回

男爵 清水資治 萬延元年六月生、山口縣華族、
從四位、勳三等

貴族院議員ニ當選スルコト三回

男爵 永山盛興 元治元年二月生、東京府華族、舊鹿兒島藩士、
從四位

明治大學卒業○明治十七年文部九等屬ニ、爾後鐵道書記ニ任セラレタリ

男爵 横山隆俊 明治九年九月生、石川縣華族、舊金澤藩士、
從四位、勳五等

明治四十年以降石川縣教育會長、同縣立圖書館評議員等ヲ囑託セララル、又産業視察ノ爲西比利亞及滿韓ニ渡航セリ

男爵 黒田長和 明治十四年一月生、東京府華族、舊福岡藩分家、
從四位、勳四等

學習院高等學科卒業、帝國大學法科大學ニテ修學、英國留學○明治三十二年東宮職出仕仰付ラル○貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵 島津久賢 明治十四年四月生、鹿兒島縣華族、舊加治木領主、
從四位、勳四等

早稻田大學卒業、英國留學○貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵 岩倉道俱 明治十四年五月生、東京府華族、岩倉公爵家分家、
從四位、勳四等

學習院高等學科卒業、東京帝國大學文科大學ニテ修學、歐米漫遊○貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵 安藤直雄 明治十五年一月生、東京府華族、舊田邊藩主、
從四位、勳四等

學習院高等學科ニテ修學○貴族院議員ニ當選スルコト三回

男爵 赤松範一 明治三年一月生、靜岡縣華族、舊靜岡藩士、
從四位

男爵 今園國貞 明治十五年七月生、東京府華族、
從四位

學習院高等學科、東京帝國大學文科大學等卒業

男爵 佐竹義準 明治二年五月生、東京府華族、
陸軍歩兵中尉、從四位、勳四等

學習院高等學科、東京帝國大學法科大學等卒業○明治二十五年一年志願兵トシテ近衛歩兵聯隊ニ入營シ、同二十七年陸軍歩兵少尉ニ任ス、爾後司法官試補(橫濱區裁判所檢事代理)、統監祕書官、朝鮮總督府事務官、同取調局事務官等ニ、又韓國政府土地調查局、記官ニ歴任シ、日清、日露ノ兩戰役ニ從軍セリ○貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵 近藤廉平 嘉永元年十一月生、東京府華族、
從四位、勳二等

大正七年臨時國民經濟調查會委員トナリ、又講和ニ關シ歐洲へ出張仰付ラル、現ニ軍需評議會評議員、臨時財政經濟調查會臨時委員タリ

男爵 藤村義朗 明治三年十二月生、熊本縣華族、舊熊本藩士、
從四位、勳五等

英、佛二國留學、英國ケンブリッジ大學ヨリ「バチエラー、オフ、アーツ」ノ學位ヲ受ク、歐米及支那渡航○明治二十五年熊本九州學院及濟々覺教授ヲ囑託セラレ、大正五年上海共同租界參事會員、同日本居留民團行政委員會議長等ニ擧ケラレタリ

男爵 二條 正麿 明治五年一月生、東京府華族、二條公爵家分家
從四位、勳四等

學習院高等學科、東京帝國大學法科大學等卒業、同大學院終了○明治三十七年司法官試補、東京區裁判所檢事代理ヲ命セラル○貴族院議員ニ當選スルコト三回

男爵 郷 誠之助 慶應元年正月生、東京府華族
從四位、勳四等

東京大學法科(選科)ニテ修學、獨國留學「ドクトル、フキロソフキエ」ノ學位ヲ受ク○明治二十五年農商工ニ關スル事項取調ヲ囑託セラル、現ニ軍需評議會評議員、臨時財政經濟調査會委員タリ○貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵 小畑 大太郎 明治六年五月生、東京府華族
從四位

慶應義塾卒業、歐米留學、紐約大學商科卒業○貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵 調所 恒徳 萬延元年正月生、東京府華族、舊鹿兒島藩士
從四位、勳五等

札幌農學校卒業○明治十五年札幌縣御用掛トナリ、爾後北海道廳、鐵道局等ノ技手、鐵道作業局雇員(仙臺營業事務所長)、帝國鐵道廳技師等ニ歷任セリ

男爵 野田 龜喜 明治十三年四月生、東京府華族、舊熊本藩士
從四位

學習院高等學科卒業、帝國大學法科大學ニテ修學

男爵 藤堂 高成 慶應三年二月生、三重縣華族、藤堂伯爵家分家
從四位、勳四等

明治二十七年神宮皇學館舍監、助教授ヲ命セラル○貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵 辻 太郎 明治二年六月生、東京府華族
正五位、勳四等

工部大學校ニテ修學、米國留學、ローズ工科大学校卒業○明治二十五年土木局雇トナリ、鐵道、遞信等ノ技師(兼トモ各三回)、兼臨時鐵道國有準備局、鐵道院(帝國鐵道廳トモ)等ノ技師ニ歷任セリ○貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵 東 郷 安 明治十五年七月生、東京府華族
正五位、勳四等

東京帝國大學法科大學卒業、同大學院ニテ修學、歐米漫遊○貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵 池田 長康 明治十六年七月生、岡山縣華族、舊岡山藩士
正五位

京都帝國大學法科大學政治科卒業

男爵 矢吹 省三 明治十六年七月生、東京府華族、舊幕臣
正五位

東京帝國大學法科大學政治科卒業

男爵 島津健之助 明治十六年一月生、宮崎縣華族、舊佐土原藩分家 正五位

慶應義塾大學部ニテ修學

男爵 岩佐新 慶應元年四月生、東京府華族、舊福井藩士 正五位

獨國留學、「ドクトル、メヂチネ」ノ學位ヲ受ク

男爵 寺島敏三 明治十二年十二月生、山口縣華族、舊山口藩士 陸軍士官學校、騎兵實施學校等卒業○明治三十六年陸軍騎兵少尉ニ任シ、現官ニ果進ス、其ノ

開騎兵第十四聯隊、近衛騎兵聯隊、野戰近衛團團管理部等ノ隊附、野戰近衛騎兵聯隊小隊長、近衛騎兵聯隊中隊長等ニ補セラレ、日露ノ戰役ニ從軍セリ

男爵 高崎弓彦 明治十三年八月生、東京府華族 正五位

學習院高等學科卒業、東京帝國大學法科大學ニテ修學、歐米渡航

男爵 藤田平太郎 明治二年七月生、大阪府華族 正五位、勳三等

慶應義塾ニテ修業、英國留學○明治三十五年以降第五回內國勸業博覽會、日本大博覽會、日英博覽會、臨時博覽會等ノ評議員仰付ラレタリ

勅選

男爵 松岡康毅 弘化三年六月生、東京府華族、舊德島藩 從三位、勳一等

明治四年司法權大錄ニ任シ、爾後大錄、權少判事、少判事、六等判事、司法權大書記官、同大書記官、大審院局長、東京控訴院長、檢事總長、內務次官(前後二回)、行政裁判所長官、農商務大臣等ニ歷任シ、其ノ間東京、神戸等ノ裁判所長、廣島控訴裁判所長、兼任臨時檢事局長官、各種ノ委員、會員、委員長タルコト頗ル多ク、又帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト前後二回、御用有之歐洲へ差遣ハサレタリ○明治廿四年貴族院議員ニ勅任セララル

子爵 田尻稻次郎 嘉永三年六月生、東京府華族、舊鹿兒島 從二位、勳一等、法學博士

明治十三年大藏少書記官ニ任シ、爾後文部省、東京大學等ノ御用掛、大藏權大書記官、國債局長(心得トモ)、主計局兼勤、兼法科大學教授、銀行局長(兼トモ)、主稅局長、貴族院議員、大藏次官(二回)、大藏總務長官、會計檢査院長(親任官トモ)等ニ歷任ス、其ノ間會計檢査官懲戒裁判所裁判官ニ補セラレタルコト六回、帝國議會ニ於ケル政府委員仰付ラレタルコト十二回、又日本銀行監理官、貨幣制度調查會副會長、農商工上等會員、關稅率ニ關スル調查委員長其ノ他諸種ノ委員ニ舉ケラル、現ニ帝國學士院會員、東京市長、明治神宮造營局評議員、警視廳防疫評議員、都市計畫調查會委員タリ○大正七年再ヒ貴族院議員ニ勅任セララル

男爵 伊藤雋吉 天保十一年三月生、京都府華族、舊舞鶴藩 海軍中將、從二位、勳一等、功三級

明治二年海軍操練所出仕トナリ、爾後兵學中助教、海軍少佐、春日、筑波、金剛等ノ艦長、日進

鑑副長、兵學校監學課長、兵學校長代理、同次長、同校長、軍律改定取調掛兼務、兼任參事院員外議官補、海軍兵學校長、共同運輸會社長、橫須賀造船所長、兼橫須賀鎮守府次官、國防會議議員、艦政局長、購買委員長、兼將官會議議員、兼海軍督買部長、將官會議幹事、海軍次官代理、海軍參謀部長、海軍省第二局長、海軍次官、兼海軍省軍務局長、海軍高等補獲審檢所評定官、海軍軍令部御用取扱、武功調査委員、兼任主理、海軍省司法部長等ニ歷任シ、副島全權大使清國派遣ニ付隨行、米國桑港へ回航、浦潮斯德航海、歐洲行等ヲ命モラル、海軍ニ關スル委員長及委員タルコト頗ル多ク、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト前後十一回○明治三十二年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵 野村素介

天保十三年五月生、山口縣華族、舊山口藩 錦鷄間祇候、從二位、勳一等

明治元年山口藩參政兼公議人トナリ、同二年山口藩權大參事ニ任シ、海外視察仰付ラレ、爾後茨城縣參事、文部大丞、教部大丞、大督學、文部大書記官、元老院大書記官、議官等ニ歷任シ、又亞細亞大博覽會組織取調委員、第三回內國勸業博覽會審查官、第四回同會評議員等ヲ仰付ラル、現ニ維新史料編纂會委員タリ○明治二十三年貴族院議員ニ勅任セラル

山 協 玄

嘉永二年三月生、東京府士族、舊福井藩 從二位、勳一等、法學博士

獨逸留學仰付ラル○明治十年司法省御用掛(民法編纂掛)トナリ、爾後司法兼太政官權少書記官、參事院議官補、法制局參議官、兼臨時帝國議會事務局書記官、法制局部長、行政裁判所評定官(同部長)、同長官等ニ歷任シ、御用有之獨逸へ差遣ハサル、又元老院ニ於ケル內閣委員タルコト四回、參事院ニ於ケル審查委員タルコト二回、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト一回、文官高等懲戒委員及同豫備委員タルコト數回○明治二十四年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵 高平小五郎

安政元年正月生、巖手縣華族 從二位、勳一等

明治六年燈臺一等少手ニ任シ、爾後外務省十三等出仕、同六等屬、同二等書記生、同書記官(二回)、公使館書記官、領事、總領事、辨理公使、特命全權公使(二回)、外務次官、同總務長官兼官房長、日露戰役講和全權委員、貴族院議員、特命全權大使等ニ歷任シ、其ノ間清、韓、米、蘭、丁、伊及埃ノ諸國ニ在勤シ、外務省事務從事ヲ命セラル、又貞愛親王殿下ニ隨行英國へ差遣ハサレタリ○大正六年再ヒ貴族院議員ニ勅任セラル

男爵 小澤武雄

弘化元年十一月生、東京府華族、舊豐津藩 錦鷄間祇候、從二位、勳一等

明治二年兵部少錄ヨリ同四年兵部權少丞、陸軍少佐トナリ、爾後累進シテ陸軍中將ニ至レリ、其ノ間一等法制官、軍律取調係、太政官大書記官、征討軍團參謀、同輕重部部長、將校以下勳功調査委員、陸軍省總務局長、陸軍士官學校長(二回)、陸軍少輔、陸軍參謀本部次官、同部長、臨時砲臺建築部長、日本赤十字社副社長等ニ歷任シ、諸種ノ評議員、委員タルコト少ナカラス、又米國費府博覽會へ、及砲臺建築取調トシテ歐洲へ執モ差遣ハサレタリ○明治二十三年貴族院議員ニ勅任セラル

服 部 一 三

嘉永四年二月生、山口縣士族、舊長州藩 錦鷄間祇候、從二位、勳一等

米國留學、學位ヲ受ク○明治九年以降東京英語學校長、東京大學豫備門主幹、東京大學法學部理學部文學部綜理補、大阪專門學校綜理、文部少書記官、東京大學法學部長兼東京大學豫備門長、東京大學幹事、文部書記官、文部省參事官、文部省普通學務局長、巖手、廣島、長崎、兵庫諸縣ノ知事等ニ歷任シ、其ノ間諸博覽會評議員、其ノ他教育ニ關スル委員ニ擧ケラレタルコト頗ル多ク、又歐洲へ出張シ「ブラッセル」開設萬國議員商事會議ニ參列セリ○明治三十六年貴族

院議員ニ勅任セラル

子爵 藤波言忠

嘉永六年九月生、東京府華族
宮中顧問官、從二位、勳一等

諸職ヲ經テ明治十二年侍從ニ任シ、爾後主馬權頭心得兼務、主馬頭、英照皇太后、明治天皇及昭憲皇太后崩御ニ付各大喪使事務官、馬政局事務囑託(次長事務取扱)、大禮使參與官(二回)等ニ歷任シ、其ノ間新冠牧馬場、下總種畜場等ノ御用掛、東宮御婚儀御用掛、明治天皇、昭憲皇太后ノ各靈柩供奉、馬政委員會委員長其ノ他諸種ノ委員御付ラレ、再ヒ歐米各國へ差遣ハサル、現ニ臨時帝室編修局御用掛、維新史料編纂會委員タリ○大正五年貴族院議員ニ勅任セラル

子爵 平田東助

嘉永二年三月生、東京府華族、舊米澤藩
從二位、勳一等、法學博士

露、獨二國留學○明治三年大學南校大舍長トナリ、爾後大藏兼太政官權少書記官、三等検査官、大藏兼太政官大書記官、參事院議官補、兼參事院書記官、法制局參事官、同部長、臨時内閣書記官長心得、樞密院書記官長、樞密顧問官、法制局長官、農商務大臣、内務大臣等ニ歷任シ、臨時教育會議總裁、港灣調査會、國勢調査準備委員會等ノ會長ニ舉ケラレ、伊藤參議ニ隨ヒ歐洲へ差遣ハサル、又參事院ニ於ケル審理委員タルコト二回、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト三回、其ノ他諸種ノ委員長、委員タルコト頗ル多シ、現ニ臨時外交調査委員會委員(國務大臣禮遇)、宮内省御用掛(親任官待遇)、維新史料編纂會委員、濟生會副會長、學習院評議會會員等タリ○明治二十三年貴族院議員ニ勅任セラル

子爵 加藤高明

萬延元年正月生、東京府華族、舊名古屋藩士
正三位、勳一等

東京帝國大學法學科卒業○明治二十年公使館書記官兼外務省參事官、取調局次長ニ任シ、爾後外務大臣祕書官、大藏省參事官、銀行局長、監査局長、主稅局長、外務省政務局長(兼任)、

高等捕獲審檢所評定官、英國駐劄特命全權大使(公使トモ二回)、外務大臣(四回)等ニ歷任シ、法律取調委員御付ラレタリ○大正四年貴族院議員ニ勅任セラル

子爵 實吉安純

嘉永元年三月生、東京府華族、舊鹿兒島藩
海軍軍醫中將、正三位、勳一等、功二級、醫學博士

英國留學生申付ラレ、學位ヲ受ク○明治五年海軍省出仕ヨリ海軍軍醫副ニ任シ、爾後同中軍醫ヨリ現官ニ累進ス、其ノ間軍醫寮學舍長、征討軍本營附、海軍衛生會議議員(兼トモ三回)、同議長、海軍軍醫學舍教官、同軍醫學校教授兼監事、同校長兼教官、兼警察醫長、東京府避病院長、醫學學校教務主任、東京慈惠醫院次長、海軍省醫務局長、大本營海軍醫務部長等ニ歷任シ、明治十年、同二十七八年、同三十三年、同三十七八年ノ各戰役ニ從事シ、又醫事、衛生其ノ他ニ關スル諸種ノ委員長、委員タルコト少カラズ、英、佛、獨、澳及露ノ諸國へ差遣ハサル、巴里萬國醫事會議ニ參列セリ○明治三十八年貴族院議員ニ勅任セラル

子爵 石井菊次郎

慶應二年三月生、東京府華族
特命全權大使、正三位、勳二等

東京帝國大學法科大學卒業○明治二十三年外務省試補トナリ、爾後巴里在勤交際官試補、公使館書記官(二回)、仁川在勤一等領事、外務書記官、外務省通商局長、外務次官、特命全權大使(佛國、米國駐劄)、外務大臣等ニ歷任ス、又特務ノ爲特命全權大使トシテ米國へ出張御付ラレタリ○大正五年貴族院議員ニ勅任セラル

淺田 德 則

嘉永元年十月生、東京府平民
錦鷄間祇候、正三位、勳一等

明治元年久美濱縣書記ニ任シ、爾後同縣權大屬、生野縣准大屬、戶籍權中屬、同中屬、戶籍寮、國債寮等出仕ヨリ外務一等書記生(米國在勤)、同二等書記官、同權少書記官、同書記官、外務省取調局長、外務權大書記官、公信局長、兼任參事院員外議官補、外務大書記官、兼任外務省

第二編 現在議員畧履歷(勅選)

四百五十七

會計局長、辨理公使、兼任外務省通商局長、神奈川縣(二回)、長野、新潟、廣島諸縣ノ知事、外務總務長官兼外務省官房長、特命全權公使、逕信總務長官等ニ歴任ス、又帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト三回、臨時假名遣調査委員會、衆議院議員選舉法改正調査會(二回)、生産調査會等ノ委員ニ舉ケラル、現ニ蠶絲業同業組合中央會特別議員タリ○明治三十六年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵 牧野伸顯

文久元年十月生、東京府華族、舊鹿兒島藩士
正三位、勳一等

外務省御用掛、英國公使館附書記生ヲ經テ、明治十六年太政官權少書記官ニ任シ、爾後制度取調局御用掛兼勸、兼參事院議官補、法制局參事官(兼トモ)、兵庫縣書記官、内閣總理大臣秘書官、内閣記録局長兼官報局長、兼文事秘書官、福井、茨城二縣ノ知事、文部次官、専門學務局長事務取扱、特命全權公使(伊國、埃國駐劄)、瑞西國駐劄公使兼勸、文部大臣(兼トモ)、樞密顧問官、農商務大臣、外務大臣等ニ歴任シ、其ノ間内國勸業博覽會審査官、其ノ他諸種ノ委員長、委員ニ舉ケラレ、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト四回、伊藤特派全權大使ニ隨行清國へ差遣ハサル、又大正七年歐洲へ出張、講和全權委員仰付ラル、現ニ臨時外交調査會委員會委員(國務大臣禮遇)、維新史料編纂會委員、學習院評議會會員タリ○大正三年貴族院議員ニ勅任セラサル

男爵 石黒忠憲

弘化二年二月生、東京府華族
陸軍軍醫總監、正三位、勳一等、功三級

明治二年以降醫學校記開掛、大學少寮長心得、大學、文部省、軍醫寮等ノ奏任出仕、陸軍一等軍醫兼軍醫權助、陸軍軍醫正、兼任陸軍軍醫監、病馬廐長、大阪臨時病院長、内務省、文部省、臨時陸軍檢疫本部等ノ御用掛、陸軍軍醫監、軍醫本部、衛生局、醫務局等ノ次長、兼軍醫學校長、陸軍衛生會議議長、陸軍軍醫總監(前後二回)、陸軍省醫務局長、野戰衛生長官、大本營附

等ニ歴任シ、佐賀、鹿兒島及日清等ノ各戰役ニ從事シ、又醫務衛生其ノ他ニ關スル諸種ノ委員長、委員、會長等ニ舉ケラルルコト頗ル多シ、又歐米ニ派遣セララルコト二回、現ニ日本赤十字社長、中央衛生會會長、國勢調査評議會評議員、保健衛生調査會委員タリ○明治三十五年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵 後藤新平

安政四年六月生、巖手縣華族
正三位、勳一等

獨逸留學、歐米漫遊○明治十二年愛知縣醫學校監事、同校一等教諭兼務ヲ申付ラレ、爾後愛知醫學校長、愛知病院院長兼務、内務省御用掛、同技師、同衛生局長、兼任中央衛生會幹事、臨時陸軍檢疫事務官、臺灣總督府衛生顧問、兼任臨時檢疫局主事、臺灣總督府民政局長、同民政長官、南滿洲鐵道株式會社總裁、臺灣總督府、關東都督府等ノ顧問、逕信大臣(二回)、内務大臣、外務大臣、兼鐵道院總裁(三回)、兼拓植局總裁(副トモ)等ニ歴任シ、其ノ間臺灣總督府鐵道部長、臺灣樟腦局長等ニ補セラレ、各種ノ委員長、委員等ニ舉ケラル、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト數回、又萬國衛生及デモグラフィキ會議參列ノ爲英國へ、御用有之歐米各國へ執モ差遣ハサル、現ニ臨時外交調査委員會委員(國務大臣禮遇)タリ○明治三十六年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵 高木兼寛

嘉永二年九月生、東京府華族、舊鹿兒島藩
海軍軍醫少將、正三位、勳一等、醫學博士

醫學修業ノ爲英國留學○明治五年海軍省出仕、同中軍醫ヨリ現官ニ累進ス、其ノ間東京海軍病院院長、醫務局副局長、中央衛生會委員(數回)、醫務局學舍長、内務省御用掛、軍醫本部長、軍醫學舍長、恩給局御用掛、衛生部長、海軍軍醫學校長等ニ歴任シ、教育調査會會員、海軍中央衛生會議委員長、議院建築準備委員會、生産調査會、衆議院議員選舉法改正調査會、中央衛生會、

臨時教育會議等ノ委員ニ舉ケラル、現ニ中央衛生會、保健衛生調査會、臨時教育委員會等委員、東京市教育會長タリ、○明治三十五年貴族院議員ニ勅任セラル

高崎親章

嘉永六年五月生、鹿兒島縣士族、錦鷄間祇候、正三位、勳一等

明治八年以降警部補、權少警部、五等警視兼二等警察使、宮城縣警部長、大阪府警部長、同書記官、内務省警保局主事、警保局長、茨城、長野、岡山、宮城、京都、大阪諸府縣ノ知事等ニ歴任シ、日英博覽會評議員、製鐵業調査會、衆議院議員選舉法改正調査會等ノ委員仰付ラル、現ニ臨時財政經濟調査會臨時委員タリ○明治三十六年貴族院議員ニ勅任セラル

阿部浩

嘉永五年正月生、巖手縣士族、東京府知事、正三位、勳二等

明治七年以降地理寮、教部省、岡山縣等ノ出仕、教部權少錄、岡山縣屬、同御用掛、工部權少書記官、長崎造船所事務取扱、品川硝子製造所長、同會計主務心得、同殘務取扱、釜石小坂兩鐵山殘務整理掛等ノ兼務、鐵道事務官、内務省社寺局長、群馬、千葉(二回)、富山、新潟、東京等諸府縣ノ知事、錦鷄間祇候(二回)等ニ歴任シ、其ノ間日本大博覽會、日英博覽會等ノ評議員、品川硝子製造所貨渡方法取調、神職試驗(二回)等ノ委員ニ舉ケラル、現ニ都市計畫調査會、救濟事業調査會等委員、明治神宮造營局評議委員タリ○明治三十九年貴族院議員ニ勅任セラル

松室致

嘉永五年正月生、東京府士族、正三位、勳一等、法學博士

司法省法學校卒業○明治十七年判事補ニ、爾後判事(二回)、檢事(二回)等ニ任シ、其ノ間浦和、東京兩始審裁判所、東京控訴院等ノ在勤、東京地方裁判所、同控訴院等ノ部長、法科大學講師、長崎控訴院檢事長、同院長、捕獲審檢所長官、檢事總長、行政裁判所長官評定官懲戒裁判所及會計檢査官懲戒裁判所ノ檢察官等ニ任補セラレ、次テ司法大臣(二回)、帝室會計審査局長官(親

任官待遇)、宗秩寮審議官、東久邇宮宮務監督等ニ歴任ス、又高等試驗委員長、委員タルコト數回、法律取調委員會會長(二回)、同委員、刑事訴訟法調査委員等ニ舉ケラル、現ニ臨時法制審議會委員タリ○大正七年貴族院議員ニ勅任セラル

大山綱昌

嘉永六年十一月生、鹿兒島縣士族、錦鷄間祇候、陸軍憲兵大尉、正三位、勳二等

明治八年警視廳出仕トナリ、爾後同警部(兼トモ)、陸軍中尉、出征別働第三旅團參謀、兼警視補、警視廳御用掛、東京鎮臺軍法會議判士、兼參事院員外議官補、農商務省參事官、同工務局、商務局、商工局等ノ次長(兼心得トモ)、同書記官(二回)、佐賀、山梨、長野、岡山四縣ノ知事等ニ歴任シ、憲兵佐尉官及下士卒佩用軍刀並屬品樣式取調委員ニ舉ケラル、又會テ川路大警視歐洲被差遣ニ付隨行仰付ラレタリ○大正八年貴族院議員ニ勅任セラル

山縣伊三郎

安政四年十二月生、東京府華族、舊山口藩士、正三位、勳一等

明治十一年翻譯見習、外國貴賓渡來ニ付接掛附屬トナリ、爾後外務書記生(獨逸在勤)、同御用掛(准奏任)、兼制度取調局御用掛、法制局參事官、太政官、愛知縣、内務、東京府等各書記官(兼トモ)、德島、三重等各縣知事、遞信省管船局長、兼高等海員審判所長、内務省地方局長、同總務長官、同次官、遞信大臣、副總監、朝鮮總督府臨時土地調查局長事務取扱、朝鮮總督府政務總監等ニ歴任シ、其ノ間鐵道會議議員、第五回内國勸業博覽會評議員等ニ舉ケラル、又帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト十一回、其ノ他各種ノ委員長、會長、委員タルコト頗ル多ク、御用有之韓國及露領西伯利亞東部沿岸各港へ差遣ハサレタリ○明治四十一年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵村田經芳

天保九年六月生、鹿兒島縣華族、舊鹿兒島藩、陸軍少將、正三位、勳一等

明治四年以降陸軍大尉、近衛三番大隊射的係、兵學寮附、東京鎮臺出仕、歩兵第十三隊長、戶

山學校教官、砲兵會議議員、砲兵工廠御用掛、銃工所專務等ニ歷任セリ、射的學研究ノ爲普佛兩國へ、後更ニ歐米各國へ差遣ハサル、又銃砲ニ關スル委員タルコト數回○明治廿三年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵 中村雄次郎

嘉永五年二月生、東京府華族
陸軍中將、正三位、勳一等、功四級

明治七年陸軍中尉ニ任シ、現官ニ累進ス、其ノ間大阪鎮臺砲兵第七大隊、同砲兵第四大隊第二小隊、同豫備砲兵第二大隊等隊附、同豫備砲兵第二大隊第一、第二小隊等豫備隊長心得、第四軍管徵兵副使(二回)、砲兵支廠附、同廠火工、鑄工二所及大阪砲兵工廠製砲、製彈二所等監勤、士官學校教官(兼トモ)、同砲兵學教官(兼トモ)、同校長、東部、中部檢閱監軍部長及西部、東部檢閱使等屬員、陸軍大學校教授(兼、心得トモ數回)、海防局、士官學校、陸軍大學校、參謀本部、砲兵會議、東京砲兵工廠等御用掛兼勤、兼砲兵會議議案掛(二回)、同議員(兼トモ數回)、兼同議長(二回)、同事務官、參謀本部陸軍部第二局課員、第一局課長、砲兵第一方面提理、軍務局課長(二回)、軍務局長(二回)、法官部長、法務局長、陸軍次官、同總務長官、兼臨時廣島軍用水道布設部長、鐵道會議議員、兼理事(二回)、製鐵所長官(親任官待遇)、貴族院議員、南滿洲鐵道株式會社總裁、關東都督等ニ歷任シ、製鐵事業取調囑託、臨時博覽會評議員、其ノ他多ク各種ノ委員長、委員ニ舉ケラレ、帝國議會ノ政府委員タルコト十五回、曾テ山縣陸軍少將歐洲各國巡回ニ付隨行、及御用有之清國へ差遣執モ仰付ラレタリ○大正八年再ヒ貴族院議員ニ勅任セラル

北里 柴三郎

嘉永五年十二月生、東京府平民
正三位、勳二等、醫學博士

東京大學醫學部卒業、獨國留學申付ラル、普國政府プロフェッソルノ稱號ヲ受ク、英、佛、伊

及米四國遊歴○諸職ヲ經テ明治二十五年內務技師ニ任シ、爾後傳染病研究所長、兼痘苗製造所技師(所長)等ニ歷任シ、其ノ間血清藥院、痘苗製造所、神奈川縣防疫等ノ顧問、内閣臨時防疫事務、同滿洲ニ於ケル百斯篤豫防狀況視察事務等ノ囑託、警視廳防疫評議員(二回)其ノ他數種ノ委員ニ舉ケラル、又傳染病調査ノ爲香港へ、御用有之米國、諸威國及洪牙利國、清國等へ執モ差遣ハサレ、維納萬國衛生會議、奉天疫病研究會議ニ參列ス、現ニ鐵道院衛生顧問、北里研究所長、濟生會病院長、慶應義塾大學醫科長、帝國學士院會員、中央衛生會、都市計畫調査會等委員、臨時脚氣病調査會臨時委員タリ○大正六年貴族院議員ニ勅任セラル

大澤 謙二

嘉永五年七月生、東京府士族、舊豐橋藩
正三位、勳一等、東京帝國大學名譽教授、醫學博士

獨逸國留學前後二回(一、回ハ官命)、大學ノ學位ヲ受ク○明治四年大學中得業生トナリ、同七年以降東京醫學學校二等教諭、東京大學教授、醫科大學教授兼醫科大學頭(長)等ニ歷任ス、學術及學務ニ關スル各種ノ委員タルコト少カラス、學士會院會員ニ舉ケラレ、御用有之歐米各國へ差遣ハサルコト二回、又伊國「チニリン」府第五回萬國生理學會ニ委員トシテ參列仰付ラル、現ニ帝國學士院會員、東京帝國大學醫科大學講師タリ○明治廿四年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵 山川健次郎

安政元年七月生、東京府華族
東京帝國大學總長(親任官待遇)、正三位、勳二等
東京帝國大學名譽教授、九州帝國大學名譽教授、理學博士

魯、米二國へ留學申付ラレ、米國エール大學ヨリ「バチエロル、チブ、フヒロソフヒ」ノ學位ヲ受ク○明治九年以降東京開成學校教授補、東京大學理學部教授補、同助教ヲ囑託セラレ、更ニ東京大學教授ニ任シ、理科大學教授トナリ、帝國大學評議員、理科大學長、高等教育會議議員(三回)、副議長(二回)、東京帝國大學總長(心得トモ)、九州帝國大學總長、兼京都帝國大學總長(親任官待遇)等ニ歷任シ、其ノ間帝國學士院會員、教員檢定委員會會長、臨時博覽會評議員ニ勅任セラル

員等仰付ラル、又學術ニ關スル各種ノ委員ニ擧ケラレタルコト頗ル多シ、現ニ東京御學問所評議員、臨時教育委員會、教科用圖書調査委員會等委員、學習院評議會會員タリ○明治三十七年貴族院議員ニ勅任セラル

大久保利武

慶應元年四月生、鹿兒島縣七族正三位、勳二等

第一高等中學校卒業、米國留學法學士ノ學位ヲ受ケ、更ニ獨逸留學哲學博士ノ學位ヲ受ク、又英、米、佛、獨、澳、白ノ諸國遊歴○諸職ヲ經テ明治二十九年臺灣總督祕書官ニ任シ、爾後內務大臣祕書官(二回)、內務省監獄局長、鳥取、大分、埼玉、大阪等諸府縣ノ和事、農商務省商工局長、同商務局長、日本大博覽會理事官等ニ歷任シ、其ノ間高等教育會議議員、臨時博覽會評議員、歐洲諸國地方行政事務實況取調囑託、其ノ他各種ノ委員等ニ擧ケラル、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト七回、又御用有之清國ハサレタリ○大正六年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵 村上敬次郎

嘉永六年九月生、東京府華族海軍主計中將、正三位、勳一等、功二級

歐洲留學命セラル○明治七年廣島英語學校教員トナリ、爾後同二等教諭兼監事寄宿舎長、海軍省出仕、同少書記官、兼太政官御用掛ヲ經テ、海軍主計少監ニ任シ、現官ニ累進ス、其ノ間海軍大臣祕書官(兼トモ四回)、同官房副主事、兼海軍省第三局第一課長、同省經理局第一課長、經理局長、吳鎮守府監督部長(二回)、旅順口海軍根據地主計部長、同殘務取扱、大本營海軍經理部長等ニ歷任シ、明治二十七年、同三十三年及同三十七年ノ事件ニ從事ス、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト十四回、政務調査、經濟調査會等ノ委員、其ノ他海軍ニ關スル委員ニ擧ケラレタルコト數回、又樺山海軍次官歐米各國被差遣ニ付隨行仰付ラル、現ニ軍需評議會評議員

員タリ○明治四十二年貴族院議員ニ勅任セラル

有松英義

文久三年六月生、東京府士族正三位、勳二等

獨逸學協會學校卒業○判事試補ヲ經テ、明治二十三年芝區裁判所判事ニ任シ、爾後司法省、農商務省、法制局等ノ參事官(兼トモ)、內務書記官、同警保局長(二回)、警察監獄學校講師(二回)、三重縣知事、帝室林野管理局長官、宗秩寮雜議官、樞密院書記官長、高等捕獲審檢所檢察官、同評定官、法制局長官、兼內閣恩給局長(親任待遇)、兼拓殖局長官等ニ歷任シ、其ノ間帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト六回、鐵道院共濟組合審查會議長、軍需評議會評議員、其ノ他諸種ノ委員ニ擧ケラル、又西班牙萬國衛生及デモクラシー會議ハ、白耳義放免囚徒並棄兒保護ニ關スル萬國會議ハ、執モ委員トシテ參列仰付ラレタリ○明治四十四年貴族院議員ニ勅任セラル

岡野敬次郎

慶應元年九月生、東京府士族行政裁判所長官兼東京帝國大學教授、正三位、勳一等、法學博士

帝國大學法科大學卒業、大學院ニテ修學、獨逸留學(明治二十一年法科大學助教ニ任シ、爾後法科大學教授(兼トモ三回)、兼任農商務省參事官(二回)、同參事官、同官房長、兼任法制局參事官、帝室制度調査局御用掛、同殘務取扱、法制局長官兼內閣恩給局長(親任待遇トモ三回)、高等捕獲審檢所評定官、兼宮中顧問官、大喪使事務官、大禮使參與官等ニ歷任シ、其ノ間帝國議會ノ政府委員タルコト十九回、帝國大學評議員、鐵道院職員救濟組合審查會議長、其ノ他各種ノ委員長、委員ニ擧ケラル、現ニ行政裁判所長官評定官懲戒裁判所裁判官、帝國學士院會員、帝室制度審議會、臨時法制審議會、臨時教育委員會、文官高等懲戒等ノ委員タリ○明治四十一年貴族院議員ニ勅任セラル

第二編 現在議員畧履歷(勅選)

前田 正名

嘉永三年三月生、鹿兒島縣士族、舊鹿兒島藩
從三位、勳三等

佛國留學○明治八年以降佛國公使館附二等書記生、勸業寮御用掛、内務省御用掛、大藏省御用掛(前後二回)、總領事、大藏大書記官(兼トモ)、農商務大書記官、文部省御用掛兼勸、山梨縣知事、農商務省工務局長、同省農務局長(兼トモ三回)、兼東京農林學校長(心得トモ)、農商務次官、元老院議官等ニ歷任シ、其ノ間外國又ハ内國ノ諸博覽會事務官、審査官、評議員及各種ノ委員タルコト少カラス、其ノ間理事官トシテ歐米兩洲へ差遣ハサルコト(二回)、會テ佛國博覽會御用ニ付御雇佛人我領事官コントドモンブランニ隨行佛國へ派出セラレ、又歐洲へ出張シ「ブラッセル」開設萬國議員商事會議ニ參列セリ○明治三十七年再ヒ貴族院議員ニ勅任セラ

小牧 昌業

天保十四年九月生、鹿兒島縣士族、舊鹿兒島藩
錦鷄間祇候、從三位、勳二等

明治三年行政官史官試補、小史、權大史トナリ、爾後開拓使八等出仕、同權大書記官、太政官大書記官、文部省大書記官、文部大臣、農商務大臣、内閣總理大臣等ノ秘書官、内閣書記官長、奈良、愛媛二縣ノ知事、兼帝室奈良博物館長、錦鷄間祇候、樞密院書記官長等ニ歷任シ、清國、朝鮮國、西比利亞、歐米兩洲等へ差遣ハサレタルコト前後四回、又臨時假名遣調查委員會委員、大正四年皇子浴湯ノ儀讀書等仰付ラル、現ニ宮内省、臨時帝室編修局等ノ御用掛(勅任待遇)、教科用圖書調查委員會、維新史料編纂會等委員タリ○明治三十年貴族院議員ニ勅任セラル

田邊 輝實

天保十二年十一月生、兵庫縣士族、舊柏原藩
錦鷄間祇候、從三位、勳一等

明治二年彈正少忠、大監察トナリ、同六年大屬ニ任シ、爾後入間、群馬、熊谷、愛知諸縣、勸業寮等ノ出仕、熊谷、鹿兒島各縣、内務省等ノ屬、兼任七等判事、内務省御用掛、高知縣書記

官、同大書記官、内務權大書記官、山林局長、土木局長、高知、宮崎、佐賀、三重、宮城等諸縣ノ知事(令トモ)等ニ歷任シ、其ノ間帝國議會ノ政府委員タルコト五回、其ノ他臨時博覽會評議員及各種ノ委員仰付ラレタリ○明治三十八年貴族院議員ニ勅任セラル

黒岡 帶刀

嘉永四年八月生、鹿兒島縣士族、舊鹿兒島藩士
海軍中將、從三位、勳二等

東京海軍操練所ニテ修學、英國勸學申付ラル、佛國留學○明治六年海軍少尉補ニ任シ、現官ニ果進ス、其ノ間東、清輝、龍驤、比叡等ノ諸艦乗組、海軍省軍務局、海軍兵學校等ノ勸務、兼太政官權少書記官、英國公使館附兼務、特別御用取調掛、軍事部第五課長、同第四課長兼第三課長、兼造船會議議員、參謀本部海軍部第三局長、横須賀鎮守府參謀長、筑波、浪速等ノ各艦長、臺灣總督府海軍參謀長等ニ歷任シ、西南、日清ノ各戰役ニ從軍シ、會テ威仁親王隨從トシテ英國へ又伊藤特派全權大使ニ隨行シテ清國へ差遣ハサレタリ○明治三十六年貴族院議員ニ勅任セラル

江木 千之

嘉永六年四月生、山口縣士族、舊岩國藩
錦鷄間祇候、從三位、勳一等

明治七年文部省十三等出仕ニ任シ、爾後長崎師範學校四等教諭、文部省大書記、少視學ヲ經テ、文部省三等屬ヨリ一等屬ニ進ミ、文部權少書記官、同少書記官、同視學官、同參事官(兼トモ前後三回)、同普通學務局長、内務大臣秘書官、内務書記官、内務省縣治局長、鐵道會議議員、茨城、栃木、愛知、廣島、熊本諸縣ノ知事等ニ歷任シ、又帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト三回、其ノ間諸種ノ委員長、委員、會員等ニ擧ケラレタルコト頗ル多シ、現ニ臨時教育委員會、教科用圖書審査委員會等委員、臨時法制審議會臨時委員タリ○明治三十七年貴族院議員ニ勅任セラル

荒川義太郎

文久二年九月生、東京府平民
錦鷄間祇候、從三位、勳二等

東京大學法科卒業○明治十七年内務省御用掛トナリ、爾後内務屬、同參事官、岡山、富山、群馬、神奈川等諸縣ノ書記官、兼臨時橫濱築港局次長、同殘務調理、鳥取、三重、香川、長崎諸縣ノ知事等ニ歴任シ、其ノ間富山縣會計、遞信費會計等ノ主務官、遞信省鐵道用地買收事務囑託等ニ、又橫濱市長、日本大博覽會評議員、神奈川縣防疫顧問、臨時橫濱港設備委員會委員等ニ舉ケラレタリ○明治四十三年貴族院議員ニ勅任セラレ

折田彦市

嘉永三年七月生、京都府士族、舊鹿兒島藩士
錦鷄間祇候、從三位、勳二等、第三高等學校名譽教授

米國留學、マストル、オブ、アーツノ學位ヲ受ク○明治九年米國費府博覽會御用掛、文部省督學局雇等トナリ、爾後文部省學監事務所(二回)、同内記所等ノ雇、同御用掛兼勤、同權大書記官、同學務局長(代理トモ)、同參事官(兼トモ)、外務二等書記生(伊國在勤)、體操傳習所主幹、大阪專門學校、大阪中學校、大學分校、第三高等中學校等ノ校長(兼、囑託トモ)等ニ歴任シ、其ノ間第四回内國勸業博覽會審査官、高等教育會議議員、小學校條例取調、尋常師範學校尋常中學校高等女學校教員檢定試驗等ノ委員ヲ命セラレタリ○明治四十三年貴族院議員ニ勅任セラレ

和田彦次郎

安政六年六月生、廣島縣平民
從三位、勳一等

明治三十一年農商務省農務局長ニ任シ、爾後同商工局長(代理トモ)、同總務長官、同次官、日本大博覽會事務總長、日英博覽會事務官長、同殘務取扱等ニ歴任シ、其ノ間帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト十二回、鐵道會議議員、第五回内國勸業博覽會、臨時博覽會等ノ評議員、製鐵所、東京高等工業學校等ノ商議委員、其ノ他諸種ノ委員長、委員ニ舉ケラレタルコト少カラ

河村讓三郎

安政六年二月生、滋賀縣士族、舊宮家家臣
錦鷄間祇候、從三位、勳二等、法學博士

司法省法學校卒業、歐洲留學○司法省兼文部省御用掛ヲ經テ、明治二十三年以降判事試補、判事、檢事(兼トモ)等ニ任シ、東京始審裁判所詰、東京控訴院判事、前橋地方裁判所長、大審院檢事ニ補シ、又司法省參事官試補、參事官(兼トモ四回)、法科大學講師、兼法制局參事官、民刑局長、司法次官、兼監獄局長等ニ歴任シ、其ノ間日本大博覽會、日英博覽會ノ評議員、其ノ他諸種ノ委員長、委員ニ舉ケラル、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト十六回、又國際私法上ノ事項ニ關スル萬國會議開設ニ付委員トシテ和蘭ニ差遣ハサル、現ニ軍需評議會評議員タリ○大正元年貴族院議員ニ勅任セラレ

平井晴二郎

安政三年十月生、東京府平民
鐵道院副總裁、從三位、勳一等、工學博士

米國留學、學位ヲ受ク○明治十四年開拓使御用掛トナリ、爾後工部省御用掛、煤田並鐵道管理局鐵道科長、同引繼事務取扱、工部、農商務、北海道廳等ノ少技長(權トモ)、北海道事業管理局事務取扱、北海道廳、遞信省等ノ技師、兼北海道鐵道事務所長、炭鐵鐵道會社理事、鐵道技師(二回)、同技監(兼トモ三回)、遞信技監、兼鐵道作業局部長(二回)、兼同長官(代理、心得トモ)、兼陸軍省御用掛、帝國鐵道廳總裁等ニ歴任シ、其ノ間帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト八回、又日本大博覽會理事官(評議員トモ)、大喪使事務官、明治天皇靈柩供奉、鐵道會議議員(數回)、日英博覽會評議員、製鐵所商議委員、其ノ他各種ノ委員ニ舉ケラル、御用有之歐米各國(差遣サレ、瑞西開催萬國鐵道會議ニ委員トシテ參列ス、又在官ノ儘支那政府應聘ヲ許可セラレ○明

治四十一年貴族院議員ニ勅任セラル

石塚英藏

慶應二年七月生、東京府士族、東洋拓殖株式會社總裁、從三位、勳一等

帝國大學法科大學卒業○明治二十三年法制局試補、法制局參事官ニ任シ、爾後法制局書記官兼任、捕獲審檢所評定官、臺灣總督府參事官、參事官長、兼法制局參事官(二回)、關東州民政署民政長官(兼トモ)、關東都督府民政長官、統監府參事官、總務長官代理、朝鮮總督府取調局長官、農商工部長官等ニ歷任シ、其ノ間日本大博覽會、日英博覽會、臨時博覽會等ノ評議員、朝鮮總督府サルタル財團監事、其ノ他各種ノ委員長、委員ニ舉ケラル、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト五回、又御用有之香港海峽殖民地印度緬甸亞耳日利ヨリ歐洲ヲ經テ米國へ、清國南部及英領香港及滿洲へ執モ差遣ハサル、現ニ臨時西比利亞經濟援助委員會委員タリ○大正五年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵 村木雅美

安政三年十月生、高知縣華族、舊高知藩士、陸軍中將、從三位、勳一等、功四級

陸軍士官學校卒業、佛國留學○明治十二年陸軍少尉ニ任シ、爾後現官ニ累進ス、其ノ間東京鎮臺野砲兵第一大隊第二中隊見習、陸軍士官學校教官(兼トモ)、大阪砲兵工廠御用掛(兼トモ)、同廠副提理、同廠附、陸軍大臣秘書官心得(兼トモ)、陸軍省副官心得、軍事參議官附屬事務取扱兼勤、兼砲兵會議議員(二回)、同御用掛兼勤、日清戰役大本營御用掛兼勤、砲兵第一方面本署長、軍務局砲兵課長、東宮武官、武官長、日露戰役大本營附、兼東宮大夫、兼侍從武官等ニ歷任シ、臨時博覽會評議員、陸軍省乘馬委員長、明治二十七八年戰役統計編纂委員長等ニ舉ケラル、外國貴賓ノ接待員タルコト數回、日清戰役ニ從軍ス、又貞愛親王殿下ニ隨行歐洲へ、皇太子殿下ニ供奉韓國へ執モ差遣ハサル、現ニ竹田宮宮務監督、軍需評議會評議員、馬政委員會

委員タリ○大正元年貴族院議員ニ勅任セラル

仲小路廉

慶應三年七月生、山口縣士族、從三位、勳二等

大阪府立中學校、開城學校英學部等卒業○明治二十年判事試補トナリ、爾後檢事試補、檢事(兼トモ三回)、司法省參事官(兼トモ)、兼行政裁判所評定官、遞信省官房長、同次官、內務省土木局長、同警保局長、兼臨時鐵道國有準備局長官、兼臨時發電水力調査局長官、農商務大臣(二回)等ニ歷任シ、其ノ間洲本治安裁判所、神戸始審裁判所、村岡區裁判所、橫濱地方裁判所、東京地方裁判所、同控訴院等ノ在勤、鐵道會議議員、鐵道廳、郵便貯金局及通信官署等各職員救済組合審查會議長、日本大博覽會、日英博覽會等ノ評議員、其ノ他各種ノ委員長、委員等ニ舉ケラル、又帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト十二回、御用有之歐米へ差遣ハサルタルコト二回○明治四十四年貴族院議員ニ勅任セラル

小松謙次郎

元治元年十一月生、長野縣士族、錦鷄間祇候、從三位、勳二等

帝國大學法科大學卒業○司法省試補、檢事試補等ヲ經テ明治二十四年遞信省參事官兼遞信書記官ニ任シ、爾後郵便爲替貯金管理所長、兼高等海員審判所審判官、通信局長、日本大博覽會理事官、遞信次官、臨時發電水力調査局長官等ニ歷任シ、其ノ間鐵道會議議員、日本大博覽會評議員、其ノ他各種ノ委員長、委員ニ舉ケラル、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト十三回、又御用有之歐洲へ、萬國郵便會議開設ニ付委員トシテ米國へ執モ差遣ハサル、現ニ馬政委員會委員タリ○大正元年貴族院議員ニ勅任セラル

山本達雄

安政三年三月生、大分縣士族、農商務大臣、從三位、勳二等

明治三十年日本銀行理事トナリ、爾後日本銀行、日本勸業銀行等ノ總裁、大藏大臣、農商務大臣

臣等ニ歴任ス、又臨時國民經濟調查會副會長、鐵道國有調査會、生産調査會等ノ委員ニ舉ケラル、現ニ臨時産業調査局總裁、臨時財政經濟調査會副會長タリ○明治三十六年貴族院議員ニ勅任セラル

大谷 靖

弘化元年九月生、東京府士族、舊岩國藩士
錦鷄間祇候、從三位、勳三等

諸職ヲ經テ明治四年以降福岡縣、大藏省等ノ出仕、福岡縣權典事、大屬(權トモ)、大藏權少丞、權少書記官、太政官、大藏等ノ少書記官(兼トモ)、造幣局出張所長兼務、太政官兼大藏、内務各權大書記官、内務省會計局、庶務局等ノ局長、社寺局長心得、内務書記官兼造神宮副使等ニ歴任ス、其ノ間帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト二十一回、又神宮式年御遷宮御用囑託、國有土地下戻審査委員長及諸種ノ委員ニ舉ケラル、現ニ濟生會理事長タリ○大正八年貴族院議員ニ勅任セラル

岡 喜七郎

明治元年四月生、東京府士族、警視總監、從三位、勳二等

帝國大學法科大學卒業○内務省試補ヲ經テ、明治二十六年鳥取縣參事官ニ任シ、爾後臨時廣島軍用水道布設部事務官、青森縣、内務省、大阪府等ノ各書記官、秋田、鳥取兩縣ノ知事、統監府警務總長、同參與官、内務省警保局長、大禮使、大喪使ノ各事務官等ニ、又韓國農商工部、内務省各次官ニ歴任シ、其ノ間青森、大阪等ノ府縣參事會員、同農工銀行監理官、大阪地方森林會議員、同高等工業學校商議委員、内務省事務整理委員等ニ、又韓國ノ城壁處理委員長ニ舉ケラル、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト二回、現ニ明治神宮造營局評議委員、都市計畫調查會委員タリ○大正三年貴族院議員ニ勅任セラル

渡 正元

天保十年正月生、東京府平民、舊廣島藩錦鷄間祇候、從三位、勳二等

佛國留學○明治元年外國官大阪事務所、會計官磯山司等ノ出仕ヲ仰付ラレ、七年以降陸軍省出任、陸軍少佐、參謀局課報提理、兼幼年學校次長、三等法制官、太政官書記官等ニ任シ、西南ノ役ニ從軍、征討別働隊第三旅團會計部長トナリ、鹿兒島鎮定後歸京シテ其ノ狀況ヲ奏上ス、又太政官大書記官、參事院議官補、同議官、兼任恩給局主事、元老院議官等ニ歴任シ、元老院ニ於ケル内閣委員タルコト數回、佛國留學中山田陸軍理事官ニ隨ヒ佛獨兩國兵制取調、埃國維納府萬國博覽會開催ニ付兵器取調ヲ執モ仰付ラル、現ニ維新史料編纂會委員タリ○明治二十三年貴族院議員ニ勅任セラル

古市 公威

安政元年閏七月生、東京府士族、舊姫路藩從三位、勳一等、東京帝國大學名譽教授、工學博士

開成所、大學南校等ニテ修學、佛國ニ留學シ學位ヲ受ク○明治十四年以降土木局雇、内務、文部兩省ノ御用掛、内務技師、工科大學教授兼工科大學長、内務省土木技監、同土木局長(前後三回)、遞信次官、遞信總務長官、兼遞信省官房長、鐵道作業局長官、京釜鐵道株式會社總裁、統監府鐵道管理局長官等ニ歴任シ、山縣内務大臣ニ隨ヒ、日本大博覽會事務ニ關シ執モ歐洲諸國巡回ヲ命セラレ、諸博覽會評議員ニ舉ケラル、又土木其ノ他ニ關スル各種ノ委員タルコト頗ル多ク、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト十二回、現ニ帝國學士院會員、臨時議院建等局顧問、道路會議議員、震災豫防調査會、港灣調査會、度量衡及工業品規格統一調査會等委員タリ○明治二十三年貴族院議員ニ勅任セラル

内田 嘉吉

慶應二年十月生、東京府平民從三位、勳一等

帝國大學法科大學卒業○明治二十四年司法官(東京地方裁判所詰)、遞信省等ノ試補トナリ、爾後遞信省臨時臺灣燈標建設部等ノ事務官、遞信書記官(二回)、同參事官(兼トモ四回)、船舶司

檢所司檢官、兼逡信大臣祕書官(三回)、高等海員審判所理事官、兼審判官、兼所長、管船局長、兼拓殖局部長、臺灣總督府民政長官、同鐵道部長、同臨時糖務局長、工務部長、同土木局長、審務本署長及警察署長等ノ事務取扱(代理トモ)、逡信次官、同臨時調查局長、戰時船舶管理局長官等ニ歷任シ、其ノ間鐵道會議議員、日本大博覽會、臨時博覽會、國勢調査評議會等ノ評議員、諸般會社等ノ會計檢査官ニ舉ケラレ、帝國議會ニ於ケル政府委員及諸種ノ委員長、委員タルコト少カラス、又屢々御用有之歐米、露領、清韓其ノ他ニ差遣ハサレタリ○大正七年貴族院議員ニ勅任セラレ

男爵 田 健治郎

安政二年二月生、兵庫縣華族、舊柏原藩、臺灣總督、從三位、勳二等

諸職ヲ經テ明治十年判事補ニ任シ、爾後高知縣警部、兼屬、兼副典獄、四等警視、兼一等警察使(品川警察署詰)、高知、神奈川、埼玉各縣ノ警部長、逡信書記官、兼逡信大臣祕書官、逡信監察官心得、郵務局長、電務局長(心得トモ)、逡信局長、東京郵便電信學校長心得、逡信次官(總務長官トモ四回)、兼鐵道局長、逡信大臣等ニ歷任シ、其ノ間第五回內國勸業博覽會評議員、鐵道會議幹事、議員、其ノ他各種ノ委員長、委員ニ舉ケラル、帝國議會ノ政府委員タルコト十回、又御用有之歐米、清韓各國ニ差遣ハサレ、匈牙利國「ブタペスト」萬國電信會議ニ參列ス、現ニ臨時財政經濟調査會委員タリ○明治三十九年貴族院議員ニ勅任セラレ

男爵 武井守正

天保十三年三月生、兵庫縣華族、舊姫路藩、錦鷄間祇候、從三位、勳三等

明治二年庶務局判事トナリ、爾後民部大錄、白石縣(角田縣)權知事、平縣(磐前縣)權令、少外史、權大外史、內務少丞、同大書記官、農商務大書記官、兼參事院員外議官補、農商務省會計局長、同山林局長、鳥取、石川二縣ノ知事等ニ歷任シ、諸博覽會ノ評議員(鑑査官トモ)、其ノ

他諸種ノ委員長、委員仰付ラル、又英國ノ萬國森林博覽會ニ差遣ハサル、現ニ華族世襲財產審議會會員タリ○明治廿四年貴族院議員ニ勅任セラレ

男爵 目賀田種太郎

嘉永六年七月生、靜岡縣華族、舊靜岡藩、從三位、勳一等

米國留學申付ラル○明治七年文部省八等出仕トナリ、爾後判事、大藏少書記官(兼トモ)、兼參事院員外議官補、三等主稅官、主稅官、大藏省參事官、橫濱稅關長(兼トモ)、主稅局長、兼臨時稅關工務部長、釀造試驗所長、統監府財政監査長官等ニ歷任シ、各種ノ委員長、委員ニ舉ケラレタルコト甚タ多ク、帝國議會ノ政府委員タルコト十三回、曾テ留學生監督トシテ米國ニ御用有之歐米各國ニ、財政顧問トシテ韓國ニ、日本帝國政府特派財政經濟委員長トシテ米國ニ執モ差遣ハサル、現ニ臨時西比利亞經濟援助委員會委員長(親任官待遇)タリ○明治三十七年貴族院議員ニ勅任セラレ

岡 田 良 平

元治元年五月生、靜岡縣平民、從三位、勳一等

帝國人學文科大學卒業○明治廿二年以降第一高等中學校教諭、同教授、文部省視學官(兼トモ前後三回)、同參事官(兼トモ前後七回)、同書記官、同參與官、同實業學務局長、同總務長官、同次官、山口高等中學校長(心得トモ)、宮内省御用掛(勅任待遇)、錦鷄間祇候(二回)、京都帝國大學總長(兼トモ)、東北帝國大學總長事務取扱、文部大臣等ニ歷任シ、教育調査會副總裁、高等教育會議議員(三回)、日本大博覽會、日英博覽會等ノ評議員ニ舉ケラル、其ノ他各種ノ委員長、委員ニ舉ケラレタルコト頗ル多ク、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト七回、又佛國巴里萬國衛生及人口學會會議開設ニ付委員トシテ參列仰付ラレタリ○明治三十七年貴族院議員ニ勅任セラレ

福 原 鏖 二 郎

明治元年六月生、三重縣士族、從三位、勳二等

帝國大學法科大學卒業、獨佛二國留學命セラル○明治二十五年遞信省試補トナリ、爾後内務屬、同參事官、奈良縣參事官、兼帝室奈良博物館理事、奈良、鳥取各縣ノ警部長、文部省參事官(兼トモ三回)、兼視學官、文部書記官(兼トモ)、專門學務局長(兼トモ)、兼宮内省御用掛(勅任待遇)九州帝國大學工科大學、傳染病研究所等ノ各長事務取扱、文部次官(心得トモ)、大禮使參事官、東北帝國大學總長等ニ歷任シ、其ノ間帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト十六回、又日本大博覽會、臨時博覽會等ノ評議員、學習院評議會會員、教科用圖書翻刻發行監督長、日本體育會監督等ニ舉ケラレ、教育其ノ他ニ關スル委員長、委員(幹事トモ)タルコト少カラス、現ニ帝國美術院美術展覽會委員長タリ○大正五年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵 伊瀨知好成

嘉永元年十月生、舊鹿兒島縣華族、舊鹿兒島藩士、陸軍中將、從三位、勳一等、功四級

明治四年陸軍少尉ヨリ陸軍大尉ニ、爾後開拓使十四等出仕、同九等屬ヲ經テ更ニ陸軍大尉ニ任シ、現官ニ果進ス、其ノ間御親兵二番大隊八番小隊、同一番大隊四番小隊、近衛第二大隊五番小隊、別働第一旅團、東京鎮臺、同歩兵第一聯隊等ノ隊附、別働第一旅團歩兵第一聯隊第二大隊長心得、東京鎮臺歩兵第一聯隊副官、廣島鎮臺歩兵第一聯隊第二、近衛歩兵第二聯隊第二、各大隊長、歩兵第二、同第八、近衛歩兵第三ノ各聯隊長、第一師團參謀長(臨時トモ)、混成第一、近衛歩兵第二ノ各旅團長、威海衛占領軍司令官、第六、留守近衛ノ各師團長等ニ任補セラレ、又西南、日清等ノ戰役ニ從軍セリ、○明治四十三年貴族院議員ニ勅任セラル

荒井賢太郎

文久三年十月生、新潟縣士族、從三位、勳一等

帝國大學法科大學卒業○大藏省試補、屬ヲ經テ、明治二十七年奈良縣收稅長ニ任シ、爾後大藏省主計官(二回)、兼同參事官(三回)、同書記官(二回)、同主計局長、統監府參事官、朝鮮總

督府度支部長官、同會計局長事務取扱等ニ歷任シ、其ノ間帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト十八回、韓國政府ヨリ備聘セラル、又日本專管居留地經營事務監督、日本興業銀行、日本銀行等ノ監理官、其ノ他諸種ノ委員ニ舉ケラレ、御用有之韓國及清國へ差遣ハサレタリ○大正六年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵 外松孫太郎

弘化四年八月生、和歌山縣華族、陸軍主計總監、從三位、勳二等、功二級

和歌山縣十一等出仕、同六等屬、陸軍省十等出仕ヲ經テ、明治十二年陸軍會計軍吏副ニ任シ、爾後現官ニ果進ス、又明治二十七八年、同三十三年、同三十七八年ノ事件ニ從事シ、其ノ間陸軍省第五局出仕、同會計局庶務課係、同經理局課員、同主計課長、同經理局長等ニ歷任ス、現ニ維新史料編纂會委員タリ○明治四十二年貴族院議員ニ勅任セラル

中村是公

慶應三年十一月生、山口縣平民、從三位、勳二等

帝國大學法科大學卒業○大藏省試補、屬ヲ經テ、明治二十七年秋田縣收稅長ニ任シ、爾後臺灣總督府事務官(兼トモ)、兼參事官(二回)、兼臨時土地調查局事務官、同次長、同局長(兼トモ)、專賣局長(兼トモ)、兼總務局長、財務局長、關東都督府民政長官、同臨時防疫部長、南滿洲鐵道株式會社副總裁(事務取扱トモ三回)、同總裁、鐵道院副總裁、同總裁等ニ歷任ス、其ノ間臺灣總督府民政長官及諸官ノ代理官タルコト數回、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト二回、又鐵道會議議員、臺灣銀行監理官其ノ他諸種ノ委員長、委員、幹事及評議員等ニ舉ケラレ、御用有之歐米各國、英領印度南洋諸島及清國廈門へ出張仰付ラレタリ○大正六年貴族院議員ニ勅任セラル

水野鍊太郎

明治元年一月生、東京府士族、朝鮮總督府政務總監、從三位、勳二等、法學博士

法科大學卒業○農商務省試補、屬ヲ經テ、明治二十七年以降内務省參事官(兼トモ七回)、内務大臣祕書官(兼トモ四回)、兼内務書記官、神社局長、土木局長、兼地方局長、兼鐵道院理事、内務次官(二回)、錦鷄間祇候、内務大臣、明治神宮造營局副總裁等ニ歷任シ、其ノ間帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト十二回、第一高等學校英語教授、東京帝國大學法科大學講師等ノ囑託、日本大博覽會理事官、大喪使事務官(二回)。明治天皇靈柩供奉、大禮使參與官、鐵道會議議員(二回)、明治神宮造營局評議委員會會長、其ノ他諸種ノ委員長、委員ニ舉ケラレ、又御用有之再ヒ歐米各國ヘ差遣ハサレ、獨逸開催萬國著作權保護同盟會議ヘ委員トシテ參列ス、現ニ朝鮮總督府土木會議、同關稅訴訟願審查委員會會長、同高等土地調查委員會委員長、神宮皇學館評議委員會臨時制審議會委員タリ、○大正元年貴族院議員ニ勅任セラル

上山 滿之進

明治二年九月生、山口縣平民
從三位、勳二等

東京帝國大學法科大學卒業○明治二十八年内務屬ヲ經テ青森縣參事官ニ任シ、爾後山口縣、法制局等ノ參事官(兼トモ)、行政裁判所、捕獲審檢所等ノ評定官、山林局長、熊本縣知事、農商務次官、製鐵所長官心得、大禮使參與官、臨時產業調查局總務部長等ニ歷任ス、又帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト六回、鐵道會議議員、軍需評議會副會長、臨時博覽會、國勢調查評議會等ノ評議員、臨時國民經濟調查會幹事長、其ノ他諸種ノ委員長、委員ニ舉ケラレタリ○大正七年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵 高橋 是清

安政元年七月生、東京府華族
大藏大臣、從三位、勳一等

北米合衆國留學命セラル、開成學校ニテ修學○諸職ヲ經テ明治六年文部十等出仕トナリ、爾後督學局十等出仕、同九等出仕、學監事務掛、大阪英語學校長、東京英語學校、東京大學豫備門

等ノ教員、文部省、農商務省等ノ御用掛、同調査課長兼商標登錄所長(前後二回)、同權少書記官、同少書記官、兼參事院員外議官補、書記局事務取扱兼務、兼專賣特許所長(局長、次長トモ四回)、兼東京農林學校校長、日本銀行副總裁(重任)、總裁、兼橫濱正金銀行頭取(重任)、大藏大臣等ニ歷任シ、其ノ間第三次勸業主務員、日本大博覽會評議員、臨時國民經濟調查會副會長、其ノ他各種ノ委員ニ舉ケラル、又帝國日本政府特派財政委員ヲ命セラル、元老院ニ於ケル内閣委員タルコト一回、御用其ノ他ニテ海外諸國ヘ四回渡航ス、現ニ防務會議議員、臨時財政經濟調查會副會長、官有財產調查會、戰時爲替調查委員會會長、臨時國債整理委員會委員長タリ○明治三十八年貴族院議員ニ勅任セラル

石井 省一郎

天保十二年十二月生、巖手縣士族、舊小倉藩
錦鷄間祇候、正四位、勳二等

明治二年民部兼大藏大錄ニ任シ、爾後監督大佑、庶務大佑、土木權正ヨリ土木權頭、内務大書記官ニ果進シ、熊本縣權令心得、土木局長ヲ勤務シ、農商工上等會員、巖手縣令(知事トモ)、茨城縣知事等ニ歷任セリ○明治三十年貴族院議員ニ勅任セラル

谷 森 眞 男

弘化四年五月生、東京府士族
錦鷄間祇候、正四位、勳二等

明治二年小史トナリ。爾後太政官權大書記官、内閣大書記官(權トモ)、内閣書記官、元老院議官、香川縣知事等ニ歷任シ、臨時治水調查會、美術審查委員會、衆議院議員選舉法改正調査會等ノ委員ニ舉ケラル、現ニ教科用圖書調查委員會委員タリ○明治三十一年貴族院議員ニ勅任セラル

三宅 秀

嘉永元年十一月生、東京府士族、舊金澤藩
錦鷄間祇候、正四位、勳二等、東京帝國大學名譽教授、醫學博士

高島秋帆、手塚律藏等ノ家塾ニ學ヒ、更ニ佛國ニ渡航シ、歸朝後橫濱ニ修學ス○明治三年大學

出仕、同中助教トナリ、爾後文部省出仕(二回)、文部大助教、文部少教授、東京醫學校長心得、宮内省、内務省等ノ御用掛、東京大學教授兼東京大學醫學部長、醫科大學教授、兼醫科大學長等ニ歴任シ、其ノ間學校衛生顧問會議長、學士會院會員、日本大博覽會評議員等ニ舉ケラル、又各種ノ委員長、委員、審査官タルコト頗ル多ク、米國費府へ出張ヲ命セラレ、萬國醫學會ノ副會長トナル、現ニ帝國學士院會員、中央衛生會、保健衛生調査會、史蹟名勝天然記念物調査會等委員タリ○明治二十四年貴族院議員ニ勅任セラル

何 禮 之

天保十一年七月生、東京府士族、舊長崎錦鶴間祇候、正四位、勳二等

明治元年開成所御用掛ニ召出サレ、一等譯官ヲ命セラレ、爾後造幣局權判事、洋學校督務、大學少博士、少教授、外務書記官、驛遞寮出仕、内務權大丞、同大書記官、圖書局長、元老院議員等ニ歴任シ、特命全權大使歐米各國へ被差遣ニ付一等書記官トシテ隨行仰付ラル、又東京市名譽職參事會員ニ當選ス○明治廿四年貴族院議員ニ勅任セラル

中 島 永 元

弘化元年七月、佐賀縣士族、舊佐賀藩錦鶴間祇候、正四位、勳二等

明治二年大學中助教、大寮長、權少丞トナリ、爾後文部權少丞、同大書記官ニ累進シ、大學分校長、第三高等中學校長、文部書記官、同省參事官、元老院議員等ニ歴任ス、又田中文部大丞歐米各國被差遣ニ付隨行仰付ラレタリ○明治廿四年貴族院議員ニ勅任セラル

湯 地 定 基

天保十四年九月生、北海道廳士族、舊鹿兒島藩正四位、勳二等

米國留學農政學研究ス○明治五年以降開拓使出仕、大主典、同少書記官、根室縣令、北海道廳理事官、元老院議員等ニ歴任ス、又獨米二國へ差遣ハサレタリ○明治廿四年貴族院議員ニ勅任セラル

原 保 太 郎

弘化四年七月生、東京府士族錦鶴間祇候、正四位、勳二等

米國留學仰付ラル○明治元年東山道總督隨行、上野國巡察使兼軍監仰付ラレ、爾後兵庫縣少書記官、同大書記官、山口縣令、山口、福島二縣ノ知事、北海道廳長官、山林局長兼林野整理局長等ニ歴任シ、一タヒ帝國議會ニ於ケル政府委員トナリ、又第五回内國勸業博覽會、臨時博覽會等ノ評議員、土木會、臨時治水調査會等ノ委員ニ舉ケラル、現ニ維新史料編纂會委員タリ○明治三十六年貴族院議員ニ勅任セラル

藤 田 四 郎

文久元年六月生、東京府平民、舊鳥羽藩錦鶴間祇候、正四位、勳二等

東京大學法科卒業○明治十九年交際官試補(維也納、柏林等在勤)ニ任シ、爾後遞信大臣秘書官、兼遞信省參事官、農商務省參事官(二回)、兼農商務大臣秘書官、農商務省特許局長、同農務局長、農商務次官(前後二回)、同總務長官等ニ歴任シ、各種ノ委員長及委員ニ舉ケラルコト頗ル多シ、又帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト七回、曾テ萬國郵便會議委員トシテ奧國維也納へ、北太平洋及白令海ニ於ケル臘肺獸保護問題評議會委員トシテ米國華盛頓へ孰モ差遣ハサル、現ニ官有財産調査會委員タリ○明治三十四年貴族院議員ニ勅任セラル

鮫 島 武 之 助

安政二年九月生、鹿兒島縣士族、舊鹿兒島藩正四位、勳三等

米國留學○明治七年東京外國語學校教諭トナリ、爾後東京府中學校長、外務省書記生(華盛頓在勤)、外務大臣秘書官、公使館書記官(羅馬在勤)、兼外務省參事官、内閣總理大臣秘書官、辨理公使、内閣書記官長(二回)等ニ歴任ス、現ニ鐵道會議議員タリ○明治廿九年貴族院議員ニ勅任セラル

關 清 英 嘉永四年五月生、佐賀縣士族、舊佐賀藩 正四位、勳二等

明治九年司法省出仕、檢事補ニ任シ、爾後檢事ニ進ミ、其ノ間九州臨時裁判所、東京、京都、大阪、長崎、宮津、鹿兒島等ノ各裁判所所在勤、鹿兒島、仙臺、名古屋等ノ各地方裁判所檢事正等ニ補セラレ、次テ佐賀、群馬、長崎諸縣ノ知事、警視總監等ニ歷任セリ○明治卅九年貴族院議員ニ勅任セララル

湯 地 定 監 嘉永二年十月生、北海道廳士族、舊鹿兒島藩 海軍機關中將、正四位、勳二等、功四級

米國留學、蒸汽機械學修業命セララル○明治四年以降工部、兵部、海軍等ノ各省出仕ヲ經テ、海軍中機關士ニ任シ、現官ニ累進ス、其ノ間東海鎮守府、機關本部等在勤、迅鯨、扶桑、筑紫等ノ諸艦乗組、筑紫、浪速、扶桑、高千穂等ノ諸艦機關長、橫須賀(二回)、佐世保等ノ各豫備艦機關長、橫須賀港知事廳事務補助、橫須賀、吳等ノ各鎮守府機關長兼豫備艦隊機關長、常備艦隊機關長、海軍省軍務局機關課長、海軍機關學校長、海軍教育本部第二部長(二回)、大本營附等ニ補セラレ、明治二十七八年及同三十七八年ノ戰役ニ從軍シ、海軍ニ關スル各種ノ委員長、委員タルコト少カラス、又御用有之英國へ差遣ハサレタリ○明治三十九年貴族院議員ニ勅任セララル

石 黒 五 十 二 安政二年六月生、東京府士族、舊金澤藩士 錦鷄間祇候、正四位、勳二等、工學博士

東京大學土木工學科卒業、英國留學命セララル○明治十一年以降神奈川縣土木課履、内務省兼文部省(東京大學理學部)御用掛(准奏任)、東京大學理學部講師、同御用掛(理學部)、内務、海軍、土木監督署、臨時橫濱築港局等ノ各技師(兼トモ)、土木監督署、海軍等ノ各技監、海軍省土木工事調査囑託、臨時海軍建築部工務監等ニ歷任シ、其ノ間東京大學諮詢總會、同理學部諮

詢部會等ノ會員、福岡、大分、佐賀、熊本四縣内土木局直轄工事監督、鐵道會議議員、其ノ他諸種ノ委員等ニ舉ケラレ、歐米各國へ差遣ハサル、又歐洲へ出張倫敦開催萬國議員商事會議ニ參列ス、現ニ鐵道會議、道路會議等議員、震災豫防調査會委員タリ○明治四十年貴族院議員ニ勅任セララル

山 田 春 三 弘化三年六月生、山口縣士族 錦鷄間祇候、正四位、勳二等

明治十年以降山口縣屬、同警部兼副典獄、山口、岩手等ノ各縣警部長、岩手、山梨、奈良、佐賀、愛知、京都等ノ各府縣書記官、福島、埼玉、静岡、廣島等ノ各縣知事等ニ歷任シ、其ノ間諸縣參事會員及各種ノ主務官、委員長、委員等ニ舉ケラル、現ニ久通宮宮務監督タリ○明治三十九年貴族院議員ニ勅任セララル

仁 尾 惟 茂 嘉永五年十二月生、東京府士族、舊高知藩 錦鷄間祇候、正四位、勳二等

明治二年以降高知藩第四砲隊指揮官、同辰星隊々長、群馬縣出仕、群馬、度會、白川、福岡等ノ各縣屬(兼トモ)、白川、熊本、福岡等ノ各縣警部(兼トモ)、福岡縣收稅長、大藏省主稅官、兼同參事官、兼臨時葉煙草取扱所建築部事務官、司稅官(東京稅務管理局長)、專賣局長、臨時煙草製造準備局作業部長、煙草專賣局長、同長官、專賣局長官等ニ歷任シ、帝國議會交涉事務取調(二回)、東京市區改正、廣軌鐵道改築準備委員會等ノ委員ニ舉ケラル、又御用有之朝鮮國へ、佛埃伊三國及清韓兩國へ執モ差遣ハサル、現ニ國勢調査評議會評議員タリ○明治四十年貴族院議員ニ勅任セララル

高 橋 琢 也 弘化四年十二月生、廣島縣平民 正四位、勳四等

明治三年大學出仕トナリ、爾後陸軍省出仕、農商務屬、東京農林學校教授、林務官(青森、高知第二編 現在議員畧履歷(勅選))

ノ各大林区署長、農商務技師兼山林局森林監査官、山林局長、沖繩縣知事等ニ歷任ス、其ノ間帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト二回、又宮内省、北海道廳、臨時博覽會事務局等ノ囑託、第二回水産博覽會等ノ評議員、東京市區改正、森林法調査、官林官有地取調等ノ委員ニ舉ケラレタリ○大正八年貴族院議員ニ勅任セララル

石渡敏一

安政六年十一月生、東京府士族、舊靜岡藩錦鷄間祇候、正四位、勳二等、法學博士

東京大學法學部卒業、歐洲留學命セララル○明治十七年司法省御用掛(奏任官取扱トモ)トナリ、爾後東京始審裁判所判事試補、同檢事試補、東京始審裁判所、東京控訴院、大審院等ノ檢事(兼トモ前後三回)、司法省參事官(兼トモ前後三回)、同民刑局長、同總務長官、同次官、内閣書記官長等ニ歷任シ、東京帝國大學法科大學、警察監獄學校等ノ講師、法典調査會幹事、同殘務取扱、高等捕獲審檢所檢察官、帝室制度調査局御用掛、同殘務取扱等ニ舉ケラル、又其ノ間各種ノ取調掛、委員等ニ舉ケラレタルコト少カラス、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト十一回、白耳義國第六回萬國監獄會議ニ參列ス、現ニ國勢調査評議會評議員タリ○明治四十年貴族院議員ニ勅任セララル

加藤恒忠

安政六年正月生、愛媛縣平民、舊松山藩士特命全權大使(西比利亞出張)、正四位、勳二等

明治十九年交際官試補ニ任シ、爾後公使館書記官(數回)、外務省參事官、同書記官、外務大臣秘書官(兼トモ)、辨理公使、特命全權公使、錦鷄間祇候等ニ歷任ス、其ノ間佛白二國ニ在勤シ、曾テ特派使節トシテ西皇結婚式へ、歐洲へ出張羅馬及「ブラッセル」閉催萬國議員商事會議へ執モ參列ス、又衆議院議員ニ當選セリ○明治四十五年貴族院議員ニ勅任セララル

澤柳政太郎

慶應元年四月生、長野縣士族正四位、勳二等、文學博士

帝國大學文科大學卒業○明治二十三年以降文部省試補、同書記官(兼トモ三回)、同大臣秘書官、同普通學務局長、同次官、京都府大谷尋常中學校、群馬縣尋常中學校、第二高等學校、第一高等學校、高等師範學校(兼任)等ノ校長、高等商業學校、廣島高等師範學校等ノ校長事務取扱、高等師範學校研究科教育制度講師、東京高等商業學校講師、東北帝國大學、京都帝國大學ノ各總長等ニ歷任シ、帝國議會ノ政府委員タルコト八回、學術、學務其ノ他ニ關スル各種ノ委員長、委員タルコト多ク、高等教育會議議員(二回)、臨時博覽會事務局、日本大博覽會等ノ評議員ニ舉ケラレ、獨國漢堡開催第十三回萬國東洋學會會議へ委員トシテ參列仰付ラル、又倫敦大學ノ招聘ニ應シ英國へ渡航セリ、現ニ臨時教育委員會、神宮皇學館評議等ノ委員、成城中學校長タリ○明治四十二年貴族院議員ニ勅任セララル

木内重四郎

慶應元年十二月生、千葉縣平民正四位、勳二等

帝國大學法科大學卒業、大學院ニテ修學○明治二十二年法制局參事官試補トナリ、爾後貴族院書記官(兼トモ)、兼農商務省參事官、内務書記官、兼行政裁判所評定官、農商務省商務局長、同商工局長、統監府農商工務總長、同參與官、同特許局長、朝鮮總督府農商工部長官、錦鷄間祇候、京都府知事等ニ、又韓國政府内務、農商工部等次官ニ歷任シ、其ノ間帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト四回、第五回内閣勸業博覽會、日本大博覽會等ノ評議員、東京工業學校商議委員、其ノ他諸種ノ委員長、委員(韓國トモ)ニ舉ケラル、又御用有之二タヒ歐米各國へ、米墨兩國へ執モ差遣ハサレ、巴甲開催商工業萬國會議及幼年職工ノ保護ニ關スル萬國會議へ委員トシテ參列セリ○明治四十四年貴族院議員ニ勅任セララル

加太邦憲

嘉永二年五月生、東京府士族、舊桑名藩士退職判事、正四位、勳三等

司法省法學校卒業、明治十九年在官ノ儘洋行差許サル○明治九年司法省出仕トナリ、爾後司法屬、同少書記官(權トモ)、兼文部省御用掛、兼同權少書記官、東京法學校長及東京大學法學部長各心得、判事、始審裁判所判事、大津始審裁判所長等ニ歷任シ、更ニ判事ニ任セラル、其ノ間大審院、東京始審裁判所等在勤、大津始審裁判所重罪裁判長、大津、京都、東京等ノ各地方裁判所長、大阪控訴院長等ニ補セラル、又第三高等中學校法學部教授囑託、歐洲在留中司法部部内行政及裁判事務取調、法學生徒入學、判事登用、代言出願人等ノ試験委員、判事檢事登用第二回試験委員長(數回)、裁判所及檢事局事務章程調査委員等ヲ命セラル、現ニ維新史料編纂會、臨時法制審議會等委員タリ○明治四十三年貴族院議員ニ勅任セラル

阪本 鈺之助

安政四年六月生、東京府士族、舊名古屋藩士
正四位、勳二等

明治十二年内務屬ニ任シ、爾後滋賀縣屬、控訴院(函館、名古屋在勤)、滋賀、岡山兩縣、貴族院、内務省、東京府等ノ各書記官(兼トモ)、奈良縣參事官、福井、鹿兒島等ノ各縣知事ニ歷任シ、名古屋市長ニ舉ケラル、其ノ間滋賀縣師範學校長事務攝理、同縣知事代理、貴族院沿革誌并總覽編纂長、東京農工銀行監理官、同市區改正委員會幹事、同地方森林會議員、同府參事會員、其ノ他各種ノ委員長、委員等ヲ命セラル、現ニ道路會議議員、維新史料編纂會委員タリ○明治四十四年貴族院議員ニ勅任セラル

若槻 禮次郎

慶應二年二月生、東京府士族
正四位、勳一等

帝國大學法科大學卒業○明治二十五年大藏省試補トナリ、爾後大藏屬ヨリ愛媛縣收稅長、大藏書記官(二回)、兼同參事官(三回)、同主稅官、同主稅局長、同次官(二回)、兼臨時葉煙草取扱所建築部事務官、兼行政裁判所評定官、日本勸業銀行監理官、釀造試驗所長、兼臨時稅關工事

部長、兼臨時國債整理局長、帝國日本政府特派財政委員(英、佛駐在)、錦鷄間祇候、大藏大臣(二回)等ニ歷任シ、其ノ間帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト十四回、鐵道會議議員(二回)、日本大博覽會、日英博覽會等ノ評議員、其ノ他各種ノ委員ニ舉ケラル、又御用有之歐洲へ、及歐米各國へ執モ差遣ハサレタリ○明治四十四年貴族院議員ニ勅任セラル

福永 吉之助

安政三年十二月生、鹿兒島縣士族
海軍主計中將、正四位、勳二等、功四級

明治十二年海軍主計副ニ任シ、現官ニ果進ス、其ノ間富士山、金剛、淺間等ノ諸艦主計科、海門、大和、巖島等ノ諸艦主計官、橫須賀海兵團主計長(兼トモ)、會計局出勤、主計學校教授兼監事、橫須賀、佐世保等ノ鎮守府主計部科長、主管、海軍省經理局第二課僚、課長(心得トモ)、諸鎮守府特命檢閱使附、兼主計官練習所長、橫須賀鎮守府經理部長、兼同主計長、海軍省經理局長等ニ任補セラレ、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト四回、臨時制度整理局委員、其ノ他海軍ニ關スル各種ノ委員ニ舉ケラル、曩ニ隣邦諸港ニ廻航シ又英國へ出張仰付ラレタリ○明治四十五年貴族院議員ニ勅任セラル

橋本 圭三郎

慶應元年九月生、東京府士族、舊新潟
正四位、勳二等

法科大學卒業○法制局試補ヲ經テ、明治二十五年樞密院書記官ニ任シ、爾後兼法制局參事官、大藏書記官(兼トモ)、兼大藏省參事官(二回)、主稅官、專賣局鑑定官、兼事務官、專賣局書記官、兼臨時煙草製造準備局事務官(二回)、煙草專賣局書記官、橫濱稅關長、臨時國債整理局長、主計局長、大藏次官、農商務次官、大禮使參與官等ニ歷任シ、其ノ間日本銀行、日本興業銀行等ノ監理官、日本專管居留地經營事務監督官、日本大博覽會理事官、評議員、大喪使事務官、鐵道會議議員、其ノ他各種ノ委員長、委員ニ舉ケラル、又帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト

十一回、御用有之歐米各國へ差遣ハサル、現ニ臨時財政經濟調査會委員タリ○大正元年貴族院議員ニ勅任セラレ

倉 知 鐵 吉

明治三年十二月生、東京府士族
錦鷄間祇候、正四位、勳二等

帝國大學法科卒業○明治二十七年内務省ニ任シ、爾後外務省參事官(二回)、公使館書記官(獨逸在勤)、農商務、統監府等ノ書記官兼任、日本專管居留地經營事務監督官、橫須賀捕獲審檢所評定官、政務局長、外務次官、大喪使事務官等ニ歷任シ、其ノ間帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト八回、其ノ他諸種ノ委員ニ舉ケラル、又御用有之清韓兩國へ、第二回平和會議開設ニ付委員隨員トシテ和蘭へ執モ差遣ハサレタリ○大正二年貴族院議員ニ勅任セラレ

山之内 一 次

慶應二年十一月生、鹿兒島縣士族
錦鷄間祇候、正四位、勳二等

帝國大學法科大學卒業、歐洲漫遊○内務省試補ヲ經テ、明治二十四年熊本縣參事官ニ任シ、爾後内務書記官(三回)、同事務官、同兼任參事官、熊本縣警部長、熊本、廣島兩縣ノ書記官、法制局參事官、青森縣知事、選信省鐵道局長、兼帝國鐵道廳副總裁、鐵道院理事、大喪使事務官(殘務取扱トモ)、明治天皇靈柩供奉、北海道廳長官、内閣書記官長、大禮使次官(殘務取扱トモ)、大喪使次官等ニ歷任シ、其ノ間熊本縣參事官、廣島地方森林會議員、鐵道會議議員(三回)、威仁親王葬儀掛、其ノ他諸種ノ會社監理官、委員長、委員等ニ舉ケラル、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト九回、プリユセル府開催徵毒其ノ他ノ花柳病豫防萬國會議及巴里府開催ノ盲者狀態改良萬國會議へ委員トシテ參列執モ仰付ラレル、現ニ道路會議議員タリ○大正三年貴族院議員ニ勅任セラレ

勝 田 主 計

明治二年九月生、愛媛縣士族
正四位、勳一等

帝國大學法科大學卒業、歐洲漫遊○明治二十八年大藏屬ニ任シ、爾後橫濱稅關屬兼任、同稅關檢査官、同事務官、稅務監督官、函館稅關長(兼トモ二回)、同稅務監理局長(兼トモ)、大藏書記官(兼トモ)、臨時國債整理局書記官、同局長(心得トモ)、大藏省理財局長、大藏次官(二回)、大禮使參與官(殘務取扱トモ)、大喪使事務官、朝鮮銀行總裁、大藏大臣等ニ歷任シ、其ノ間經濟調查會副會長、鐵道會議議員、日本銀行、正金銀行、東京殖植株式會社ノ各監理官、其ノ他諸種ノ委員等ニ舉ケラル、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト九回、又御用有之浦潮斯德、歐洲及清韓國へ執モ差遣ハサレタリ○大正三年貴族院議員ニ勅任セラレ

高 田 早 苗

萬延元年三月生、東京府平民、舊埼玉
正四位、勳一等、法學博士

東京大學文學部卒業○明治三十年外務省通商局長ニ、爾後文部省參事官、同參與官、兼專門學務局長、文部大臣等ニ歷任シ、早稻田大學學長トナル、又教育調查會副總裁、高等教育會議議員、貨幣制度調査、法典調査會查定、教科書編纂、學制調査會等ノ委員ニ舉ケラレ、六タヒ衆議院議員ニ當選セリ○大正四年貴族院議員ニ勅任セラレ

木 場 貞 長

安政六年九月生、東京府士族、舊鹿兒島藩
行政裁判所評定官、正四位、勳二等、法學博士

東京大學文學部政治經濟學科卒業、獨逸留學申付ラル○明治十三年以降文部省御用掛、同大臣秘書官(事務取扱トモ前後三回)、同參事官(心得トモ前後三回)、同書記官、同普通學務局長(心得トモ)、同參與官、同官房長、同實業學務局長事務取扱、同次官、兵庫縣書記官、法制局參事官、錦鷄間祇候等ニ歷任シ、其ノ間法科大學、高等師範學校等ノ講師囑託、圖書編纂審查委員長、高等教育會議議員(二回)、臨時教育會議委員、文官高等懲戒豫備委員等ニ舉ケラル、現ニ臨時教育委員會、維新史料編纂會等委員タリ○明治三十九年貴族院議員ニ勅任セラレ

第二編 現在議員畧履歷(勅選)

鍋島 桂次郎

萬延元年五月生、長崎縣士族
正四位、勳三等

明治十七年外務省御用掛トナリ、爾後外務屬、交際官試補、外務書記官(二回)、明治二十七八年戰役大本營付、英照皇太后崩御ニ付大喪使事務官、公使館一等書記官、臨時外務省事務從事、統監府書記官、外務省參事官(兼トモ三回)、統監府外務總長、參與官、特命全權公使等ニ歴任シ、電信符號改正取調、臨時報告等ノ委員ニ舉ケラレ、其ノ間英、米、獨、白ノ四國ニ在勤ス又海外ニ差遣ハサルコト數回、白國開催第三回萬國海法會議及萬國貿易統計會議ニ委員トシテ執モ參列セリ○大正五年貴族院議員ニ勅任セララル

古 賀 廉 造

安政五年正月生、佐賀縣士族
拓殖局長官、正四位、勳二等、法學博士

司法省法學校卒業○明治十七年檢事補ニ任シ、東京始審裁判所詰トナリ、爾後司法省御用掛(奏任取扱)ヲ經テ檢事、判事(二回)ニ歴任シ、其ノ間東京始審裁判所、東京地方裁判所、東京控訴院、大審院等ノ在勤、會計檢査官懲戒裁判所豫備檢査官ニ補セラレ、次テ内務省警保局長(二回)ニ任ス、又大喪使事務官、明治天皇靈柩供奉、東京帝國大學法科大學、警察監獄學校、高等商業學校等ノ講師、李太王葬儀掛、其ノ他諸種ノ委員ニ舉ケラレ、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト六回、御用有之獨佛兩國(差遣ハサル、現ニ軍需評議會評議員、臨時財政經濟調查會、官有財産調査會、臨時條約改正調查委員會等委員タリ○大正元年貴族院議員ニ勅任セララル

磯 部 四 郎

嘉永四年七月生、富山縣士族
從四位、勳三等、法學博士

明法寮ニテ修學、佛國へ留學シテ學位ヲ受ク○明治十二年判事ニ任シ、爾後司法書記官(二回)、太政官書記官、參事院議官補(員外トモ)ヲ經テ、檢事(二回)、判事等ニ歴任シ、東京控訴裁判所及大審院ニ在勤ス、其ノ間司法省法學生徒教授、警官練習所講義囑託、其ノ他各種ノ委員ニ

舉ケラル、元老院ニ於ケル内閣委員タルコト二回、ニタヒ衆議院議員ニ當選ス、現ニ臨時法制審議會委員タリ○大正三年貴族院議員ニ勅任セララル

杉 田 定 一

嘉永四年六月生、福井縣平民
從四位、勳三等

漢學ヲ修ム、次テ清、英二國留學、歐米及佛國巡遊○明治三十一年北海道廳長官ニ任シ、爾後衆議院副議長、議長ニ歴任ス、曩ニ福井縣會議員、議長ニ舉ケラル、又衆議院議員ニ當選スルコト九回○明治四十五年貴族院議員ニ勅任セララル

和 田 維 四 郎

安政三年三月生、東京府平民、舊小濱藩士
從四位、勳四等

明治十一年以降東京大學理學部助教(講師トモ)、兼任理科大學教授(二回)、工科大學講師、内務省、農商務省、文部省(東京大學勤務)、東京大學等ノ御用掛、農商務省少書記官(權トモ)、同參事官、同地質局長(二回)、鐵山局長(兼トモ)、兼地質調査所長、宮内省御料事務囑託、製鐵所長官等ニ歴任シ、其ノ間内國勸業博覽會審査官タルコト四回、又臨時博覽會評議員、東京大學諮詢部會員其ノ他數種ノ委員等ニ舉ケラレ、地質調査事業視察ノ爲歐洲へ、御用有之歐米各國へ執モ差遣ハサレタリ○大正六年貴族院議員ニ勅任セララル

兒 玉 利 國

天保十一年四月生、鹿兒島縣士族、舊鹿兒島藩
海軍少將、從四位、勳二等

明治四年以降海軍大尉御親兵小隊長、海軍省出仕、同大秘書、東海水兵本營副長、同分營長、浦賀水兵補習所長、海門、金剛、扶桑等ノ諸艦長、常備小艦隊參謀長、參謀本部海軍部第一局長、橫須賀鎮守府參謀長、臺灣總督府民政局事務官(勅任)等ニ歴任シ、御用有之再ヒ臺灣蕃地へ差遣ハサル、又匿名ヲ以テ清國視察仰付ラレタリ○明治廿九年貴族院議員ニ勅任セララル

室田義文

弘化四年九月生、東京府士族、錦鷄間祇候、從四位、勳二等

明治四年外務權少録ニ任シ、爾後領事(ホノルル在勤)、外務權少書記官、同書記官(前後二回)、領事(釜山在勤)、外務省會計局長、總領事(釜山、墨西哥)、兼任外交事務官、辦理公使、墨國駐劄、祕露國駐劄公使兼任、兼任總領事、墨西哥在勤)、特命全權公使(無任所)ニ歷任シ、山口縣防疫評議員、米價調節調查會委員ニ舉ケラル、又會テ御用有之清國へ差遣ハサレタリ○明治三十四年貴族院議員ニ勅任セラル

安樂兼道

嘉永三年十二月生、鹿兒島縣士族、錦鷄間祇候、從四位、勳二等

明治八年警部補ニ任シ、果進シテ五等警視兼二等警察使トナリ、爾後高知、熊本二縣ノ警部長、熊本縣書記官、山口、福島、岐阜三縣ノ知事、内務省警保局長、警視總監(前後四回)、日本大博覽會評議員、大喪使事務官(二回)、大禮使參與官等ニ歷任シ、其ノ間各種ノ委員長、委員ニ舉ケラレタルコト數回、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト一回○明治三十七年貴族院議員ニ勅任セラル

下條正雄

天保十四年七月生、東京府士族、舊米澤藩、海軍主計大佐、從四位、勳三等

明治六年海軍少秘書トナリ、爾後海軍大秘書ヨリ同少書記官、同主計少監、同督買部理事官、横須賀鎮守府會計監督部長、佐世保鎮守府主計部長、海軍主計學校長、海軍部内ノ諸課長等ニ歷任シ、各種博覽會ノ評議員、鑑査官タルコト數回、東宮御所裝飾品、表慶館陳列品等ノ各取調委員ニ舉ケラル、現ニ東京帝室博物館評議員(勅任待遇)タリ○明治二十年貴族院議員ニ勅任セラル

安立綱之

安政六年十一月生、東京府士族、舊鹿兒島藩士、從四位、勳二等

明治十一年警視廳警部試補ニ任シ、爾後同警部補、巡查副長、廣島縣警部(兼トモ)、同縣屬、警視廳警部、同警視(二回)、愛媛、福岡、長崎三縣ノ警部長、佐賀縣書記官、内務省警保局長、警視總監等ニ歷任ス、又佐賀縣農工銀行監理官、警察監獄學校商議委員等ヲ命セラレタリ○明治四十二年貴族院議員ニ勅任セラル

南弘

明治二年十月生、富山縣平民、文部次官、從四位、勳二等

帝國大學法科大學政治科卒業○明治三十一年内閣書記官ニ任シ、爾後兼行政裁判所評定官、内閣書記官長(二回)、大喪使事務官、福岡縣知事等ニ歷任シ、其ノ間彰仁親王葬儀掛、臨時教育會議幹事長、政務調査、臨時制度整理局、衆議院議員選舉法改正調査會等ノ委員ニ舉ケラル、現ニ教員檢定委員會會長、臨時教育委員會幹事長、國勢調査評議會、軍需評議會等ノ評議員、醫師、齒科醫師、藥劑師等ノ試験委員長、都市計畫調査會、官有財産調査會、文官高等懲戒豫備等ノ委員タリ○大正元年貴族院議員ニ勅任セラル

川上親晴

安政三年五月生、鹿兒島縣士族、從四位、勳二等

明治十年警視局警部補ニ任シ、爾後警視局、大阪府等ノ各警部試補、石川縣警部補、沖繩、大阪、石川等諸府縣ノ警部、内務屬(警官練習所勤務)、第四高等中學校幹事、栃木、奈良、京都等諸府縣ノ警部長、警視(前後二回)、奈良縣内務部長代理、京都府獸疫豫防本部長、三重、山口、愛知、熊本等諸縣ノ書記官、富山、和歌山、熊本等諸縣ノ知事、京都市長、警視總監等ニ歷任シ、其ノ間熊本縣觀衆館長、奈良縣牛疫豫防掛長、諸縣農工銀行監理官、地方森林會議員、參事會員、府縣會議事參與員數回、其ノ他諸種ノ委員長、委員等ニ舉ケラレタリ○大正五年貴

族院議員ニ勅任セラル

菅原通敬

明治二年一月生、宮城縣士族、舊仙臺藩士
從四位、勳一等

帝國大學法科大學卒業○大藏屬、稅關屬等ヲ經テ、明治二十九年沖繩縣收稅長、熊本稅務管理局
司稅官ニ任シ、爾後稅務監督官、函館、丸龜、神戸等ノ稅務管理局長、兼函館稅關長、神戸稅
務監督局長、大藏書記官(兼トモ)、大藏省參事官(兼トモ)、大藏省主稅局長、釀造試驗所長、
大禮使事務官、參與官、大藏次官等ニ歷任シ、其ノ間帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト十三
回、又鐵道會議議員、臨時博覽會理事官、稅法審查會、稅法整理案審查會等ノ幹事、其ノ他諸
種ノ委員ニ舉ケラレ、支那へ出張仰付ラル、現ニ道路會議議員タリ○大正五年貴族院議員ニ勅
任セラル

伊澤多喜男

明治二年十一月生、長野縣平民、舊高遠藩
從四位、勳二等

法科大學卒業○明治二十九年愛知縣屬ニ任シ。爾後內務屬、山梨、岐阜二縣ノ參事官、岐阜縣
警部長、福井、滋賀二縣ノ書記官、滋賀縣事務官、警視、和歌山、愛媛、新潟各縣ノ知事、警
視總監、大禮使事務官、大禮使參與官等ニ歷任ス、又臨時國民經濟調查會委員仰付ラレタリ○
大正五年貴族院議員ニ勅任セラル

田所美治

明治四年四月生、東京府平民
從四位、勳二等

帝國大學法科大學卒業、英、米、獨、佛、四國留學命セラル○明治二十八年內務屬ニ任シ、爾後愛
媛、宮城、東京等諸府縣ノ參事官、文部省參事官(兼トモ三回)、同書記官兼任(二回)、文部大
臣秘書官、普通學務局長、學習院、宮内省等ノ御用掛、大禮使事務官、遞信省、臺灣總督府等
ノ囑託、文部次官等ニ歷任シ、其ノ間東京大正博覽會審查官、臨時博覽會理事官、宮城縣參事

高橋作衛

慶應三年十月生、長野縣士族
從四位、勳二等、法學博士

會員、文部省臨時取調掛、醫術開業試驗主事、國勢調查評議會評議員等ヲ命セラル、帝國議會
ニ於ケル政府委員タルコト十回、其ノ他諸種ノ委員長、委員、幹事、講師等ニ舉ケラレタルコ
ト少ナカラス、又御用有之英國及白國へ執モ差遣ハサル、現ニ教科用圖書調查委員會、神宮皇
學館評議等ノ委員タリ○大正七年貴族院議員ニ勅任セラル

西久保弘道

文久三年五月生、佐賀縣士族
從四位、勳二等

帝國大學法科大學卒業○明治二十八年內務屬ニ任シ、爾後愛知縣參事官、石川縣警部長、山梨、
静岡、茨城各縣ノ書記官、茨城、滋賀、愛媛等各縣ノ事務官、警視、福島縣知事、北海道廳長官、
警視總監、大禮使參與官等ニ歷任シ、其ノ間諸縣ノ農工銀行監理官、地方森林會議員、參事會
員、第五回內國勸業博覽會、明治神宮造營局等ノ評議員、帝國議會ニ於ケル政府委員、其ノ他
各種ノ委員長、委員ニ舉ケラル、現ニ國勢調查評議會評議員タリ○大正五年貴族院議員ニ勅任

セラル

岡田文次

明治七年一月生、山形縣平民
從四位、勳三等

東京帝國大學法科大學卒業○明治三十一年內務屬ニ任シ、爾後沖繩縣參事官、兼臨時土地整理事務局事務官、山梨縣警察部長、同縣立病院長事務取扱、千葉縣警部長、新潟縣事務官、警視、栃木縣知事、樺太廳長官、警視總監等ニ歷任シ、數種ノ委員長、委員ニ舉ケラル、又帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト二回○大正七年貴族院議員ニ勅任セラル

江木翼

明治六年十二月生、山口縣士族
從四位、勳二等

東京帝國大學法科大學卒業、同大學院ニテ修學○造神宮屬、內務屬等ヲ經テ、明治三十三年神奈川縣參事官ニ任シ、爾後法制局參事官兼內閣書記官、拓殖局書記官、部長、內閣書記官長(二回)、昭憲皇太后崩御ニ付大喪使次官、大禮使次官等ニ歷任シ、其ノ間東洋拓殖株式會社、南滿洲鐵道株式會社等ノ監理官、臨時博覽會評議員、伊藤樞密院議長葬儀掛、帝國議會ニ於ケル政府委員、其ノ他各種ノ委員長、委員等ニ舉ケラル、又御用有之清國廈門、上海、漢口、膠洲灣等ヘ差遣ハサレタリ○大正五年貴族院議員ニ勅任セラル

市來乙彦

明治五年四月生、鹿兒島縣士族
從四位、勳一等

東京帝國大學法科大學卒業○明治二十九年大藏屬ニ任シ、爾後大阪稅務監理局、松本稅務管理局等ノ稅官補、熊本稅務管理局稅官、臨時沖繩縣土地整理事務局、橫濱稅關、臺灣總督府等ノ事務官(兼トモ數回)、兼臨時沖繩縣土地整理事務局次長、沖繩縣稅務管理局長(那覇トモ)、大藏省專賣局等ノ書記官(兼トモ)、大藏省參事官(兼トモ)、主計局長、大藏次官等ニ歷任セリ○大正七年貴族院議員ニ勅任セラル

湯淺倉平

明治七年二月生、福島縣士族
從四位、勳二等

東京帝國大學法科大學卒業○明治三十一年內務屬ニ任シ、爾後滋賀、兵庫二縣ノ參事官、鳥取、愛媛、長崎三縣ノ警部長、長崎、神奈川(二回)、香川三縣ノ事務官、內務事務官(兼トモ)、同參事官(兼トモ)、地方局長、警保局長、岡山、靜岡二縣ノ知事、大禮使事務官等ニ歷任シ、其ノ間帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト三回、讚岐、神奈川各農工銀行管理官、諸縣ノ參事會員、地方森林會議員、其ノ他各種ノ委員ニ舉ケラル、現ニ馬政委員會委員タリ○大正五年貴族院議員ニ勅任セラル

永田秀次郎

明治九年七月生、兵庫縣士族
從四位、勳四等

第三高等學校法學部卒業○明治三十二年司法官試補(四日市區裁判所詰)トナリ、爾後洲本中學校長、大分縣視學官、大分、石川、熊本、巖手、福岡等諸縣ノ事務官、內務書記官、福岡縣內務部長、京都府警察部長、大禮使事務官(二回)、三重縣知事、內務省警保局長等ニ歷任セリ○大正七年貴族院議員ニ勅任セラル

徳富猪一郎

文久三年正月生、熊本縣士族、舊熊本藩士
正五位、勳三等

京都同志社ニテ修學、次テ岡松巖谷ノ家塾ニ學フ、歐米及清韓漫遊○明治三十年內務省參事官(勅任)ニ任シ、爾後ニタヒ國語調査會、文藝委員會等ノ委員ニ舉ケラレタリ○明治四十四年貴族院議員ニ勅任セラル

牟田口元學

弘化元年十二月生、東京府士族、舊佐賀藩士
正五位

明治四年製鐵寮十等出仕トナリ、爾後製鐵權大屬、文部省出仕、陸軍大尉、太政官出仕(二回)、
第二編 現在議員畧履歴(勅選)

權少外史、權少史、少書記官、權大書記官、兼内閣少書記官、地方官會議御用掛、文部、農商務等ノ大書記官等ニ歴任シ、其ノ間皇城建築御用林掛、博覽會掛、農商工上等會員等仰付ラレタリ○大正五年貴族院議員ニ勅任セラレ

江原素六

天保十三年正月生、静岡縣平民
勳三等

海外視察仰付ラル○明治元年静岡藩少參事ニ任シ、爾後静岡藩廳出仕、静岡縣師範學校、沼津中學校等ノ校長、同駿東郡長等ニ歴任シ、静岡縣會議員、高等教育會議議員(三回)、臨時博覽會評議員、教育調査會會員、教科用圖書調査委員會委員等ニ舉ケラル、又六タヒ衆議院議員ニ當選ス、現ニ教科用圖書調査委員會委員、麻布中學校長タリ○明治四十五年貴族院議員ニ勅任セラレ

豊川良平

嘉永五年正月生、東京府平民、舊高知
勳三等

明治十二年以降三菱商業學校、明治義塾等ノ幹事トナル、又農商工高等會議議員、廣軌鐵道改良準備委員會、生産調査會、教育調査會、經濟調査會、臺灣銀行設立、南滿洲鐵道株式會社設立等ノ委員仰付ラル、現ニ東京市會議員タリ○大正五年貴族院議員ニ勅任セラレ

鎌田榮吉

安政四年八月生、東京府士族、舊和歌山
勳二等

明治九年以降慶應義塾教師(前後四回)、和歌山自修私學校長トナリ、又鹿兒島縣鹿兒島學校教頭、内務省御用掛(準奏任)、大分縣中學校長、同師範學校長、兼學務課長、高等教育會議議員(二回)、教育調査會會員、臨時教育會議、臨時假名遣調査委員會ノ各委員等ニ歴任シ、歐米各國ヲ遊歴シ、衆議院議員ニ當選セリ、現ニ米國へ出張、臨時教育委員會委員、慶應義塾長タリ○明治三十九年貴族院議員ニ勅任セラレ

●多額納稅者

大谷嘉兵衛

弘化元年十二月生、神奈川縣平民、商
正五位、勳三等

明治十二年以降神奈川縣會議員(二回)、同市部會議長(數回)、横濱市會議員、議長、參事會員(以上數回)、同參與(水道局長)、同教育會長、横濱商業會議所會頭(數回)、同貿易商組合總代理(二回)、破産管財人(二回)、農商工高等會議議員、米國費府商業博物館副委員長、横濱稅務署營業稅等審査(數回)、同港灣調査、博覽會開設臨時調査、臨時港灣設備、臺灣銀行、韓國銀行、南滿洲鐵道株式會社及東洋拓殖株式會社各設立、生産調査會、臨時國民經濟調査會等ノ委員ニ舉ケラレ、内外諸博覽會、共進會、品評會、出品協會及實業其ノ他ニ關スル各種團體、組合等ノ理事者タルコト少カラス、又第七十四銀行、横濱貯蓄銀行、藤枝銀行、日本製茶株式會社(重任)、屑鹽紡績會社、臺灣貿易株式會社、横濱貿易倉庫株式會社、東京火災保險株式會社(重任)、臺灣鐵道株式會社、共慶生命保險株式會社、インターナショナル、オイル株式會社、横濱倉庫株式會社、横濱電線製造株式會社(重任)、グランドホテル株式會社、横濱水力電氣株式會社、常盤生命保險株式會社(重任)、日本紅茶株式會社等ノ取締役(頭取、社長トモ)、横濱商品取引所理事、臺灣銀行、日本勸業銀行(重任)、日本興業銀行、帝國海上保險株式會社(重任)、湖南汽船株式會社等監查役、東京建物株式會社、東洋製茶株式會社、共濟生命保險株式會社、臺灣製茶株式會社、静岡磚茶株式會社等ノ相談役トナリ、農商工視察ノ爲支那、香港へ、萬國商業大會參列ノ爲米國へ、横濱商業會議所ヲ代表シテ米、清二國へ執モ渡航ス、又茶精機ヲ發明ス、現ニ軍需評議會評議員タリ○多額納稅者議員ニ當選スルコト二回

大村 彦太郎

明治二十年三月生、京都府平民、商
正六位

麻生 太吉

安政四年七月生、福岡縣平民、礦業
正六位、勳四等

明治二十四年以降衆議院議員ニ當選シ、福岡縣農工銀行、南滿洲鐵道株式會社等ノ設立委員、
港灣調査會委員(臨時トモ)ニ舉ケラル、又嘉穂銀行頭取、嘉穂電燈株式會社社長、筑豐鐵道株式
會社、九州鐵道株式會社、若松築港株式會社等ノ取締役、若松築港株式會社、九州コークス株
式會社ノ監査役、筑豐石炭礦業組合總長等トナレリ○多額納稅者議員ニ當選スルコト二回

鈴木 摠兵衛

安政三年二月生、愛知縣平民、商
正六位、勳三等

清國巡歴○明治二十一年以降愛知縣會議員(二回)、參事會員、名古屋市會議員、議長(數回)、
同所得稅調查員(數回)、所得、相續、營業等ノ各稅雜査委員、同商業會議所議員、會頭(副ト
モ數回)、同貿易協會名譽顧問、臨時博覽會(二回)、愛知縣山林會、恩賜財團濟生會等評議員、
東洋拓殖株式會社設立委員、臨時國民經濟調查會委員、明治神宮奉贊會理事、常議員等ニ舉ケ
ラレ、又名古屋生命保險株式會社、愛知材木株式會社、同時計電機株式會社等ノ取締役社長(數
回)、名古屋株式取引所理事長、明治銀行、名古屋倉庫株式會社、同瓦斯株式會社等ノ取締役(數
回)、日本車輛製造會社(重任)、京都瓦斯株式會社、福壽火災保險株式會社、朝鮮起業株式會社
等ノ監査役、愛知時計製造同業組合、名古屋材木商同業組合等ノ組長(數回)トナリ、五タヒ衆
議院議員ニ當選ス、綠綬褒章ヲ賜ハル、現ニ軍需評議會評議員タリ○多額納稅者議員ニ當選ス
ルコト二回

相馬 哲平

天保四年五月生、北海道廳平民
會社員

明治十年以降開拓使函館相場所、函館縣商事通信、函館港改良工事等ノ委員ニ、又日本赤十
字社支部商議員、濟生會評議員等ニ舉ケラレ、百十三銀行、函館貯蓄銀行(監査役トモ)等ノ頭
取トナリ、紺綬褒章ヲ賜ハル

大坂 金助

弘化二年十月生、青森縣平民、商
勳四等

明治二十年以降青森縣會議員(二回)、青森市會議長(二回)、同參事會員、青森商業會議所會頭、
秋田稅務監督局所得稅外二稅ノ査査、青森市所得調査等ノ委員、其ノ他諸種團體ノ委員ニ舉ケ
ラレ、青森商業銀行頭取、同倉庫社長トナリ、ニタヒ衆議院議員ニ當選ス、又現ニ青森市會議
員、青森商業會議所議員、青森商業銀行、同貯蓄銀行等ノ頭取、同電燈株式會社、同倉庫、同
瓦斯株式會社、同歌舞伎座株式會社等ノ社長タリ

野々村 久次郎

弘化三年五月生、岐阜縣平民
商

明治十二年岐阜縣戶長ニ、爾後日本赤十字社支部商議員ニ舉ケラレ、第九十五國立銀行取締役
トナル、又野々村銀行主タリ

八木 久兵衛

嘉永二年三月生、宮城縣士族
商

明治二十年以降仙臺市會議員、參事會員、徵兵參事會員、地價修正委員長、所得稅、營業稅等
ノ審査委員(長トモ數回)、仙臺商業會議所議員(常議員)、會頭(數回)、日本赤十字社支部商議
員、米價調節調査會、宮城縣產業調査會等ノ委員、宮城縣工業會副會長、國產獎勵會評議員等
ニ舉ケラレ、七十七銀行、宮城貯蓄銀行等ノ監査役、頭取、合名會社仙臺味噌釀造所、仙臺瓦

第二編 現在議員畧履歴(多額納稅者)

斯株式會社、東華生命保險株式會社等ノ社長トナレリ

伊藤 傳七 嘉永五年六月生、三重縣平民

明治二十六年以降四日市商業會議所副會頭ニ舉ケラレ、三重縣農工銀行、三重紡績株式會社、同軌道株式會社、四日市倉庫株式會社、同製紙株式會社、中央鐵工所、東海倉庫株式會社、珠瑯鐵器株式會社、大日本ホテル株式會社、福壽生命保險株式會社、同火災保險株式會社、東洋紡績株式會社(社長)等ノ取締役、日印貿易合資會社業務擔當社員、三重雜貨商會、伊藤メリヤス合資會社等ノ無限責任社員、内外綿株式會社、豐田式織機株式會社、愛知電氣鐵道株式會社等ノ監査役、四日市倉庫株式會社、同製紙株式會社、東海倉庫株式會社、三重軌道株式會社等ノ相談役トナレリ

石橋 謹二 嘉永六年四月生、千葉縣平民、農

明治三十三年以降佐原稅務署所得及宅地賃賃價格等調査委員、東京稅務監督局所得及營業稅等審査委員ニ舉ケラル、又佐原興業銀行ノ監査役、取締役、頭取等トナレリ○多額納稅者議員ニ當選スルコト二回

佐藤 傳兵衛 嘉永六年十二月生、福島縣平民

明治二十六年以降破産管財人(數回)、郡山稅務署營業稅審査、福島縣馬匹共進會(數回)、同育英資金募集等ノ委員、同農政俱樂部評議員ニ舉ケラレ、同四十一年三等郵便局長ニ任ス、又郡山電氣株式會社取締役、同絹絲紡績株式會社、同カーバイト株式會社、大日本紡績株式會社等ノ監査役トナレリ

佐藤友右衛門 安政三年七月生、新潟縣平民、農

多額納稅者議員ニ當選スルコト二回

田中 源太郎 安政五年十二月生、埼玉縣平民

星島 謹一郎 安政六年六月生、岡山縣平民、農

明治二十二年岡山縣會議員(常置委員)、味野稅務署所得稅調査委員等ニ舉ケラル、又備前紡績株式會社取締役トナレリ、現ニ味野稅務署相續稅審査委員、岡山縣農工銀行、正織株式會社、兒島養貝株式會社等ノ取締役、東兒銀行頭取、星島銀行業務擔當社員タリ○多額納稅者議員ニ當選スルコト二回

今井 五介 安政六年十一月生、長野縣平民

明治四十年以降橫濱生絲檢査所商議員、松本稅務署營業稅審査(二回)、中央種蘭審査等ノ委員ニ舉ケラル、又歐洲へ渡航「ブラッセル」開催萬國議員商事會議ニ參列ス、綠綬褒章ヲ賜ハル

竹村與右衛門 文久元年十二月生、高知縣平民、商

明治二十三年以降高知市會議員、同參事會員、徵兵參事會委員、稅務署所得稅、相續稅等ノ調査委員(數回)、破産管財人等ニ舉ケラレタリ○多額納稅者議員ニ當選スルコト二回

鎌田 勝太郎 文久二年正月生、香川縣平民、商

第二編 現在議員畧履歴(多額納稅者)

明治十六年以降衆議院議員及香川縣會議員、議長ニ當選シ、濟々學館長、香川縣醬油品評會委員長、同縣教育會長、同縣育英會理事長、愛媛縣勸業諮問會委員、第二回水産博覽會評議員、鹽業調査委員、香川縣農工銀行及南滿洲鐵道株式會社等ノ設立委員、臨時國民經濟調査會委員等ニ舉ケラレ、鹽産會社、宇多津鹽田會社、讚岐紡績株式會社等ノ社長、韓國實業株式會社、阪出産業株式會社、韓國殖殖株式會社等ノ取締役會長、阪出銀行頭取、讚岐鐵道株式會社、眞宗信徒生命保險株式會社、韓國興業株式會社、起業銀行、高松銀行、讚岐農工銀行等ノ取締役、糖業株式會社、滿洲興業株式會社、東京醬油株式會社、東京生命保險株式會社、四國水力電氣株式會社、讚岐貯蓄銀行等ノ監査役、韓國勸業株式會社相談役等トナル、又坂出舍密株式會社長、宇多津化學工業株式會社取締役會長、屋馬工業株式會社、日米信託株式會社等ノ取締役、南洋殖産株式會社監査役タリ○多額納稅者議員ニ當選スルコト五回

津村 紀 陵

文久三年二月生、和歌山縣平民

現ニ野上輕便鐵道株式會社長、和歌山倉庫銀行、同水力電氣株式會社等ノ專務取締役タリ

山田 純 精

文久三年十二月生、奈良縣平民

明治二十二年以降奈良縣會議員(四回)、同地方森林會議員等ニ舉ケラレタリ

山田 敏

慶應元年八月生、福井縣士族

福井縣師範學校、明治法律學校等卒業○明治二十八年以降福井縣會議員ニ當選シ、福井縣農工銀行設立、同産業調査會、三國稅務署所得稅調査、米價調節調査會等ノ委員、福井縣戰時産業督勵本部幹事、濟生會、明治神宮奉贊會等ノ評議員ニ舉ケラレ、福井銀行取締役トナル、又福井縣農會、産業組合中央會支部等ノ副會長、帝國農會議員、日本赤十字社支部評議員タリ

平井 六 右 衛 門

慶應元年十一月生、巖手縣平民、商

明治二十九年以降巖手縣勸業諮問會委員、同地方森林會議員、同農工銀行設立、盛岡稅務署所得稅調査、同相續稅審查、同營業稅審查、同郡部宅地賃賃價格調査等ノ委員、日本赤十字社支部商議員等ニ舉ケラル、又衆議院議員ニ當選セリ

石谷 傳 四 郎

慶應二年四月生、鳥取縣平民、農

明治二十六年以降衆議院議員(三回)、鳥取縣會議員(二回)ニ當選ス、現ニ鳥取銀行頭取タリ

岡本 榮 吉

慶應二年六月生、愛媛縣平民

明治四十一年以降新居稅務署相續稅審查委員タリ

伊丹 彌 太 郎

慶應二年十二月生、佐賀縣士族

二階堂 三郎左衛門

慶應二年十二月生、廣島縣平民

多額納稅者議員ニ當選スルコト二回

矢口 長 右 衛 門

慶應三年六月生、栃木縣平民

早稻田大學卒業○明治三十二年以降早稻田大學評議員、日本赤十字社支部商議員、愛國婦人會支部相談役、栃木縣地主會理事等ニ舉ケラレ、寶積寺銀行頭取、寶積寺合資會社、鹽原軌道株式會社等ノ社長、矢板銀行、喜連川興業銀行、小川銀行、下野新聞株式會社、同倉庫株式會社、寶積寺倉庫株式會社、同米券倉庫株式會社、宇都宮米券株式會社等ノ取締役、下野銀行、同起業株式會社、同印刷株式會社等ノ監査役トナレリ

第二編 現在議員畧履歷(多額納稅者)

中村 圓一郎

工 慶應三年六月生、静岡縣平民

明治二十九年静岡縣會議員ニ當選ス、又巴里萬國博覽會静岡出品監督、横濱稅務監督局相續稅
審査委員(二回)等ニ舉ケラレ、綠綬褒章ヲ賜ハル

藤本 閑作

慶應三年十一月生、山口縣士族
鑛業

漢學ヲ修ム○明治四十二年以降宇部電氣株式會社監查役トナル、現ニ宇部銀行、同電氣株式會
社、同鐵工所等ノ取締役、同信用購買販賣組合理理事タリ

高橋 源次郎

慶應三年十一月生、宮崎縣平民
商

明治三十年以降宮崎縣地方森林會議員(數回)、同産業調査會、飢肥稅務署營業稅調査等ノ委員
(以上二回)、日本赤十字社支部、大日本繭絲會支部等ノ商議員、宮崎縣飢肥鐵道、同獎學會、
明治神宮奉贊會支部等ノ評議員、大日本武德會支部常議員等ニ舉ケラレ、宮崎縣會議員、參事
會員ニ當選ス、又飢肥銀行、同殖産株式會社、宮崎輕便鐵道株式會社等ノ取締役、日州銀行、
監查役、宮崎縣林産物販賣組合理理事トナル、現ニ宮崎縣農工銀行、日州銀行、日州貯蓄銀行等
ノ取締役タリ

橋本 辰二郎

明治元年五月生、長崎縣平民、商
勳四等

專修學校ニテ修學○明治三十九年以降長崎市會議員、同商業會議所會頭等ニ舉ケラル、現ニ橋
本商事株式會社、山下コークス株式會社、日本タイプライター株式會社、九州汽船株式會社、
長崎製鐵株式會社等ノ社長、長崎紡織株式會社、同自由倉庫株式會社、東洋製氷株式會社、深
川造船所等ノ取締役、九州電燈鐵道株式會社、大日本炭鐵株式會社等ノ監查役タリ○多額納稅

者議員ニ當選スルコト二回

土田 萬助

農 明治二年一月生、秋田縣平民

明治三十六年以降秋田縣會議員、議長ニ當選シ、秋田縣地方森林會議員、同育英會評議員、明
治神宮奉贊會支部副長、評議員、日本赤十字社支部商議員、帝國農會豫備議員等ニ舉ケラレ、
横莊鐵道株式會社取締役、秋田銀行監查役トナレリ

西川 甚五郎

勳四等 明治三年六月生、滋賀縣平民、商

明治三十六年以降滋賀縣會議員ニ當選シ、又第五回内國勸業博覽會、韓國京城博覽會、三重、
愛知二縣開催關西府縣聯合共進會、滋賀縣原蠶種製造ニ供用スル種繭、八幡稅務署相續稅及營
業稅等ノ審査員、大日本蠶絲會支會副會頭、評議員、日本大博覽會滋賀縣商議員等ニ舉ケラレ
タリ○多額納稅者議員ニ當選スルコト二回

安田 善三郎

勳四等 明治三年十月生、東京府平民、商

帝國大學法科大學卒業○明治四十二年以降韓國銀行、朝鮮殖産銀行等ノ設立委員、經濟調査會
委員、東京商業會議所特別委員等ニ舉ケラル、又安田銀行監督、保全社副總長、百三十銀行、
大垣共立銀行、信濃銀行、日本商業銀行、高知銀行、十七銀行、正隆銀行等ノ頭取、帝國製麻
株式會社、熊本電氣株式會社、中國鐵道株式會社、日本製銅硫酸肥料株式會社等ノ社長、東京
建物株式會社、横濱電氣鐵道株式會社等ノ取締役會長、東京火災保險株式會社、帝國海上運送
火災保險株式會社、淺野セメント株式會社、越後鐵道株式會社等ノ取締役、肥後銀行、共濟生
命保險株式會社、水戸鐵道株式會社、鐘ヶ淵紡績株式會社、阪神電氣鐵道株式會社、沖電氣株
式會社等ノ監查役、桂川電力株式會社相談役タリ○多額納稅者議員ニ當選スルコト二回

近岡理三郎

明治四年七月生、山形縣平民、農
勳八等

明治三十八年以降山形縣會議員(四回)、同名譽職參事會員(二回)、同第一回馬匹共進會、第六回馬匹第四回畜牛共進會等ノ評議員、同地方森林會議員、同治水會副會長、同勸業調查(二回)、同産業調査、同戰後教育産業調査會、新庄稅務署相續稅審查(五回)、同宅地賃賃價格調査、同營業稅調査等ノ委員ニ舉ケラレタリ

田中清文

明治五年十月生、富山縣平民、農
勳四等

勝田銀次郎

明治三十六年以降富山縣會議員、副議長、衆議院議員等ニ當選セリ
明治六年十月生、兵庫縣平民

現ニ戰時船舶管理局評議員、臨時財政經濟調査會臨時委員、神戸市會議員、參事會員、學務委員、市内鐵道改良調査委員等タリ

平尾喜三郎

明治六年十一月生、沖繩縣平民

横山章

明治七年一月生、石川縣士族、鐵業
勳四等

東京物理學校卒業○明治四十年以降石川縣地方森林會議員(三回)、同山林會副會長、金澤商業會議所會頭(三回)、日本大博覽會協贊會、出品協會、金澤市商工協會等ノ顧問、濟生會、國産獎勵會、小野慈善院等ノ評議員、大日本武德會支部常議員、日本赤十字社支部、石川縣物産陳列館等ノ商議員ニ舉ケラレ、衆議院議員ニ當選ス、又横山鐵業部、溫泉電軌株式會社、倉庫精鍊株式會社、ボルネオ護謨株式會社等ノ社長、加州銀行、金澤電氣瓦斯株式會社、伯刺西爾拓

殖株式會社等ノ取締役、日本硬質陶器株式會社、上海電氣公司、日本タイプライター株式會社等ノ相談役トナレリ

秋山源兵衛

明治七年九月生、山梨縣平民

慶應義塾卒業○明治三十四年以降三等郵便局長ニ任シ、山梨縣會議員、副議長、所得稅調査(數回)營業稅調査ノ各委員等ニ舉ケラル、現ニ秋山銀行主タリ

竹内權兵衛

明治八年十月生、茨城縣平民

大正六年日本赤十字社支部商議員ヲ囑託セララル、又茨城縣農工銀行監査役タリ

高橋隆一

明治八年十月生、島根縣平民

明治三十七年以降三等郵便局長ニ任シ、島根縣地方森林會議員(三回)、同山林會、明治神宮奉贊會支部等ノ評議員、日本赤十字社支部商議員、今市稅務署營業稅審查、同相續稅審查(二回)、島根縣産業調査會等ノ委員ニ舉ケラレ、島根縣農工銀行、簸山銀行、同米券倉庫株式會社、簸上鐵道株式會社、出雲電氣株式會社(社長)、松江製紙株式會社、關西電氣化學株式會社、東亞蠶絲株式會社等ノ取締役、島根縣信用組合聯合會監事等トナレリ

三木與吉郎

明治八年十一月生、德島縣士族、商
勳四等

明治四十年以降撫養稅務署所得稅調査(三回)、同宅地賃賃價格調査、丸龜稅務監督局所得稅審查等ノ委員ニ舉ケラレ、德島縣會議員、衆議院議員等ニ當選ス、又株式會社三木商店社長、大同藍株式會社、阿波製絲株式會社等ノ取締役タリ

中山 嘉兵衛 商 明治十年二月生、鹿兒島縣平民

明治四十年以降岩川稅務署相續稅審查、同營業稅調查、同所得稅調查等ノ委員、日本赤十字社支部商議員、鹿兒島縣酒造組合聯合會長等ニ舉ケラレタリ

島 定治郎 商 明治十年三月生、大阪府平民

慶應義塾ニテ修學、米、露、清三國視察○現ニ日本硝子工業株式會社、日米板硝子株式會社等ノ社長、大阪臨港土地株式會社、浪速紡織株式會社、日本絹布株式會社、大日本炭礦株式會社等ノ取締役、日露漁業株式會社、大阪アルカリ株式會社等ノ監査役タリ

富 永 猿 雄 農 明治十二年三月生、熊本縣士族

成 清 信 愛 明治十九年一月生、大分縣士族

尋常中學傳習館卒業、早稻田大學ニテ修學○大正五年以降兩豐銀行、宇佐參宮鐵道株式會社等ノ取締役タリ

櫻井 伊兵衛 商 明治二十年十一月生、群馬縣平民

開成中學校卒業、農業及園藝業ヲ修ム○明治四十三年以降高崎板紙株式會社、同製鉛株式會社、群馬紡績株式會社、上毛製粉株式會社等ノ取締役、高崎銀行監査役、上毛貯藏銀行相談役トナレリ

○現在職員表(大正八年十二月十五日)

書記官長 一等一級 從四、勳三 柳田 颯男

▲議事課

書記官 五等四級 課長 從六、勳六 (兼) 成 瀨 達

(兼) 河井 彌八

屬

一等(月一〇〇) 從六、勳六 川村 種次

一等一級 從七、勳七 興津 健夫

一等二級 勳八 矢野 勝太郎

▲委員課

書記官

三等一級 課長 正五、勳四 河井 彌八

五等(兼) 副檢查官 從六 岡 正路

(兼) 成 瀨 達

屬

(兼) 長谷川 赴夫

一等一級

勳七 花房 崎太郎

三等六級

(兼) 矢野 勝太郎

三等八級

勳八 石橋 徳作

書記官

勳八 竹澤 祿三郎

六等六級

課長 正七 長谷川 赴夫

(兼) 岡 正路

(兼) 成 瀨 達

(兼) 長 世 吉

速記士

正七、勳七 伊藤 新太郎

速記技手

勳七 薦野 孝卿

一等(月一〇〇)

一等一級 山本 眞太郎

同 川口 芳之助

一等二級 山口 金太郎

同 小菅 熊之助

2102
2103

明陽里
東京市京橋區明陽里二丁目

田嶋人
東京市京橋區明陽里二丁目

資利證券株式會社

大正八年十二月二十三日發行
大正八年十二月二十日印刷

二二七



